

平成 26 年度版

水道事業概要

H26. 4. 1～H27. 3. 31

大東市上下水道局

事業の沿革
と推移

機構および
職制

給水状況

料金調定

給水装置工事
及び修繕工事状況

財務状況

施

設

広

報

目 次

I 事業の沿革と推移

1 事業の沿革	1
(1) 第5回拡張事業	2
(2) 老朽管更新事業	3
(3) I T (情報技術)の活用	4
2 事業の推移	6
3 業務量の概要	21
(1) 業務の推移	21
(2) 市内水道管口径別延長	22
① 導水管口径別延長	22
② 送水管口径別延長	22
③ 配水管口径別延長	23

II 機構および職制

1 機構図	25
2 事務分掌	25
3 職員配置表	26
4 年齢別職員構成	26
5 勤続年数別職員構成	27
6 年度別・職種別職員数	27
7 所属別・職種別職員構成	28
8 職員給与費	28
9 電算業務概要	29
(1) 電算処理に伴う業務内容	29
(2) 電算機器構成・明細	30

Ⅲ 給 水 状 況

1 配 水 区 域 図	31
2 受 ・ 配 水 系 統 図	33
3 配 水 量	35
(1) 月 間 配 水 量 の 推 移	35
(2) 系 統 別 毎 月 配 水 量	36
(3) 系 統 別 一 日 平 均 配 水 量	36
(4) 月 別 一 日 最 大 配 水 量 の 系 統 別 配 水 量	38
4 月 別 電 力 使 用 量 比 較 表	38
5 用 途 別 年 間 使 用 水 量	40
(1) 用 途 別 年 間 使 用 水 量 比 較 表	40
(2) 用 途 別 ・ 段 階 別 給 水 量 比 較 表	42
6 大 口 需 要 者 一 覧 表	44
7 水 質 検 査 表	45
8 配 水 量 分 析 表	47

Ⅳ 料 金 調 定

1 料 金 表	49
(1) 水 道 料 金 表	49
(2) メーター使用料金、予納金および加入金表	49
2 水 道 料 金 調 定 収 入	50
3 メーター使用料金調定収入	51
4 年 度 別 調 定 お よ び 料 金 収 納 状 況 表 （水道料金＋メーター使用料金）.....	52
5 水 道 料 金 調 定 等 件 数 一 覧 表	54
6 水 道 料 金 等 収 納 種 別 件 数 一 覧 表 （納付書等）	56
7 月 別 検 針 状 況 表	58
8 府 下 各 市 水 道 料 金 比 較 表	59
9 料 金 変 遷 表	61
(1) 水 道 料 金 変 遷 表	61

(2) 加 入 金 変 遷 表	63
10 手 数 料 一 覧 表	64

V 給水装置工事および修繕工事状況

1 給 水 装 置 工 事 実 績 表	65
2 量水器関係工事实績表	65
(1) 開 栓 ・ 閉 栓 等	65
(2) 量 水 器 取 替	65
3 修 繕 工 事 実 績 表	66
(1) 屋 内 ・ 外 修 繕	66
(2) 道 路 上 漏 水 修 繕	67
4 指定給水装置工事事業者	68

VI 財 務 状 況

1 収益的・資本的収支構成図	69
2 収 益 的 収 支	70
3 資 本 的 収 支	72
4 貸 借 対 照 表	74
(1) 借 方	74
(2) 貸 方	76
5 企 業 債 償 還 明 細 書	78
6 企業債利率別未償還残高	79
7 有 形 固 定 資 産 明 細 書	80
(1) 有 形 固 定 資 産 明 細 書	80
(2) 投 資	80
8 経 営 分 析	82
(1) 収 益 分 析	82
(2) 費 用 分 析	82

(3) 経 営 分 析 表	84
(4) 業 務 分 析 表	86
9 費 用 構 成 表	88
10 水 道 料 金 原 価 表	90
11 東部大阪各市決算比較表	92

VII 施 設

1 施 設 位 置 図	97
2 施 設 概 要	99
(1) 中 央 管 理 セ ン タ ー	99
(2) 灰 塚 配 水 場	100
(3) 東 部 配 水 場	101
(4) 東 部 第 二 配 水 場	102
(5) 東 部 第 二 高 区 配 水 場	103
(6) 東 部 第 三 配 水 場	104
(7) 東 部 第 四 配 水 場	105
(8) 東 部 第 五 配 水 場	106
(9) 水 質 監 視 モ ニ タ ー	107
3 水 源 別 計 画 水 量 表	108
4 管 路 用 地 等	108

VIII 広 報

1 広報だいとう掲載記事	109
--------------------	-----

I 事業の沿革と推移

1 事業の沿革

2 事業の推移

3 業務量の概要

I 事業の沿革と推移

1 事業の沿革

拡張事業名 工 期	事 業 費	給 水 区 域	基 本 計 画			
			給水人口	1 日 最大配水量	1 人 1 日 最大配水量	水 源
創 設 (住道上水 株式会社) 昭和6年7月6日 └ 昭和7年5月6日	千円 78	住道村一円 (東六郷村の 一部を含む)	人 6,000	m ³ 1,350	ℓ 225	浅 井 戸
第1回拡張事業 昭和27年7月1日 └ 昭和29年3月31日	 22,800	住道町一円 (旧盾津町の 一部を含む)	 9,800	 3,446	 352	深 井 戸 大阪府営水道 (昭和26年7月1日 受水開始)
第2回拡張事業 (第2拡張変更) 昭和30年10月1日 └ 昭和40年3月31日	 318,711	大東市一円と 旧河内市の一部	 50,000	 14,000	 280	深 井 戸 大阪府営水道 大阪市営水道
第3回拡張事業 昭和40年4月1日 └ 昭和53年3月31日	 1,548,800	大東市内一円 (龍間地区の一部 を除く) と 東大阪市の一部	 96,000	 43,200	 450	深 井 戸 大阪府営水道 大阪市営水道
第4回拡張事業 昭和50年4月1日 └ 平成3年3月31日	 4,073,700	大東市内一円 (龍間地区の一部 を除く) と 東大阪市の一部	 130,000	 61,000	 469	大阪府営水道 大阪市営水道
第5回拡張事業 平成3年4月1日 └	7,000,000 (認可値 4,500,000)	大東市内一円 (龍間地区の一部 を除く)	133,000 (認可値 141,000)	64,000 (認可値 70,000)	481 (認可値 496)	平成23年度より 大阪広域水道企業団 (認可時) 大阪府営水道 大阪市営水道

(1) 第5回拡張事業

本事業は、近年における給水人口および水需要の停滞から、事業の見直しを実施し、計画給水人口133,000人、計画1日最大給水量64,000m³で執行しています。

主な事業概要

①配水方式の変更

東部配水場からのポンプ加圧方式を、大阪広域水道企業団の受水圧力を利用して揚水（ブースターポンプを設置）し、東部第二配水場からの自然流下方式に改める。

②「安定・安全な水」の供給のための施設

配水池貯留時間を現行の8時間から12時間に改める。

耐震対策・赤水対策として、耐震施設の築造、老朽管の布設替えを図る。

給水条件の均等化・水源の相互運用を図るため、配水管の管網整備を図る。

事業執行にあたっては、ランニングコストの削減、災害に強い、環境にやさしい施設造りを目指すものです。

・事業概要

	第 5 回 拡 張 事 業			
拡 張 事 業 内 容	送水ポンプ場	配水管 34,591m		
	3ヶ所	φ 800mm× 415m		
	送水管 1,110m	φ 600mm× 5,450m		
	φ 600mm×400m	φ 500mm× 2,960m		
	φ 400mm×640m	φ 400mm× 1,430m		
	φ 200mm× 70m	φ 300mm× 2,105m		
		φ 200mm× 881m		
	配水池	φ 150mm×10,996m		
	8,000m ³ × 1 池	φ 100mm×10,354m		
	6,000m ³ × 1 池			
		用地買収	2,282m ²	
		用地造成	4,782m ²	
	耐震性緊急貯水槽（100m ³ ） 1 基			
年 月 日	申請年月日	平成 3 年 1 月18日（大東水第2633号）		
	認可年月日	平成 3 年 3 月30日（厚生省生衛第325号）		
	工事着手年月日	平成 3 年 4 月 1 日		
		事業継続中		
事業費	7,000,000,000円			
基本計画	給水人口	133,000人	（※認可値	141,000人）
	1日最大給水量	64,000m ³	（※認可値	70,000m ³ ）
	一人1日最大給水量	481ℓ	（※認可値	496ℓ）

・本年度拡張工事内容

<主たる事業>

- ・北条8号線配水管布設工事

（N S形耐震管）φ100mm他×40m

(2) 老朽管更新事業

平成21年度から、ライフラインの確保のため老朽管更新事業に、本格的に着手しました。
本事業につきましては、布設後40年以上経過している配水支管（給水分岐されている配水管）から、優先して布設替えを行っています。

・本年度工事内容

平成26年度は、国道170号線（昭和40年度布設）・深野南寺方大阪線（昭和40年度布設）・扇町地内（昭和37年）・新田2号線（昭和40年度布設）の配水管を耐震管に布設替えしました。

<事業一覧>

- ・ 国道170号線配水管布設替工事（H26－1～2）
 N S形耐震管 $\phi 200\text{mm} \times 555\text{m}$
- ・ 深野南寺方大阪線配水管布設替工事（H26－1～2）
 N S形耐震管 $\phi 200\text{mm} \times 525\text{m}$
- ・ 扇町地内配水管布設替工事（H26－1）
 N S形耐震管 $\phi 150\text{mm} \times 315\text{m}$
- ・ 新田2号線配水管布設替工事（H26－1）
 N S形耐震管 $\phi 150\text{mm} \times 170\text{m}$



国道170号線配水管布設替工事（H26－1）

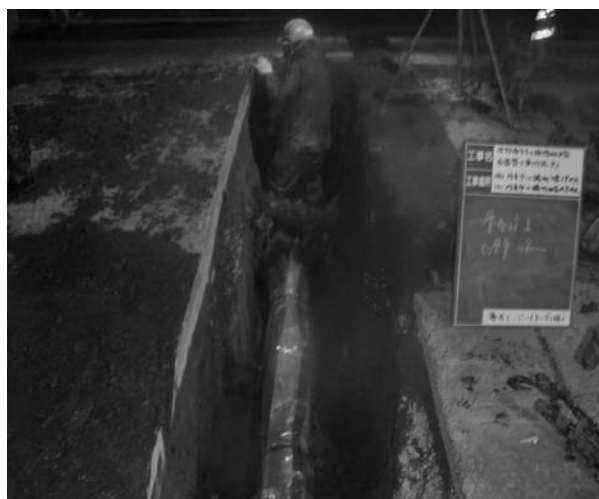
北条六丁目地内

N S形耐震管 $\phi 200\text{mm}$

深野南寺方大阪線配水管布設替工事
（H26－2）

御領一丁目地内

N S形耐震管 $\phi 200\text{mm}$



(3) I T（情報技術）の活用

① 水道施設情報システム

平成9年度から水道管管理情報システムの構築を始め、基図・戸番図の作成、各種台帳・図面のファイリングを行い、平成12年10月より運用しています。

また、継続した各種台帳・図面のファイリングおよびデーター修正と共に、検針データーを定期的に取り込むことにより、変更の多い水道メータ情報も常に最新の状態で管理しています。

これにより、窓口業務での施設情報の表示、検索などに迅速に対応しています。

② 設計・積算支援システム

平成13年4月から設計積算支援システムを導入し、設計図面作成、数量計算、設計書作成の効率化を図っています。

③ 給水装置工事受付システム

平成22年度の電算処理システム変更に伴い、給水装置工事受付システムを平成22年3月末から導入しています。



機 器 構 成	台 数
1. マッピングシステム及びファイリングシステム	
(1) サーバ及びサーバ周辺機器	
①サーバ (Express5800/R120e-1E)	1 台
②サーバ (Express5800/R120e-2E)	1 台
③バックアップデータカートリッジ	1 台
④無停電電源装置	2 台
⑤17型ディスプレイ	1 台
(2) クライアント及びクライアント周辺機器	
①パソコン	4 台
②19型ディスプレイ	4 台
2. 設計積算CADシステム	
(1) パソコン	4 台
(2) 19型ディスプレイ	4 台

機 器 構 成	台 数
3. 給水装置工事受付システム	
(1) サーバ及び周辺機器	
①サーバ (Express5800/R120e-1E)	1 台
②無停電電源装置	1 台
4. その他周辺機器及び入出力装置	
(1) ターミナルアダプター	1 台
(2) A3サイズカラースキャナ	1 台
(3) A3サイズカラーレーザープリンタ	1 台
(4) B0サイズカラープロッタ	1 台

2 事業の推移

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和4年度) S 4. 10. 6		・住道上水株式会社設立の件申請
(昭和5年度) S 5. 9. 3 S 6. 3. 2 S 6. 3. 6		・住道上水株式会社設立の件認可（大阪府指令土道第1128号） ・住道上水株式会社設立期限伸張の件申請 ・住道上水株式会社設立期限伸張の件認可（大阪府指令土道第1128号）
(昭和6年度) S 6. 5. 24 S 6. 7. 6 S 6. 7. 20 S 6. 10. 19		・住道上水株式会社設立 ・住道上水株式会社工事着手 ・水道使用規則に関する件申請 ・水道使用規則に関する件認可（大阪府指令土道第1128号）
(昭和7年度) S 7. 5. 5 S 7. 5. 6 S 7. 5. 23 S 7. 5. 24		・通水開始の件申請 ・住道上水株式会社工事完成 ・水道工事出来高の件申請 ・通水開始の件認可（大阪府指令土道第472号） ・水道工事出来高の件認可（大阪府指令土道第474号） ・通水開始
(昭和11年度) S 12. 1. 1		・住道町制の施行
(昭和24年度) S 24. 5. 10 S 24. 6. 13 S 24. 7. 1		・町営移管の件申請 ・町営移管の件認可（大阪府指令土道第591号） ・料金改定実施
(昭和25年度) S 25. 12. 13 S 26. 1. 17	・第1回拡張事業の件申請（住水第123号） ・第1回拡張事業の件認可（大阪府指令土道第1763号）	
(昭和26年度) S 26. 7. 1		・大阪府営水道受水開始
(昭和27年度) S 27. 7. 1	・第1回拡張事業着手	
(昭和28年度) S 28. 4. 1 S 29. 3. 31	・第1回拡張事業完成	・料金改定実施

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和29年度) S 29. 7. 1 S 30. 1. 1	・第2回拡張事業の件申請(住水第401号)	・料金改定実施
(昭和30年度) S 30. 4. 1 S 30. 5. 27 S 30. 10. 1	・第2回拡張事業の件認可(厚生省阪衛第270号) ・第2回拡張事業着手	・大阪府営水道料金改定(12.50円/㎥)
(昭和31年度) S 31. 4. 1		・大東市制の施行
(昭和33年度) S 33. 7. 1 S 34. 3. 19 S 34. 3. 30	・第2回拡張変更事業の件申請 ・第2回拡張変更事業の件認可(厚生省阪衛第628号)	・城東水道組合が解散し本市と河内市に分轄統合
(昭和34年度) S 34. 4. 1 S 34. 9. 1	・第2回拡張変更事業着手	・料金改定実施
(昭和36年度) S 36. 4. 1		・地方公営企業法の財務規定一部適用
(昭和37年度) S 37. 9. 1		・料金改定実施・予納金制度実施
(昭和39年度) S 39. 11. 27 S 39. 12. 21 S 40. 2. 18 S 40. 3. 31	・第3回拡張事業の件申請 ・第3回拡張事業の件認可(厚生省収環第519号) ・第2回拡張事業完成	・委託集金制度採用(私人委託)
(昭和40年度) S 40. 4. 1	・第3回拡張事業着手	・地方公営企業法の全部適用(水道局発足) ・大阪府営水道料金改定(16.00円/㎥)
(昭和41年度) S 41. 4. 1 S 42. 3. 31	・東部第二配水場および加圧ポンプ場竣工(旧.寺川配水場)	・料金改定実施
(昭和42年度) S 42. 6. 1		・郵便局口座振替制度採用

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和43年度) S 43. 4. 1 S 43. 8. 1		・ 自主納付制度採用 ・ 大阪市営水道分水料金改定 (16.00円／m³)
(昭和45年度) S 45. 4. 1 S 45. 10. 1		・ 銀行口座振替制度採用 ・ 委託検針制度採用（法人委託）
(昭和47年度) S 47. 7. 13 S 47. 9. 17 S 48. 1. 5 S 48. 3. 1		・ 昭和47年 7 月豪雨による浸水（被災者に対する減免措置） ・ 台風20号による浸水（被災者に対する減免措置） ・ 地下水涵養実験開始 ・ 大阪市営水道分水料金改定 (25.00円／m³)
(昭和48年度) S 48. 7. 31 S 48. 8. 15 S 48. 8. 16 S 48. 9. 4 S 48. 9. 5 S 48. 11. 5		・ 琵琶湖異常渇水により淀川の第 1 次取水制限始まる（上水道10%、工業用水道15%） ・ 琵琶湖異常渇水により淀川の第 2 次取水制限始まる（上水道15%、20日から20%、工業用水道25%） ・ 第 2 次取水制限から第 1 次取水制限に一時緩和 ・ 第 2 次取水制限（大阪府営水道・大阪市営水道）始まる ・ 第 2 次取水制限から第 1 次取水制限に緩和 ・ 第 1 次取水制限解除
(昭和49年度) S 49. 6. S 49. 10. S 49. 10. 15 S 49. 11. 1 S 49. 12. 1 S 50. 2. 28 S 50. 3. 31	・ 地下水代替導水管布設工事着手 ・ 第 4 回拡張事業の件申請 (大東水第115号) ・ 第 4 回拡張事業の件認可 (厚生省環第338号)	・ 地下水涵養実験終了 ・ 大阪府営水道料金改定（19.70円／m³） ・ 加入金制度実施 ・ 全井停止 ・ 料金改定実施・電算機導入 ・ 下水道使用料徴収事務受託
(昭和50年度) S 50. 4. 1 S 50. 8. 26 S 50. 9. 1 S 50. 10. 1	・ 第 4 回拡張事業着手 ・ 地下水揚水休止	・ 台風 6 号、8 月 6 ～ 7 日豪雨による浸水（被災者に対する減免措置） ・ 大阪市営水道分水料金改定 (50.00円／m³)

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和51年度) S 51. 4. 30 S 51. 7. 1 S 51. 7. 2 S 51. 10. 1 S 51. 11. 1 S 52. 3. 31	・府水深野分岐取水開始 ・中垣内分岐廃止 ・五軒堀分岐廃止 ・東部配水場通水開始	・郵便物の料金後納制度利用開始 ・大阪府営水道料金改定 (29.70円／m³) ・料金改定実施 ・集金制度廃止
(昭和52年度) S 52. 4. 1 S 52. 8. 26 S 52. 10. 1 S 52. 11. 10 S 52. 12. 1 S 53. 1. 1 S 53. 1. 7 S 53. 2. 14 S 53. 3. 1 S 53. 3. 31	・東部配水池増設工事着手 ・第3回拡張事業完成 ・地下水代替導水管布設工事竣工	・全市内納付制度実施 ・伝票会計方式を採用 ・琵琶湖異常渇水 (－41cm) により府営水道の給水制限始まる (上水道10%、工業用水道15%) ・大阪府営水道料金改定 (43.70円／m³) ・機構改革実施 ・テープ交換による銀行口座振替制度実施 ・料金改定実施 (平均改定率20.4%) ・第1次取水制限解除 ・検針カードによる口座振替済通知を実施
(昭和53年度) S 53. 8. 31 S 53. 9. 1 S 53. 10. 1 S 53. 10. 23 S 54. 2. 9	・東部配水池増設工事竣工	・琵琶湖異常渇水 (－50cm) により府営水道の給水制限始まる (上水道10%、工業用水道15%) ・大阪府営水道料金改定 (48.70円／m³) ・料金改定実施 (平均改定率4.7%) ・琵琶湖水位 (－61cm) ・取水制限解除
(昭和54年度) S 54. 4. 1 S 54. 11. 1		・市外給水区域 (寝屋川市河北) を寝屋川市へ返還 ・地域別集中検針実施

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和55年度) S 55. 6. 2 S 55. 10. 1 S 56. 2. 26	・ 龍間地区給水のための送水管布設工事着手	・ RJE稼働開始 (OCR) ・ オンラインシステム開始 (市情報管理課と水道局) ・ 異常低温による凍結対策 (応急措置件数) 2月26日 直営 887件 3月6日 業者 2,019件 } 2,906 件
(昭和56年度) S 56. 9. 1 S 57. 2. 9 S 57. 3. 18 S 57. 3. 30 S 57. 3. 31	・ 東部第三配水場築造工事 ・ 東部第四配水場築造工事 ・ 灰塚配水場管理棟工事 ・ 南谷配水池築造工事	・ 異形管粉体塗装採用 ・ 水道事業用無線局開局 ・ 地下水揚水用 5、6、7、9、10号井廃止
(昭和57年度) S 57. 5. 24 S 57. 6. 1 S 57. 8. 10 S 58. 3. 31	・ 東部第四配水場通水開始 ・ 灰塚配水池4,500m ³ 増設工事 ・ 東部第五配水場築造工事	・ 大東市水道通水50周年並びに龍間地区通水記念式典 ・ テープ交換による郵便局口座振替開始 ・ 沈澱池、濾過池、気曝槽など除去
(昭和58年度) S 58. 4. 19 S 58. 6. 7 S 58. 10. 1 S 58. 11. 1 S 58. 12. 26 S 59. 2. 8	・ 東部第三配水場直送開始 ・ 灰塚配水場増設工事着手	・ 東部第五配水場完成並びに野外活動センター通水記念式典 ・ ガスクロマトグラフECD表示付導入 (トリハロメタンの測定開始) ・ オフコン (システム100/85) 導入 ・ オフコン稼働開始 (下水オンライン) (会計・設計業務) ・ 異常低温対策本部設置 (凍結による応急措置件数) 2月7日 直営 500件 ～9日 業者 472件 } 972 件

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和59年度) S 59. 5. 30 S 59. 7. 10 S 59. 10. 1 S 59. 10. 8 S 59. 11. 1 S 59. 11. 6 S 59. 12. 2 S 60. 1. 26 S 60. 2. 1 S 60. 3. 1 S 60. 3. 12 S 60. 3. 31	・灰塚配水場増設工事竣工	・機構改革実施 ・大阪府営水道料金改定 (57.20円/㎡) ・大阪市営水道分水料金改定(55.00円/㎡) ・琵琶湖異常渇水 (－55cm) により淀川の第1次取水制限始まる(上水道10%、工業用水道12%) ・「大東市渇水対策本部」の設置 ・琵琶湖異常渇水 (－75cm) により淀川の第2次取水制限始まる(上水道20%、工業用水道22%) ・琵琶湖水位－90cm史上第2位 ・琵琶湖水位－95cm(今期渇水最低水位) ・「渇水対策本部」から「水道対策部」に縮小 ・第2次取水制限から第1次取水制限に緩和 ・渇水対策の「水道対策部」を解散 ・取水制限56日ぶりに全面解除 ・節水活動が本格化した昭和59年11月～昭和60年3月までの5ヶ月間の配水量と前年同期の配水量と対比した場合、7.5%減となった
(昭和60年度) S 60. 4. 1 S 61. 1. 1 S 61. 3. 4	・東部第三配水池600㎡増設工事	・管理者制度発足 ・料金改定実施 (平均改定率10.2%)
(昭和61年度) S 61. 10. 17 S 61. 11. 28 S 61. 12. 28 S 62. 1. 27 S 62. 2. 10		・琵琶湖異常渇水 (－59cm) により淀川の第1次取水制限始まる (上水道10%、工業用水道12%) ・琵琶湖異常渇水 (－81cm) により淀川の第2次取水制限始まる (上水道20%、工業用水道22%) ・12月28日から4日間取水制限緩和 (上水道20%から15%) ・第2次取水制限から第1次取水制限に緩和 ・取水制限116日ぶりに全面解除
(昭和62年度) S 62. 4. 1 S 62. 10. 1 S 62. 11. 1		・給水引き込み管の管種を鉛管からHIVPに変更 ・オフコンの機種変更 (システム3100モデル60) ・料金調定収納業務稼働

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(昭和63年度) S 63. 9. 24 S 63. 10. 1	・ 管末圧力監視装置設置	・ 水道管漏水調査実施
(平成元年度) H 1. 4. 1 H 2. 1. 1		・ 消費税法適用（但し本市は未転嫁） ・ 大阪府営水道料金消費税（外税）導入 ・ 大阪市営水道分水料金消費税(外税)導入 ・ 市納金（給水工事費）の予納に関する事務手続変更
(平成2年度) H 2. 4. 1 H 3. 1. 1 H 3. 1. 18 H 3. 3. 30 H 3. 3. 31	・ 第5回拡張事業の件申請(大東水第2633号) ・ 第5回拡張事業の件認可（厚生省生衛第325号） ・ 第4回拡張事業完成 ・ 南谷配水池廃止	・ ハンディターミナルによる計量業務開始 ・ 給水装置工事許可申請受付業務のOA化
(平成3年度) H 3. 4. 1 H 3. 6. 1 H 3. 7. 16 H 3. 8. 26 H 4. 3.	・ 第5回拡張事業着手 ・ 府営水道新灰塚分岐開栓 ・ 東部第二高区配水場建設用地買収	・ 給水装置工事許可申請等の様式全面変更 ・ 4週6休制施行 ・ 琵琶湖総合開発特別措置法による琵琶湖治水および水資源開発事業が概成（琵琶湖水位－150cmまで利用可能となる）
(平成4年度) H 4. 4. 1 H 4. 7. 10 H 4. 8. 1 H 4. 12. 28 H 5. 1. 5	・ 東部第二高区配水場築造工事着手 ・ 府道・高槻橋本線配水管布設工事その1・2 竣工 ・ 市道・野崎7号線他配水管布設替工事竣工	・ 検針業務全面委託 ・ オフコンの機種変更（システム3100モデルA95）
(平成5年度) H 5. 4. 1 H 5. 6. 1 H 5. 7. 1 H 5. 10. 15 H 5. 12. 1 H 6. 3. 31	・ 東部第二高区配水幹線布設工事(第1・2工区)竣工 ・ 東部第二高区配水場築造工事竣工	・ 大阪府営水道料金改定（74.50円／m ³ ・外税） ・ 大阪市営水道分水料金改定（74.00円／m ³ ・外税） ・ 料金改定実施（平均改定率24.7%） ・ 水質基準改定・大阪府市町村水道水質共同検査委託実施

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(平成6年度) H 6 . 4 . 1 H 6 . 7 . 2 H 6 . 8 . 22 H 6 . 9 . 3 H 6 . 9 . 10 H 6 . 10 . 4 H 6 . 11 . 14 H 7 . 1 . 1 H 7 . 1 . 17 H 7 . 1 . 18～ 3 . 10 H 7 . 3 . 15	・ 東部第二高区配水場運用開始 ・ 都市計画道路・諸福中垣内線配水管布設工事竣工 ・ 府道・八尾枚方線配水管布設工事竣工	・ 市外給水区域(東大阪市加納)を東大阪市へ返還 ・ 琵琶湖異常渇水(－94cm)により府営水道第1次取水制限(10%) ・ 琵琶湖異常渇水(－103cm)により府営水道第2次取水制限(15%) ・ 琵琶湖異常渇水(－116cm)により府営水道第3次取水制限(20%) ・ 取水制限全面解除 ・ 水道料金納入通知書などにプライバシー保護のため三つ折はがき採用 ・ 阪神淡路大震災 ・ 阪神淡路大震災被災地(兵庫県西宮市)へ応急給水班・施設復旧班を派遣
(平成7年度) H 8 . 2 . 1 H 8 . 3 . 13 H 8 . 3 . 15 H 8 . 3 . 29	・ 御領土地区画整理事業に伴う配水管布設工事竣工 ・ ループ配水幹線布設工事(第1工区) φ 600mm×91m	・ 南廻りループ配水幹線布設工事着手 ・ 東部第三配水場送水ポンプ容量増設(18.5KW/h→45KW/h)
(平成8年度) H 8 . 5 . 21 H 8 . 6 . 26 H 8 . 7 . 1 H 8 . 7 . 24 H 9 . 1 . 22 H 9 . 3 . 24 H 9 . 3 . 24 H 9 . 3 . 31	・ 東部配水場内送配水管施設改良工事(管工事) ・ 南廻りループ配水幹線配水管布設工事(第2・4～7工区) φ 600mm×520m	・ 安全対策事業工事着手 ・ 規制緩和を内容とする水道法の一部改正 ・ 灰塚配水場内応急給水栓設置(災害対策用) ・ 大東市病原性大腸菌O-157対策本部設置 ・ 異常低温凍結事故対策本部設置 1月22日 直営 323件 ～23日 業者 217件 } 540件 ・ 大阪府水道震災対策相互応援協定締結
(平成9年度) H 9 . 4 . 1 H 9 . 7 . 9 H 9 . 10 . 1 H 10 . 3 . 25	・ 水道管管理情報システム導入着手 ・ 南廻りループ配水幹線推進工事(第B工区)他配水管布設工事 φ 600mm×277m	・ 三階直圧給水試験的導入取扱要綱を制定、実施 ・ 三階直圧給水試験的導入指導基準を制定、実施 ・ 給水引き込み管の管種をHIVPからPPに変更 ・ 公共工事などに係る入札結果を広報誌に掲載

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(平成10年度) H10. 4. 1 H10. 7. 22 H11. 3. 8 H11. 3. 10 H11. 3. 31	・南廻りループ配水幹線布設工事（第8～10工区）φ600mm×408m	・料金改定実施（消費税転嫁（外税）による改定 平均改定率1.8%） ・加入金について消費税外税化 ・水道法の一部改正に伴う指定工事業者制度実施 ・大阪府営水道高度浄水処理水供給開始 ・オフコン機種変更 (Express5800モデル 670AD) ・安全対策事業工事完了
(平成11年度) H11. 4. 1 H11. 5. 10 H11. 6. 30 H11. 8. 5 H12. 2. 15 H12. 2. 20 H12. 2. 29 H12. 3. 15～ 3. 17 H12. 3. 30	・恩智川水管橋架設工事 φ600mm×37m ・南廻りループ配水幹線（第13工区）布設工事 φ600mm×162m ・府水との災害対策管設置（産大前） ・南廻りループ配水幹線推進工事（第A工区）φ600mm×77m ・鍋田川水管橋架設工事 φ600mm×37m ・太子田橋架設工事他 φ400mm×90m	・コンビニエンスストア（ローソン・ファミリーマート）、郵便局での料金収納取扱実施 ・東部第四・五配水場潜水工法による配水池清掃 ・大阪市営水道高度浄水処理水の全給水区域通水
(平成12年度) H12. 7. 10 H12. 9. 9 H12. 9. 18 H12. 10. 1 H12. 12. 1 H13. 2. 4 H13. 2. 11 H13. 2. 23 H13. 3. 30	・水道管管理情報システム運用開始 ・南廻りループ配水幹線推進工事（第C～D工区）φ600mm×143m ・太子田橋梁添架管接合工事他 φ400mm×154m ・南廻りループ配水幹線（第11～12工区および第14工区）布設工事 φ600mm×412m ・設計積算システム構築業務竣工	・機構改革（係制の廃止） ・琵琶湖異常渇水（－95cm）により府営水道第1次取水制限（10%） ・取水制限解除（琵琶湖水位－50cm） ・大阪府営水道料金改定（88.10円／m ³ ・外税） ・ホームページの開設〔ようこそ大東の水道へ〕

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(平成13年度) H13. 4. 1		・料金改定実施（平均改定率11.6%） ・水道予納金制度廃止 ・加入金改定実施 ・灰塚配水場における宿日直業務を全面委託 ・公共工事の入札および契約の適正化の促進に関する法律の施行による発注の見直しおよび入札 ・契約に係る情報の公表などの実施
H13. 4. 2	・設計積算システム運用開始	
H13. 7. 1		・四條畷市水道局と相互応援給水協定締結
H13. 9. 7	・南廻りループ配水幹線(第15～16工区) 布設工事 φ 600mm×280m	
H14. 3. 8	・耐震性緊急貯水槽100m ³ ×1基設置	
H14. 3. 18	・老朽管更新事業（市道・三住扇町線他） 竣工 φ 150mm×1,520m	
H14. 3. 31		・企業手当廃止
(平成14年度) H14. 4. 1		・大阪市営水道分水料金改定(H14. 4. 1～84.00円／m³・外税) ・漏水減免規定の細目の改正 ・建設工事に係る資材の再資源化などに関する法律の施行による契約事務手続などの変更 ・門真市水道局と相互応援給水協定締結
H14. 7. 15		
H14. 9. 18		
H14. 10. 30	・隣接市との相互連絡管工事（門真市）	
H14. 11. 1		・納入通知書などの形式変更 (封書タイプからはがきに)
H14. 12. 2		・寝屋川市水道局と相互応援給水協定締結
H14. 12. 12	・隣接市との相互連絡管工事（寝屋川市）	
H15. 2. 25	・老朽管更新事業(府道・大東四條畷線他) 竣工 φ 150mm×586m φ 200mm×196m	
H15. 3. 20	・御領4丁目地内区域外給水解消工事 φ 150mm×786m	
(平成15年度) H15. 4. 1		・配水場運転管理業務の一部委託化
H15. 6. 25	・南廻りループ配水幹線(第17～18工区) 布設工事 φ 600mm×288m	
H15. 8. 1		・市内転居者の口座振替継続受付開始 ・コンビニエンスストアー収納窓口の拡大（2社から18社に） ・検針用ハンディおよびシステム更新 ・「水道ご使用量のお知らせ」様式変更
H15. 10. 1		
H15. 11. 1		

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(平成16年度) H16. 11. ~ H17. 1. H17. 2. 7 H17. 3. 1 H17. 3. 31 H17. 3. 31	・ 諸福中垣内線配水管布設工事 NS形耐震管 φ 150mm×558m ・ 老朽管更新事業（旧国道170号線） SⅡ形耐震管 φ 200mm×409m	・ 市内全域漏水調査の実施 ・ 東大阪市水道局と相互応援給水協定締結 ・ 水質検査計画の策定、公表 ・ NS形耐震管採用
(平成17年度) H17. 4. 1 H17. 9. 1 H17. 11. 1 H18. 2. 27 H18. 3. 20 H18. 3. 21	・ 南廻りループ配水幹線（第19-1工区） 布設工事 φ 600mm×73m	・ 全戸検針実施（閉栓中メーターを検針） ・ 設計積算、管路管理情報システムのハードウェア更新 ・ 配水場運転管理業務の全面委託 ・ 納付書等のバーコードをEANコードに変更 ・ 緊急給水拠点確保事業実施（灰塚配水場内緊急遮断弁設置）
(平成18年度) H18. 4. 1 H18. 7. 5 H18. 10. 5 H18. 10. 10 H18. 11. 14 H18. 11. 22 H18. 12. 22 H18. 12. 27 H19. 3. 19	・ 東部第二配水場建設等工事着手 ・ 隣接市との相互連絡管工事（門真市） ・ 南廻りループ配水幹線（第19-2～第22工区・第27工区）布設工事 φ 600mm×585m	・ 直結増圧式給水試行要綱の制定施行 ・ 口座振替データのオンライン伝送開始 ・ 門真市水道局と相互応援給水協定締結（三箇4丁目） ・ 郵便入札制度開始 ・ 東部第五配水場緊急遮断弁設置 ・ 東部第二配水区域（自然流下）を東部第二高区配水区域（自然流下）に変更 ・ 東部第二配水区域（自然流下）を廃止
(平成19年度) H19. 4. 3 H19. 7. 26 H19. 9. 1 H19. 10. 29 H20. 2. 19 H20. 3. 18 H20. 3. 21 H20. 3. 24	・ 旧170号線配水管改設工事 NS形耐震管 φ 200mm×91.5m ・ 諸福中垣内線配水管布設工事 NS形耐震管 φ 150mm×484m ・ 市道・氷野東西線配水管布設工事 NS形耐震管 φ 300mm×239m ・ 南廻りループ配水幹線（第25工区・第26工区）布設工事 φ 600mm×235m	・ 東部第二配水場新管理棟運用開始（旧管理棟および配水池（1,800m³）運用停止） ・ AED（自動体外式除細動器）灰塚配水場に設置 ・ 東部配水場ポンプ室内アスベスト除去工事 ・ 東部第四配水場 緊急遮断弁設置

年 月 日	拡 張 事 項	主 な 事 項
(平成20年度) H20. 5. 1 H20. 6. 11 H20. 8. 1 H20. 10. 1 H20. 11. 10 H20. 11. 17 H20. 11. 28 H20. 12. 8 H20. 12. 19 H20. 12. 24 H21. 2. 19 H21. 3. 18 H21. 3. 20 H21. 3. 23 H21. 3. 25	・ 灰塚 2 丁目地内配水管布設工事 N S 形耐震管 φ 300mm×52m ・ 大野 2 丁目配水管布設工事 N S 形耐震管 φ 150mm×108m ・ 氷野 1 丁目地内配水管布設工事 N S 形耐震管 φ 300mm×128m ・ 扇町地内配水管布設工事 N S 形耐震管 φ 400mm×96m ・ 南廻りループ配水幹線布設工事 (第23・24工区) φ 600mm×136m ・ 諸福中垣内線配水管布設工事 (第 9 工区・第10工区) N S 形耐震管 φ 150mm×229m ・ 東部第二配水場建設等工事完了 ・ 市道片町線附属街路南側 2 号線配水管 布設工事 N S 形耐震管 φ 150mm×75m	・ 給与振込データのオンライン伝送開始 ・ 東部第二配水池の運用 配水調整弁 (φ 800mm) 運用 ・ 東部第二配水場内緊急遮断弁設置 ・ 大東市役所玄関ドライ型ミスト装置設置 ・ 灰塚配水場中央管理センター運用開始 (東部第二配水場の新配水池からの 運用開始) ・ 第 1 回指定給水装置工事事業者研修会 (於東大阪市) の実施 ・ 南廻りループ配水幹線布設完了 (総延長3,760m) ・ 第 2 回指定給水装置工事事業者研修 会(於守口市) の実施 ・ 東部配水場内に大東市消防署東分署 を併設 ・ 灰塚配水場管理棟耐震補強工事
年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
(平成21年度) H21. 4. 1		・ 建物内喫煙禁止 ・ 老朽管更新事業本格的着手 ・ 機構改革 (料金課をお客さまセンター に改称し、工務課の給水グループを吸 収。配水場を工務課と統合し、施設課 に改称。3 課 1 配水場→2 課 1 セン ター) ・ 通勤用車両の敷地内駐車を有料化

年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
H21. 5. 11 H21. 9. 1 H21. 10. 1 H21. 12. 1 H21. 12. 15 H22. 3. 20 H22. 3. 25 H22. 3. 31	・府道八尾枚方線配水管布設工事(その7) (老朽管更新事業) ・府道大阪生駒線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 150mm～φ 300mm×39m (老朽管更新事業) ・市道灰塚大野南北線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 100mm～600mm×285m (老朽管更新事業) ・市道灰塚大野東西線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 100mm～300mm×347m	・ 休憩時間（12:45～13:00）を廃止 ・ 大阪市営水道分水料金改定 (70円/㎥・税抜) ・ 滞納整理業務全面委託 ・ 給水工事受付システム構築 ・ 全石綿管布設替完了
(平成22年度) H22. 4. 1 H22. 10. 1 H22. 10. 4 H22. 11. 2 H23. 1. 20 H23. 3. 11	(老朽管更新事業) ・ 市道太子田萱島線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 300mm×698m (老朽管更新事業) ・ 府道大阪生駒線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 300mm×222m	・ 新公営企業会計システム稼働 ・ 大阪府営水道分水料金改定 (78円/㎥・税抜) ・ 新料金システム稼働 ・ 給水工事受付システム稼働 ・ 料金改定実施（平均改定率－4.7%） ・ 大阪広域水道企業団の設立許可 (構成団体：37市町村) ・ 大阪広域水道企業団の構成団体の追加 および規約の変更許可 (構成団体：37→42市町村) ・ 東日本大震災発生、岩手県陸前高田市 に給水応援を派遣
(平成23年度) H23. 4. 1 H23. 9. 5 H23. 10. 4 H23. 12. 1	(老朽管更新事業) ・ 市道太子田萱島線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 300mm×239m (老朽管更新事業) ・ 市道新田中央線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 200mm×207m	・ 大東市水道局直結増圧式給水実施要綱 制定施行 ・ 直結増圧式給水設計施工指針制定 ・ 灰塚配水場管理棟別館築造 ・ 口座振替日の変更（14日→16日） ・ 残高不足による振替不能の全件を対象 に再振替を実施

年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
H23. 12. 19	(老朽管更新事業) ・市道北条寺川線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 200mm×367m	
H24. 2. 17	(老朽管更新事業) ・市道大野灰塚線配水管布設替工事 N S 形耐震管 φ 150mm×240m	・指定給水装置工事事業者研修会 (府統一型ブロック別開催、於守口市の実施)
(平成24年度) H24. 4. 1		・水道部の創設 ○水道局 ・水道部 (局の内部組織) ・総務課 ・お客さまセンター ・施設課 ○市長部局 ・水道部 (水道局との重複組織) ・下水道課 (街づくり部から移管 水道局敷地内に移転。)
H24. 8. 1	(老朽管更新事業) ・北条寺川線配水管布設替工事 (H24-1) N S 形耐震管 φ 200mm×91m	
H25. 1. 21	(老朽管更新事業) ・氷野太子田線配水管布設替工事 (H24-1～2) N S 形耐震管 φ 300mm×445m	
H25. 1. 23	(老朽管更新事業) ・大阪生駒線配水管布設替工事 (H24-1) N S 形耐震管 φ 300mm×146m	
H25. 3. 31		・水質監視モニター設備設置 (東部第二配水系中間)
(平成25年度) H25. 4. 1		・大東市水道料金等徴収業務委託 (H25. 4. 1～28. 3. 31) 検針・開閉栓・ 滞納整理に窓口を加えた包括委託
H25. 9. 26	・灰塚配水場ポンプ室築造等工事着手 (老朽管更新事業)	
H25. 10. 23	・新田2号線配水管布設替工事 (H25-1～2) N S 形耐震管 φ 150mm×481m	
H25. 10. 25	(老朽管更新事業) ・三年坂会所橋線配管布設替工事 (H25-1～2) N S 形耐震管 φ 150mm×613m	
H26. 3. 4		・四條畷市上下水道局と相互応援給水協定 締結
H26. 3. 17	(老朽管更新事業) ・太子田萱島線配水管布設替工事 (H25-1) N S 形耐震管 φ 300mm×241m	
H26. 3. 31		・灰塚配水場内配水池(1000m ³)を廃止

年 月 日	主 要 工 事	主 な 事 項
(平成26年度) H26. 4. 1		・新会計制度適用 ・消費税率改定（５％→８％） ・指定給水装置工事事業者研修会 （府統一型ブロック別開催、於枚方市の実施）
H26. 7. 16		
H26. 10. 23	(老朽管更新事業) ・深野南寺方大阪線配水管布設替工事 （H26－１～２） N S 形耐震管 φ 200mm×525m	
H26. 11. 4	(老朽管更新事業) ・国道170号線配水管布設替工事 （H26－１～２） N S 形耐震管 φ 200mm×555m	
H27. 2. 20	(老朽管更新事業) ・扇町地内配水管布設替工事 （H26－１） N S 形耐震管 φ 150mm×315m	
H27. 3. 16	(老朽管更新事業) ・新田2号線配水管布設替工事 （H26－１） N S 形耐震管 φ 150mm×170m	
H27. 3. 27	・灰塚配水場ポンプ室築造等工事完了	・水質監視モニター設備設置 東部第二配水系末端・大阪市水系末端
H27. 3. 31		

3 業務量の概要

(1) 業務の推移

項 目	26年度	25年度	24年度	23年度	22年度
行政区域内人口（人）	123,748	124,267	125,150	126,366	127,103
行政区域内世帯数（戸）	55,412	55,090	54,914	55,158	54,997
給水人口（人）	124,000	124,516	125,401	126,634	127,348
給水戸数（戸）	55,541	55,217	55,042	55,294	55,121
普及率（％）	99.9％	99.9％	99.9％	99.9％	99.9％
年間総配水量（ m^3 ）	14,083,832 (100%)	14,244,074 (100%)	14,424,000 (100%)	14,857,271 (100%)	15,132,538 (100%)
企業団水道（ m^3 ）	13,900,852 (98.7%)	14,066,343 (98.7%)	14,285,554 (99.0%)	14,666,442 (98.7%)	14,967,708 (98.9%)
大阪市水（ m^3 ）	182,980 (1.3%)	177,731 (1.3%)	138,446 (1.0%)	190,829 (1.3%)	164,830 (1.1%)
自己水（ m^3 ）	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
一日最大配水量（ m^3 ）	42,759 (7月24日)	44,438 (7月8日)	44,396 (7月18日)	47,431 (6月28日)	47,394 (7月21日)
一日最小配水量（ m^3 ）	33,052 (1月1日)	33,226 (1月1日)	33,546 (1月1日)	34,918 (1月1日)	35,140 (1月1日)
一日平均配水量（ m^3 ）	38,586	39,025	39,518	40,594	41,459
一人一日最大配水量（ ℓ ）	343	355	352	373	371
一人一日最小配水量（ ℓ ）	266	267	267	275	276
一人一日平均配水量（ ℓ ）	310	313	315	321	325
年間有収水量（ m^3 ）	13,329,900	13,559,309	13,686,194	13,935,975	14,317,200
有収率（％）	(94.6%)	(95.2%)	(94.9%)	(93.8%)	(94.6%)
年間無収水量（ m^3 ）	585,370	555,592	558,112	582,536	585,675
年間無効水量（ m^3 ）	168,562	129,173	179,694	338,760	229,663
配水管延長（ m ）	252,978	246,020	243,450	237,079	236,510
公設消火栓（基）	2,000	1,995	2,138	2,132	2,118
仕切弁（基）	4,600	4,492	3,826	3,801	3,778
空気弁（基）	137	137	197	197	196
供給単価（円）	160.76	160.54	160.46	161.48	167.91
給水原価（円）	158.75	159.74	165.98	167.17	160.25
職員数（管理者含む）（人）	26	24	27	29	30

(2) 市内水道管口径別延長

① 導水管口径別延長

(単位：m)

年 度 口径(mm)	26年度	25年度	24年度	23年度	22年度
φ 350以下	65	65	69	49	49
400	677	677	677	1, 063	1, 063
450	39	39	39	0	0
500	0	0	0	8	8
600	1, 025	1, 025	1, 021	5, 091	5, 091
合 計	1, 806	1, 806	1, 806	6, 211	6, 211

② 送水管口径別延長

(単位：m)

年 度 口径(mm)	26年度	25年度	24年度	23年度	22年度
φ 150以下	1, 453	1, 624	1, 624	2, 546	2, 546
200	1, 520	1, 521	1, 519	1, 405	1, 405
300	15	15	15	0	0
350	25	25	25	0	0
400	482	482	482	314	314
450	0	0	0	39	39
600	477	477	477	423	423
700	22	22	22	0	0
合 計	3, 994	4, 166	4, 164	4, 727	4, 727

③ 配水管口径別延長（管種別）

（単位：m）

口径(mm)	管種	年 度				
		26年度	25年度	24年度	23年度	22年度
φ 75	D I P	6,050	5,956	5,884	3,254	3,206
	C I P	113	113	122	145	153
	G P	148	148	148	314	314
	HIVP	33,867	32,977	30,537	19,339	19,261
φ 100	D I P	33,996	33,888	33,653	34,812	34,790
	C I P	417	422	565	614	641
	G P	69	69	13	0	0
	HIVP	345	345	350	309	309
φ 150	D I P	106,938	106,661	105,346	114,649	113,774
	C I P	1,324	1,510	2,686	2,951	3,325
	G P	168	168	169	191	194
φ 200	D I P	23,306	22,377	22,062	21,068	20,386
	C I P	366	764	1,214	2,308	2,966
	G P	209	209	212	165	178
φ 250	D I P	3,151	3,171	3,175	3,875	3,875
	C I P	1,482	1,987	2,194	2,047	2,317
	G P	74	74	74	61	61
φ 300	D I P	18,297	18,323	18,116	20,324	20,107
	C I P	1,161	1,161	1,249	74	74
	G P	535	535	535	263	263
φ 350	D I P	1,202	1,202	1,202	808	808
	G P	26	26	26	12	12
φ 400	D I P	1,703	1,703	1,704	2,305	2,305
	G P	8	8	8	0	0
φ 500	D I P	1,840	1,840	1,840	2,438	2,438
	C I P	506	506	506	0	0
	G P	96	96	96	0	0
φ 600	D I P	9,108	9,108	9,091	4,464	4,464
	G P	155	155	155	0	0
φ 700	D I P	75	75	75	0	0
φ 800	D I P	424	424	424	289	289
φ 2600	D I P	19	19	19	0	0
合 計		247,178	246,020	243,450	237,079	236,510

※DIP：ダクタイル鋳鉄管 CIP：鋳鉄管 GP：鋼管 HIVP：ビニール管

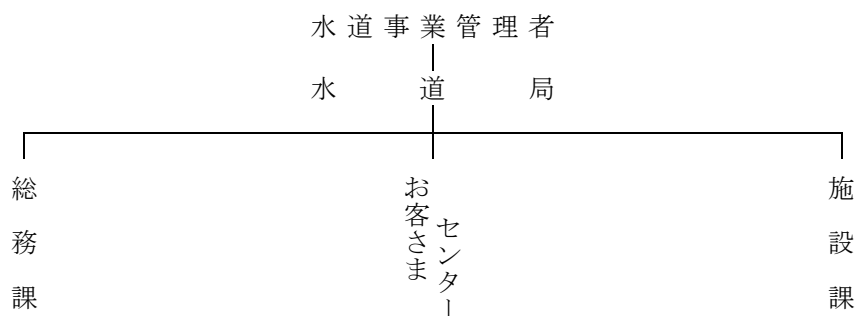
Ⅱ 機構および職制

- 1 機 構 図
- 2 事 務 分 掌
- 3 職 員 配 置 表
- 4 年 齢 別 職 員 構 成
- 5 勤 続 年 数 別 職 員 構 成
- 6 年 度 別 ・ 職 種 別 職 員 数
- 7 所 属 別 ・ 職 種 別 職 員 構 成
- 8 職 員 給 与 費
- 9 電 算 業 務 概 要

Ⅱ 機 構 お よ び 職 制

1 機 構 図

(平成21年4月1日施行)



2 事 務 分 掌

総務課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 水道事業の基本計画の策定および総合調整に関すること。
- (2) 文書および公印に関すること。
- (3) 職員の任免、給与、勤務時間その他の勤務条件、懲戒、研修およびその他の身分取扱に関すること。
- (4) 労務管理に関すること。
- (5) 庁舎管理に関すること。
- (6) 指定給水装置工事事業者の指定に関すること。
- (7) 予算編成および予算執行の調整に関すること。
- (8) 決算に関すること。
- (9) 財政計画および資金計画に関すること。
- (10) 主要事業の進行管理に関すること。
- (11) 資産の取得、管理および処分に関すること。
- (12) 契約および用度に関すること。
- (13) 公債および一時借入金に関すること。
- (14) 出納その他経理事務に関すること。
- (15) 電子計算機業務の運営管理および調整に関すること。
- (16) 課の所管に属する予算の編成および執行に関すること。
- (17) 他の課等の主管に属しないこと。
- (18) 局の庶務に関すること。

お客さまセンターにおいては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 料金、工事費その他収入の徴収および還付に関すること。
- (2) 水道使用に関する諸届の受付に関すること。
- (3) 使用水量の計量および用途の認定に関すること。
- (4) 開栓および閉栓に関すること。
- (5) メーターの管理に関すること。
- (6) その他計量に関すること。
- (7) 給水装置の基準に関すること。
- (8) 給水装置工事申込みの受付に関すること。

- (9) 給水装置工事の設計および施行に関すること。
- (10) その他給水装置に関すること。
- (11) センターの所管に属する予算の編成および執行に関すること。
- (12) センターの庶務に関すること。

施設課においては、おおむね次の事務をつかさどる。

- (1) 水道施設の整備計画に関すること。
- (2) 技術上の重要事項の調査、研究および調整に関すること。
- (3) 水道施設の改良に関すること。
- (4) 給水の緊急停止および給水制限に関すること。
- (5) 応急給水に関すること。
- (6) 配水管設備の受託工事に関すること。
- (7) マッピングシステムの運用管理に関すること。
- (8) 配水管設備の維持管理に関すること。
- (9) 給水装置の維持修繕に関すること。
- (10) その他維持修繕に関すること。
- (11) 受水および配水に関すること。
- (12) 配水場の運転操作および維持管理に関すること。
- (13) 配水場の衛生上の措置に関すること。
- (14) 水質管理に関すること。
- (15) 課の所管に属する予算の編成および執行に関すること。
- (16) 課の庶務に関すること。

3 職 員 配 置 表

(単位：人)

職 名 所 属		事務職員	技術職員	再任用職員	計
管 理 者 (職務代理者)		0	0	0	0
局 長	0	0	0	1	1
部 長	0	0	1	0	1
総括次長	0	1	0	0	1
総 務 課	0	6	1	2	9
お客さまセンター	0	7	1	0	8
施 設 課	0	1	8	3	12
合 計	0	15	11	6	32

(非常勤職員、臨時職員を除く)

4 年 齢 別 職 員 構 成

(単位：人)

職 種 年 齢	事務職員	技術職員	再任用職員	計
20歳以下	0	0	0	0
21歳～25歳	1	0	0	1
26歳～30歳	2	0	0	2
31歳～35歳	3	1	0	4
36歳～40歳	2	4	0	6
41歳～45歳	2	0	0	2
46歳～50歳	1	2	0	3
51歳～55歳	1	1	0	2
56歳～60歳	3	3	0	6
61歳以上	0	0	6	6
合 計	15	11	6	32
平 均 年 齢	41歳11月	46歳5月	63歳4月	47歳6月

(管理者、非常勤職員、臨時職員を除く)

5 勤続年数別職員構成

(単位：人・%)

職 種 勤続年数	事務職員		技術職員		再任用職員		計	
	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率	職員数	比率
～5年未満	2	13.3	1	9.1	0	0.0	3	9.3
5年以上～10年未満	3	20.0	0	0.0	0	0.0	3	9.3
10年以上～15年未満	1	6.7	1	9.1	0	0.0	2	6.3
15年以上～20年未満	3	20.0	3	27.2	0	0.0	6	18.8
20年以上～25年未満	0	0.0	2	18.2	0	0.0	2	6.3
25年以上～30年未満	2	13.3	0	0.0	0	0.0	2	6.3
30年以上～35年未満	1	6.7	2	18.2	0	0.0	3	9.3
35年以上～40年未満	2	13.3	0	0.0	0	0.0	2	6.3
40年以上～45年未満	1	6.7	2	18.2	5	83.3	8	25.0
45年以上～	0	0.0	0	0.0	1	16.7	1	3.1
合 計	15	100.0	11	100.0	6	100.0	32	100.0
職 員 1 人 当 り 平 均 勤 続 年 数	21年 2 月		22年 11月		42年 8 月		25年 10月	
平 均 年 齢	41歳 11月		46歳 5 月		63歳 4 月		47歳 6 月	

(管理者、非常勤職員、臨時職員を除く)

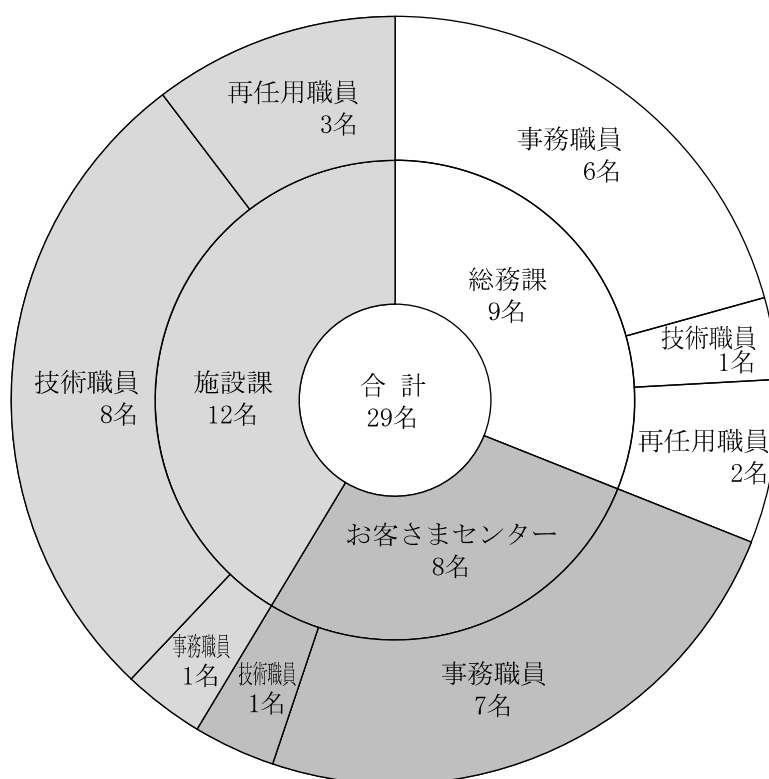
6 年度別・職種別職員数

(単位：人)

年 度	職 種	事 務 職 員	技 術 職 員	再任用職員	計
26年度		15	11	6	32
25年度		15	9	6	30
24年度		15	12	6	33
23年度		16	13	5	34
22年度		15	15	3	33

(管理者、非常勤職員、臨時職員を除く)

7 所属別・職種別職員構成



*課に属さない者（管理者・局長・部長・総括次長）を除く

8 職 員 給 与 費

（単位：千円）

年 度		26年度	25年度	24年度	23年度	22年度
科 目	基 本 給	127,523	119,122	136,203	146,515	146,034
	手 当	48,648	53,100	60,823	67,568	67,495
内 訳	時間外勤務	4,441	4,031	3,963	4,868	2,850
	特 殊 勤 務	87	102	102	152	108
	期 末 勤 勉	31,419	38,529	45,384	49,474	50,093
	そ の 他	12,701	10,438	11,374	13,074	14,444
法 定 福 利 費		35,951	34,877	39,458	42,278	41,609
賞与引当金繰入額		15,394	—	—	—	—
退 職 給 付 金		6,966	0	87,472	116,555	95,607
計		234,482	207,099	323,956	372,916	350,745

（資本勘定職員を含む）

9 電 算 業 務 概 要

(1) 電算処理に伴う業務内容

窓口業務の円滑化、事務作業の効率化を図るため、昭和49年12月に電算機処理を導入、以下の業務開発を行った。(当初、プログラム作成は職員により開発 平成22年4月システム開発業者に全面委託)

[料金調定システム]

処 理 業 務 名	処 理 内 容
料 金 調 定 収 納	・ 検針、料金調定、納付書、調定集計など、料金全般の処理 (昭和49年12月開発 平成22年4月帳票様式変更)
	・ パンチャー依存処理の廃止、職員による即時入力処理の採用 (昭和62年11月全面変更)
	・ 検針カードの廃止、ハンディーターミナル機器による検針業務の採用 (平成2年4月開発 平成22年4月システム変更)
	・ 水道料金納入通知書等に三つ折りはがきを採用 (プライバシー保護) (平成7年1月帳票様式変更)
	・ 水道料金納入通知書等のバーコードをEANコードに変更 (平成18年3月変更)
検 定 満 期 取 替	計量法に基づくメーターの定期取替に伴う処理 (昭和51年4月開発 平成22年4月システム全面変更)

[給水装置工事受付システム]

給 水 窓 口 受 付	工事許可証等の打出および加入金、手数料の調定処理 (平成3年1月開発 平成8年4月全面変更 平成22年4月システム全面変更)
-------------	---

[公営企業会計システム]

固 定 資 産 管 理	資産の適正管理と減価償却、資産台帳打出等の処理 (昭和56年4月開発 昭和60年4月全面変更 平成22年4月システム全面変更)
財 務 会 計	予算編成、試算表、精算表、給水原価表等会計全般の処理 (昭和58年11月開発 平成22年4月システム全面変更)
入 札 ・ 契 約	入札・契約関係様式の打出、統計資料作成などの処理 (昭和63年7月開発 平成2年5月変更 平成22年4月システム全面変更)
企 業 債 償 還 台 帳 作 成	企業債の借入・償還の管理ならびに年次別償還台帳打出などの処理 (昭和59年1月開発 平成2年11月全面変更 平成22年4月全面変更)

[給与計算システム]

給 与 計 算	職員の給与、賞与、差額、年末調整、福利厚生などの処理 (市長部局へ電算機処理委託)
---------	--

(2) 電算機器構成・明細

[料金調定システム]

	機 器 種 別	機 器 構 成		容量・台数
電 算 室	[ホストマシン] NEC Express 5800 /R320c-E4	17型LCDコンソールユニット		1台
		無停電電源装置 1500VA		2台
		BUFFALO RAID対応NAS “TeraStation PRO”		1台
	[周 辺 装 置]	端 末 機	Mate MK32M/E-H (デスクトップ型)	1台
		プリンター	LL1500M2 (ページプリンタ)	1台
			KLP560CM (ラインプリンタ)	1台
お 客 さ ま セ ン タ ー	[周 辺 装 置]	端 末 機	Mate MK32M/E-H (デスクトップ型)	1台
			Mate MK34L/B-H (デスクトップ型)	9台
			VersaPro VK24L/X-H (ノート型)	4台
		プリンター	MultiWriter8450NW	4台
			MultiWriter5500	2台
			KLP560CM (ラインプリンタ)	1台
			MultiWriter9350C (カラープリンター)	1台
		OCR読取装置 (N6376-801A)		1台
		ハンディターミナル(PW-HT01-01)		15台
		ハンディターミナル読取装置 (PW-HT85-01)		1台
水 道 施 設	[周 辺 装 置]	端 末 機	Mate MK34L/B-H (デスクトップ型)	1台
		プリンター	MultiWriter8450NW	1台
市 窓 口	[周 辺 装 置]	プリンター	MultiWriter8450NW	1台

[公営企業会計システム]

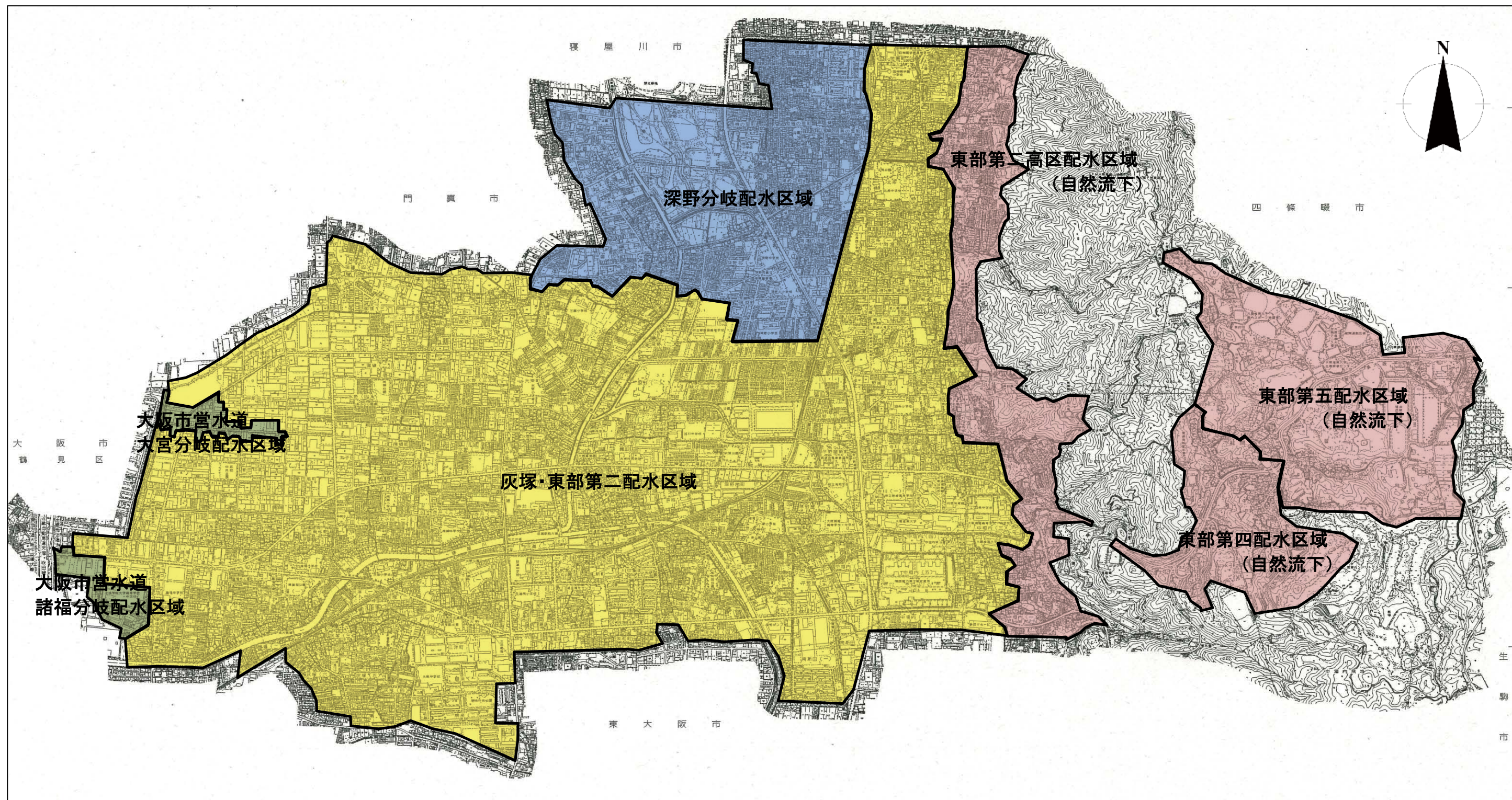
	機 器 種 別	機 器 構 成		容量・台数
電 算 室	[ホストマシン] PRIMERGY TX300S4	主記憶装置		
		磁気ディスク 73GB・HDD		3台
		無停電電源装置 Smart-UPS 1500RMJ-2U		1台
総 務	[周 辺 装 置]	端 末 機	FMV-D528C	2台
		プリンター	LP-S3000Z	2台

Ⅲ 給 水 状 況

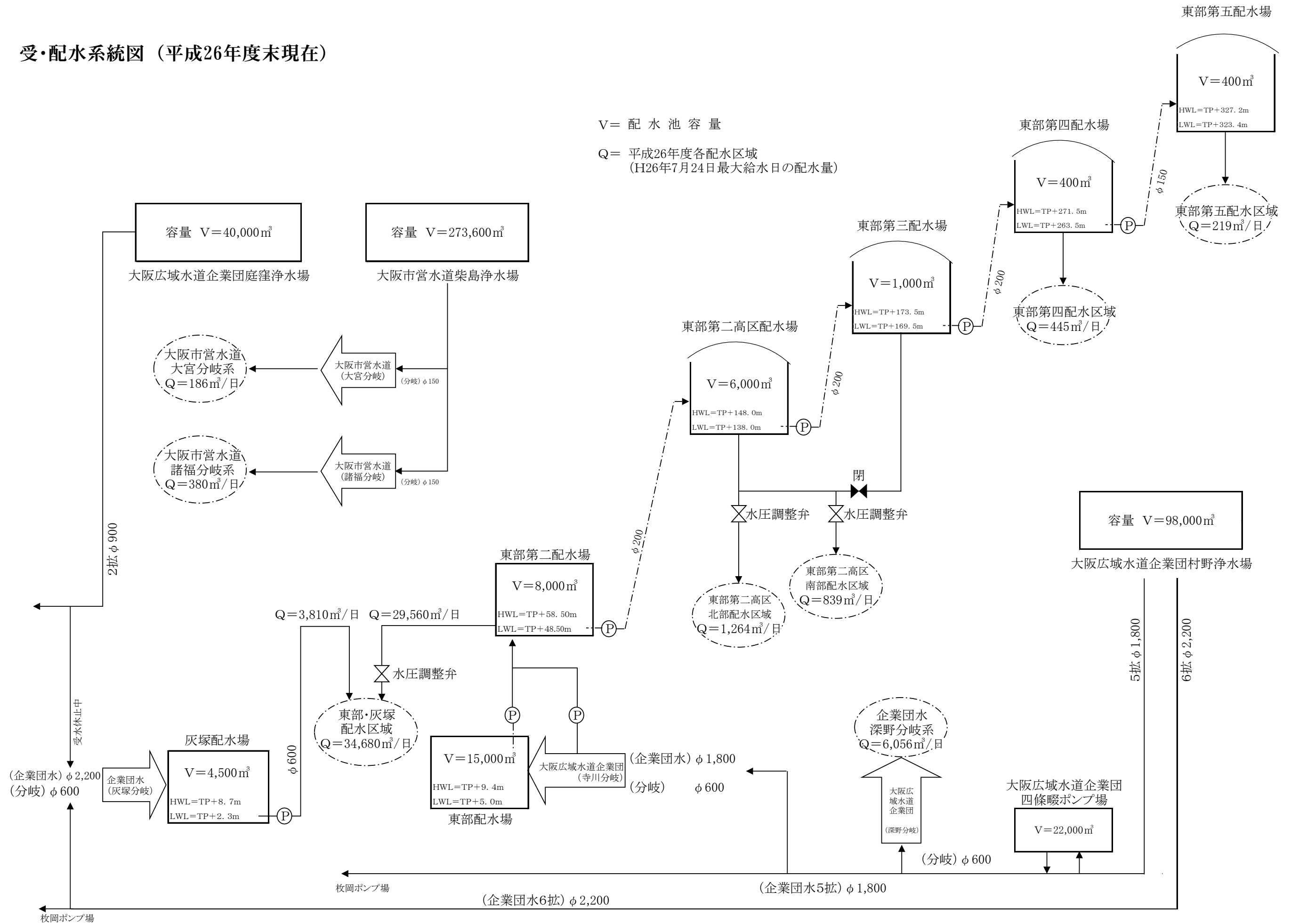
- 1 配 水 区 域 図
- 2 受 ・ 配 水 系 統 図
- 3 配 水 量
- 4 月別電力使用量比較表
- 5 用途別年間使用水量
- 6 大口需要者一覽表
- 7 水 質 検 査 表
- 8 配 水 量 分 析 表

Ⅲ 給 水 状 況

1 配 水 区 域 図

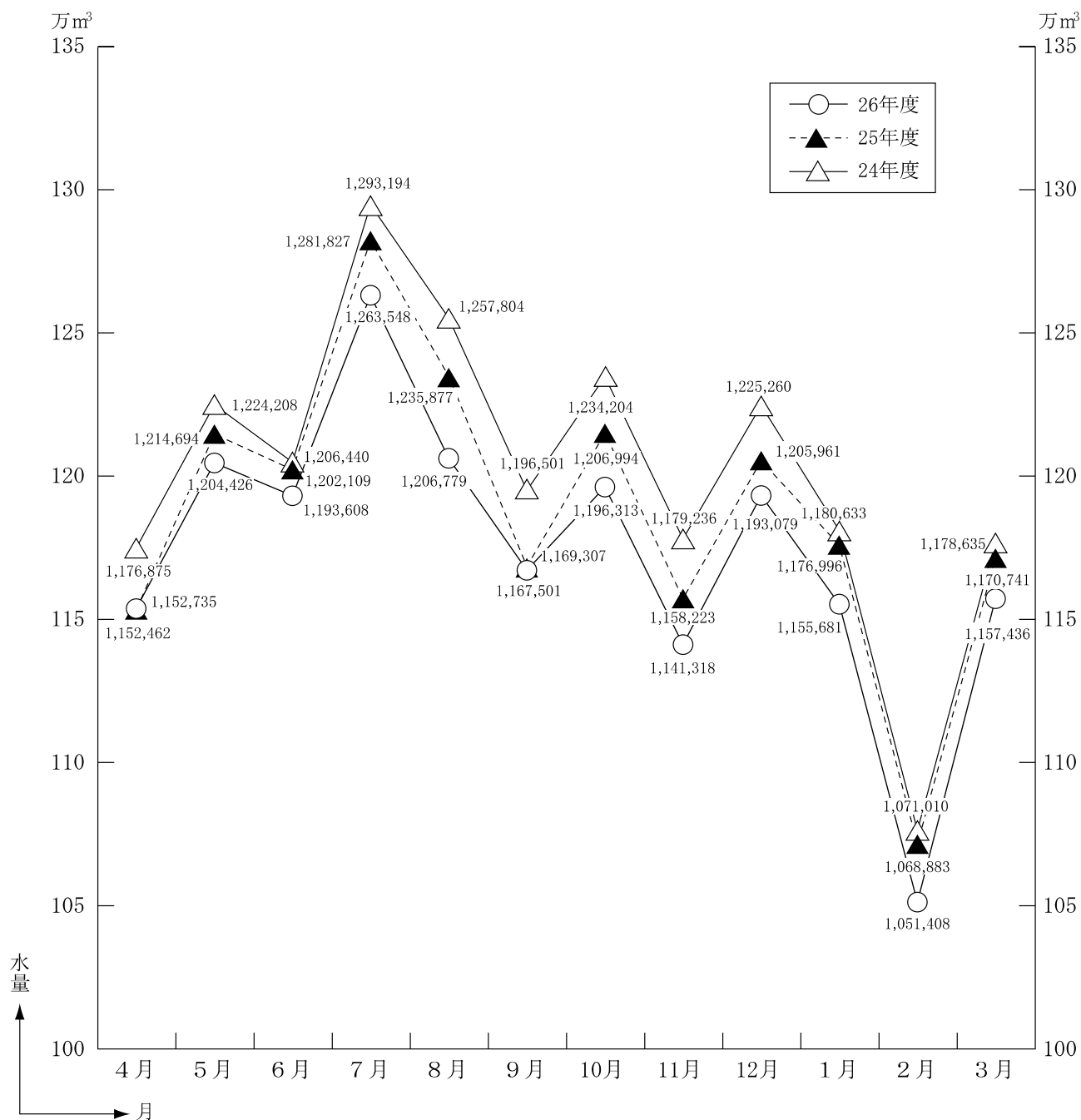


2 受・配水系統図（平成26年度末現在）



3 配 水 量

(1) 月間配水量の推移



(単位：m³)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成26年度	1,152,735	1,204,426	1,193,608	1,263,548	1,206,779	1,167,501	1,196,313	1,141,318	1,193,079	1,155,681	1,051,408	1,157,436
平成25年度	1,152,462	1,214,694	1,202,109	1,281,827	1,235,877	1,169,307	1,206,994	1,158,223	1,205,961	1,176,996	1,068,883	1,170,741
平成24年度	1,176,875	1,224,208	1,206,440	1,293,194	1,257,804	1,196,501	1,234,204	1,179,236	1,225,260	1,180,633	1,071,010	1,178,635

(2) 系統別毎月配水量

区分 月	大 阪 広 域 水 道 企 業 団 水				
	東 部 第 二	高 区 北 部 系	高 区 南 部 系	東 部 第 四	東 部 第 五
26年 4 月	810,300	32,493	23,743	12,552	5,747
5 月	844,240	34,585	25,169	12,429	5,726
6 月	836,060	35,467	23,878	11,454	5,988
7 月	884,110	36,534	25,287	12,614	6,800
8 月	856,000	33,902	24,117	12,247	7,028
9 月	821,670	32,737	22,995	12,419	5,558
10月	842,600	33,183	23,512	13,144	5,293
11月	801,640	31,803	23,514	13,379	4,891
12月	838,520	33,097	24,755	14,256	4,585
27年 1 月	819,770	30,971	23,498	13,592	4,384
2 月	744,750	28,043	21,329	12,554	4,184
3 月	819,260	31,032	23,495	13,377	4,763
計	9,918,920	393,847	285,292	154,017	64,947
前 年 度	9,917,680	410,881	286,575	145,494	70,348
増 減	1,240	△ 17,034	△ 1,283	8,523	△ 5,401

(3) 系統別一日平均配水量

区分 月	大 阪 広 域 水 道 企 業 団 水				
	東 部 第 二	高 区 北 部 系	高 区 南 部 系	東 部 第 四	東 部 第 五
26年 4 月	27,010	1,083	791	418	192
5 月	27,234	1,116	812	401	185
6 月	27,869	1,182	796	382	200
7 月	28,520	1,179	816	407	219
8 月	27,613	1,094	778	395	227
9 月	27,389	1,091	767	414	185
10月	27,181	1,070	758	424	171
11月	26,721	1,060	784	446	163
12月	27,049	1,068	799	460	148
27年 1 月	26,444	999	758	438	141
2 月	26,598	1,002	762	448	149
3 月	26,428	1,001	758	432	154
平 均	27,171	1,078	781	422	177
前 年 度	27,168	1,125	786	398	192
増 減	3	△ 47	△ 5	24	△ 15

(単位：m³)

			大 阪 市 営 水 道 (浄 水)	合 計
灰 塚	深 野	計		
89,560	164,297	1,138,692	14,043	1,152,735
96,860	171,045	1,190,054	14,372	1,204,426
97,540	166,114	1,176,501	17,107	1,193,608
104,010	176,500	1,245,855	17,693	1,263,548
89,160	168,305	1,190,759	16,020	1,206,779
92,170	163,777	1,151,326	16,175	1,167,501
95,780	167,452	1,180,964	15,349	1,196,313
90,740	161,568	1,127,535	13,783	1,141,318
93,880	168,984	1,178,077	15,002	1,193,079
85,960	163,555	1,141,730	13,951	1,155,681
79,670	147,604	1,038,134	13,274	1,051,408
86,510	162,788	1,141,225	16,211	1,157,436
1,101,840	1,981,989	13,900,852	182,980	14,083,832
1,161,430	2,073,935	14,066,343	177,731	14,244,074
△ 59,590	△ 91,946	△ 165,491	5,249	△ 160,242

(単位：m³)

			大 阪 市 営 水 道 (浄 水)	合 計
灰 塚	深 野	計		
2,985	5,477	37,956	468	38,425
3,125	5,518	38,389	464	38,852
3,251	5,537	39,217	570	39,787
3,355	5,694	40,189	571	40,760
2,876	5,429	38,412	517	38,928
3,072	5,459	38,378	539	38,917
3,090	5,402	38,096	495	38,591
3,025	5,386	37,585	459	38,044
3,028	5,451	38,002	484	38,486
2,773	5,276	36,830	450	37,280
2,845	5,272	37,076	474	37,550
2,791	5,251	36,814	523	37,337
3,018	5,429	38,078	501	38,586
3,180	5,680	38,529	487	39,016
△ 162	△ 251	△ 451	14	△ 430

(4) 月別一日最大配水量の系統別配水量

区分 月	大 阪 広 域 水 道 企 業 団 水				
	東 部 第 二	高 区 北 部 系	高 区 南 部 系	東 部 第 四	東 部 第 五
26年 4 月	28,210	1,137	858	482	273
5 月	28,520	1,210	923	470	231
6 月	29,040	1,381	872	446	237
7 月	29,690	1,309	942	470	312
8 月	29,400	1,280	912	449	308
9 月	28,600	1,249	824	462	227
10月	28,650	1,126	819	507	208
11月	27,650	1,149	844	501	199
12月	27,940	1,201	909	522	180
27年 1 月	27,700	1,031	835	485	177
2 月	27,410	1,040	847	500	195
3 月	27,590	1,039	816	485	185
年間最大	29,690	1,381	942	522	312
前 年 度	30,420	1,369	1,096	538	384
増 減	△ 730	12	△ 154	△ 16	△ 72

4 月別電力使用量比較表

区分 月	灰塚配水場	東部配水場	東 部 第 二 配 水 場	東部第二高区 配 水 場	東 部 第 三 配 水 場
26年 4 月	20,150	105,670	31,840	3,915	10,317
5 月	22,380	111,620	33,130	4,008	10,210
6 月	23,700	113,170	33,120	3,829	9,832
7 月	25,770	120,940	35,260	4,303	10,939
8 月	23,110	114,230	33,540	4,269	10,943
9 月	23,020	109,040	31,710	3,998	10,252
10月	22,910	111,520	32,110	4,128	10,470
11月	21,340	104,040	31,370	4,050	10,347
12月	22,100	108,690	33,360	4,142	10,893
27年 1 月	19,251	104,980	31,120	3,962	10,342
2 月	14,980	95,450	28,600	3,675	9,452
3 月	16,110	104,350	31,330	3,981	10,350
計	254,821	1,303,700	386,490	48,260	124,347
前 年 度	284,040	1,305,030	389,650	47,617	122,090
増 減	△ 29,219	△ 1,330	△ 3,160	643	2,257

(単位：m³)

灰 塚	深 野	計	大 阪 市 水 (浄 水)	合 計	最大配水日
3,490	5,765	39,904	487	40,376	23日
3,810	5,912	40,417	482	40,872	31日
4,480	6,070	41,485	613	42,041	19日
4,220	6,062	42,193	588	42,759	24日
4,010	5,844	41,477	558	42,034	27日
4,010	5,792	40,936	578	41,514	2日
4,020	5,785	40,046	541	40,587	8日
3,740	5,651	39,047	497	39,482	4日
3,650	6,449	40,607	493	41,099	31日
3,520	5,537	38,535	487	38,968	28日
3,270	5,564	38,401	512	38,913	4日
3,720	5,492	38,411	552	38,912	30日
4,480	6,449	42,193	613	42,759	7月24日
4,660	7,288	43,904	563	44,438	7月8日
△ 180	△ 839	△ 1,711	50	△ 1,679	

(単位：kWh)

東 部 第 四 配 水 場	東 部 第 五 配 水 場	水 質 監 視 モ ニ タ ー	合 計	配水量1m ³ 当り使用電力量	
				総 合	直送をのぞく
2,263	316	46	174,517	0.151	0.179
2,323	330	49	184,050	0.153	0.181
2,423	341	47	186,462	0.156	0.185
2,724	383	50	200,369	0.159	0.187
2,863	385	50	189,390	0.157	0.185
2,334	343	47	180,744	0.155	0.183
2,217	331	49	183,735	0.154	0.181
2,045	320	46	173,558	0.152	0.180
1,912	333	48	181,478	0.152	0.180
1,823	331	49	171,858	0.149	0.176
1,705	295	43	154,200	0.147	0.173
1,974	326	47	168,468	0.146	0.172
26,606	4,034	571	2,148,829	0.153	0.180
28,734	4,338	582	2,247,406	0.158	0.187
△ 2,128	△ 304	△ 11	△ 98,577	△ 0.005	△ 0.007

5 用途別年間使用水量

(1) 用途別年間使用水量比較表（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

用 途 年 度		一 般 用（家庭用）		事 業 用		官公署・学校・
		使 用 量	%	使 用 量	%	使 用 量
平成	水 量	11,255,795	84.45	1,225,173	9.19	792,274
26	件 数	53,572	98.55	398	0.73	299
25	水 量	11,473,352	84.61	1,218,458	8.99	800,283
	件 数	53,550	98.52	399	0.73	298
24	水 量	11,596,920	84.74	1,240,323	9.06	782,305
	件 数	53,692	98.56	404	0.74	290
23	水 量	11,761,518	84.40	1,313,423	9.42	793,533
	件 数	53,670	98.55	400	0.73	288
22	水 量	11,972,891	83.62	1,436,231	10.03	833,229
	件 数	54,364	98.63	398	0.72	252
21	水 量	11,931,491	83.18	1,556,515	10.85	767,274
	件 数	54,155	98.61	419	0.76	249
20	水 量	12,039,471	82.66	1,650,013	11.33	775,931
	件 数	53,881	98.57	411	0.75	243
19	水 量	12,228,234	82.33	1,730,630	11.65	787,974
	件 数	53,285	98.51	412	0.76	247
18	水 量	12,307,892	82.18	1,804,799	12.05	752,186
	件 数	52,864	98.55	406	0.76	243
17	水 量	12,384,117	81.73	1,817,064	11.99	823,953
	件 数	52,670	98.60	407	0.76	236
16	水 量	12,376,640	81.58	1,816,748	11.97	836,313
	件 数	51,823	98.53	393	0.75	228
15	水 量	12,408,004	81.70	1,798,945	11.85	810,401
	件 数	51,039	98.47	392	0.76	242
14	水 量	12,530,830	81.51	1,850,444	12.04	808,925
	件 数	50,647	98.48	394	0.77	238
13	水 量	12,691,016	80.66	1,982,311	12.60	873,918
	件 数	49,685	98.33	402	0.80	288
12	水 量	12,875,694	81.02	1,985,255	12.49	842,345
	件 数	48,763	98.27	395	0.80	293
11	水 量	13,004,739	81.05	1,980,698	12.35	811,890
	件 数	48,401	98.29	398	0.81	288
10	水 量	13,180,596	81.28	1,951,404	12.03	802,371
	件 数	48,444	98.26	403	0.82	276
9	水 量	13,128,973	81.04	1,970,308	12.16	808,169
	件 数	47,951	98.25	395	0.81	265
8	水 量	13,142,157	80.77	2,021,612	12.43	777,321
	件 数	47,024	98.16	386	0.81	257

(単位：m³・戸)

病院用	公衆浴場用		臨時用		合計		年 度
%	使用量	%	使用量	%	使用量	%	
5.94 0.55	46,938 6	0.35 0.01	9,720 89	0.07 0.16	13,329,900 54,544	100	平成 26
5.90 0.55	50,071 6	0.37 0.01	17,145 105	0.13 0.19	13,559,309 54,358	100	25
5.72 0.53	53,920 6	0.39 0.01	12,726 85	0.09 0.16	13,686,194 54,477	100	24
5.69 0.53	52,682 6	0.38 0.01	14,819 96	0.11 0.18	13,935,975 54,460	100	23
5.82 0.46	64,005 8	0.45 0.01	10,844 99	0.08 0.18	14,317,200 55,121	100	22
5.35 0.45	68,971 8	0.48 0.01	20,378 95	0.14 0.17	14,344,629 54,926	100	21
5.33 0.44	70,352 9	0.48 0.02	29,637 119	0.20 0.22	14,565,404 54,663	100	20
5.31 0.46	80,602 10	0.54 0.02	25,449 137	0.17 0.25	14,852,889 54,091	100	19
5.02 0.45	81,676 10	0.55 0.02	29,783 120	0.20 0.22	14,976,336 53,643	100	18
5.44 0.44	87,415 10	0.58 0.02	38,999 97	0.26 0.18	15,151,548 53,420	100	17
5.51 0.43	92,106 11	0.61 0.02	49,593 140	0.33 0.27	15,171,400 52,595	100	16
5.34 0.47	99,200 11	0.65 0.02	69,293 143	0.46 0.28	15,185,843 51,827	100	15
5.26 0.46	120,491 13	0.78 0.03	63,457 136	0.41 0.26	15,374,147 51,428	100	14
5.56 0.57	137,837 14	0.88 0.03	46,410 137	0.30 0.27	15,731,492 50,526	100	13
5.30 0.59	153,572 15	0.97 0.03	35,637 156	0.22 0.31	15,892,503 49,622	100	12
5.06 0.58	211,166 17	1.32 0.03	35,693 144	0.22 0.29	16,044,186 49,248	100	11
4.95 0.56	246,452 18	1.52 0.04	35,766 158	0.22 0.32	16,216,589 49,299	100	10
4.99 0.54	251,252 18	1.55 0.04	42,869 176	0.26 0.36	16,201,571 48,805	100	9
4.78 0.54	275,361 20	1.69 0.04	53,558 215	0.33 0.45	16,270,009 47,902	100	8

(2) 用途別・段階別給水量比較表（平成26年4月～平成27年3月）

1か月の使用水量		0～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51～100
家事 用	件数	253,476	242,156	136,802	46,230	13,320	7,074
	比率(%)	36.2	34.6	19.5	6.6	1.9	1.0
	使用水量(m³)	1,287,972	3,725,988	3,339,044	1,581,854	589,095	436,610
	比率(%)	11.4	33.1	29.7	14.1	5.2	3.9
	水道料金(円)	236,784,665	430,717,319	454,894,806	249,920,254	103,499,243	87,798,120
	比率(%)	14.4	26.1	27.6	15.2	6.3	5.3
事業 用	件数	1,210	522	434	283	262	750
	比率(%)	21.6	9.3	7.8	5.1	4.7	13.4
	使用水量(m³)	5,226	7,915	10,735	10,026	11,906	54,679
	比率(%)	0.4	0.6	0.9	0.8	1.0	4.5
	水道料金(円)	1,067,947	912,892	1,472,971	1,615,472	2,115,631	11,670,069
	比率(%)	0.3	0.2	0.4	0.4	0.6	3.0
官公署・学校	件数	1,786	182	124	85	37	174
	比率(%)	50.2	5.1	3.5	2.4	1.0	4.9
	使用水量(m³)	2,786	2,744	3,111	2,991	1,691	12,743
	比率(%)	0.4	0.3	0.4	0.4	0.2	1.6
	水道料金(円)	1,609,902	315,479	429,036	479,389	302,054	2,720,802
	比率(%)	0.6	0.1	0.2	0.2	0.1	1.1
公衆浴場 用	件数	0	0	0	0	0	0
	比率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	使用水量(m³)	0	0	0	0	0	0
	比率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	水道料金(円)	0	0	0	0	0	0
	比率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
臨時 用	件数	867	105	26	10	5	14
	比率(%)	83.0	10.1	2.5	1.0	0.5	1.3
	使用水量(m³)	2,555	1,533	611	345	232	892
	比率(%)	26.3	15.8	6.3	3.5	2.4	9.2
	水道料金(円)	4,752,675	842,865	329,940	186,300	123,270	481,680
	比率(%)	55.0	9.8	3.8	2.2	1.4	5.6
合 計	件数	257,339	242,965	137,386	46,608	13,624	8,012
	比率(%)	36.2	34.2	19.3	6.6	1.9	1.1
	使用水量(m³)	1,298,539	3,738,180	3,353,501	1,595,216	602,924	504,924
	比率(%)	9.7	28.0	25.2	12.0	4.5	3.8
	水道料金(円)	244,215,189	432,788,555	457,126,753	252,201,415	106,040,198	102,670,671
	比率(%)	10.6	18.8	19.8	10.9	4.6	4.5

(単位：戸・m³・円)

101～300	301～500	501～600	601～1,000	1,001～	合 計	%	
1,012	152	25	31	26	700,304		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	98.6	
154,560	57,169	13,557	25,231	44,715	11,255,795		16.07
1.4	0.5	0.1	0.2	0.4	100.0	84.4	1 m ³ 当りの 供給単価(円)
40,408,380	17,434,076	4,359,207	8,336,393	15,358,969	1,649,511,432		
2.4	1.1	0.3	0.5	0.9	100.0	71.6	146.55
1,111	392	122	226	280	5,592		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
19.9	7.0	2.2	4.0	5.0	100.0	0.8	
198,336	152,003	67,316	167,037	539,994	1,225,173		219.09
16.2	12.4	5.5	13.6	44.1	100.0	9.2	1 m ³ 当りの 供給単価(円)
53,916,426	46,651,823	21,630,389	55,124,538	186,722,240	382,900,398		
14.1	12.2	5.6	14.4	48.8	100.0	16.6	312.53
587	186	64	120	215	3,560		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
16.5	5.2	1.8	3.4	6.0	100.0	0.5	
104,871	72,809	35,256	90,243	463,029	792,274		222.55
13.2	9.2	4.4	11.4	58.4	100.0	5.9	1 m ³ 当りの 供給単価(円)
28,528,074	22,362,029	11,316,306	29,870,049	160,679,722	258,612,842		
11.0	8.6	4.4	11.6	62.1	100.0	11.2	326.42
0	22	11	38	1	72		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
0.0	30.6	15.3	52.8	1.4	100.0	0.0	
0	10,046	6,061	29,784	1,047	46,938		651.92
0.0	21.4	12.9	63.5	2.2	100.0	0.4	1 m ³ 当りの 供給単価(円)
0	966,388	484,418	2,540,548	100,038	4,091,392		
0.0	23.6	11.8	62.1	2.4	100.0	0.2	87.17
15	1	0	0	1	1,044		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
1.4	0.1	0.0	0.0	0.1	100.0	0.1	
2,175	358	0	0	1,019	9,720		9.31
22.4	3.7	0.0	0.0	10.5	100.0	0.1	1 m ³ 当りの 供給単価(円)
1,174,500	193,320	0	0	550,260	8,634,810		
13.6	2.2	0.0	0.0	6.4	100.0	0.4	888.35
2,725	753	222	415	523	710,572		1 カ月当りの 使用水量(m ³)
0.4	0.1	0.0	0.1	0.1	100.0	100.0	
459,942	292,385	122,190	312,295	1,049,804	13,329,900		18.76
3.5	2.2	0.9	2.3	7.9	100.0	100.0	1 m ³ 当りの 供給単価(円)
124,027,380	87,607,636	37,790,320	95,871,528	363,411,229	2,303,750,874		
5.4	3.8	1.6	4.2	15.8	100.0	100.0	172.83

6 大口需要者一覧表

大口需要者		年間使用量 (m ³)	平均	
順位	業 種		1 か月 (m ³)	1 日 (m ³)
1	共 用 マ ン シ ョ ン	78,071	6,506	214
2	共 用 マ ン シ ョ ン	69,133	5,761	189
3	医 療 事 業	60,922	5,077	167
4	テ ナ ン ト ビ ル	59,416	4,951	163
5	医 療 事 業	57,267	4,772	157
6	医 療 事 業	53,311	4,443	146
7	共 用 マ ン シ ョ ン	49,939	4,162	137
8	共 用 マ ン シ ョ ン	47,520	3,960	130
9	共 用 マ ン シ ョ ン	43,956	3,663	120
10	共 用 マ ン シ ョ ン	40,319	3,360	110
11	食 品 産 業	37,599	3,133	103
12	共 用 マ ン シ ョ ン	36,602	3,050	100
13	テ ナ ン ト ビ ル	36,109	3,009	99
14	教 育	35,149	2,929	96
15	テ ナ ン ト ビ ル	35,020	2,918	96
16	共 用 マ ン シ ョ ン	33,753	2,813	92
17	共 用 マ ン シ ョ ン	32,886	2,740	90
18	食 品 産 業	31,212	2,601	86
19	教 育	29,534	2,461	81
20	テ ナ ン ト ビ ル	27,419	2,285	75

7 水 質 検 査 表

(平成26年 4 月 1 日～平成27年 3 月31日)

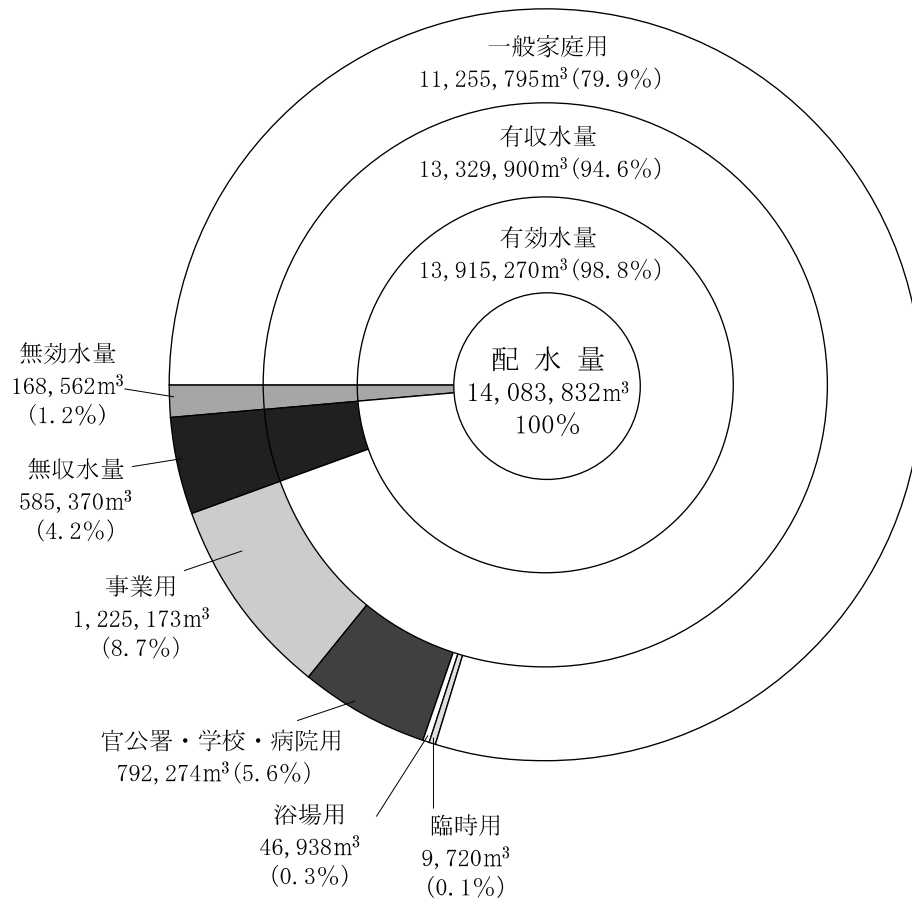
検 査 項 目	水質基準	灰塚配水場系（企業団村野系）			東部配水場系（企業団村野系）			深野系（企業団村野系）			大阪市水系		
		最 大 値	最 小 値	平 均 値	最 大 値	最 小 値	平 均 値	最 大 値	最 小 値	平 均 値	最 大 値	最 小 値	平 均 値
一 般 細 菌	1 mℓ中100個以下	4	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0
大 腸 菌	検出されないこと	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし	検出なし
カドミウム及びその化合物	0.003mg/ℓ以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
水 銀 及 び そ の 化 合 物	0.0005mg/ℓ以下	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛 及 び そ の 化 合 物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ 素 及 び そ の 化 合 物	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六 価 ク ロ ム 化 合 物	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
亜 硝 酸 態 窒 素	0.04mg/ℓ以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/ℓ以下	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
フッ素及びその化合物	0.8mg/ℓ以下	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.1	0.08未満	0.1	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
ホウ素及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
四 塩 化 炭 素	0.002mg/ℓ以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
1 , 4 – ジ オ キ サ ン	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
ジス-1, 2-ジクロロエチレン及びトランス-1, 2-ジクロエチン	0.04mg/ℓ以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
ジ ク ロ ロ メ タ ン	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
トリクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ベ ン ゼ ン	0.01mg/ℓ以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩 素 酸	0.6mg/ℓ以下	0.08	0.06未満	0.06未満	0.14	0.06未満	0.06未満	0.08	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
ク ロ ロ 酢 酸	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ク ロ ロ ホ ル ム	0.06mg/ℓ以下	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.01	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満
ジ ク ロ ロ 酢 酸	0.04mg/ℓ以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
ジブロモクロロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
臭 素 酸	0.01mg/ℓ以下	0.004	0.001未満	0.001	0.002	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001未満	0.001
総トリハロメタン	0.1mg/ℓ以下	0.01	0.001未満	0.001未満	0.03	0.001未満	0.01	0.01	0.001未満	0.001未満	0.01	0.001未満	0.01
トリクロロ酢酸	0.2mg/ℓ以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ブロモジクロロメタン	0.03mg/ℓ以下	0.004	0.003未満	0.003未満	0.01	0.003未満	0.004	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.004	0.003未満	0.003
ブ ロ モ ホ ル ム	0.09mg/ℓ以下	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満
ホルムアルデヒド	0.08mg/ℓ以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
亜鉛及びその化合物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/ℓ以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
鉄 及 び そ の 化 合 物	0.3mg/ℓ以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
銅 及 び そ の 化 合 物	1.0mg/ℓ以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/ℓ以下	16.2	16.2	16.2	17.0	16.2	16.7	16.4	16.4	16.4	16.2	16.2	16.2
マンガン及びその化合物	0.05mg/ℓ以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
塩 化 物 イ オ ン	200mg/ℓ以下	17.0	12.0	14.6	17.0	12.0	14.6	17.0	12.0	14.4	13.1	8.2	10.5
カルシウム・マグネシウム等(硬度)	300mg/ℓ以下	46	38	42	48	38	42	46	38	43	46	38	42
蒸 発 残 留 物	500mg/ℓ以下	112	68	96	112	68	96	110	70	96	110	76	99
陰イオン界面活性剤	0.2mg/ℓ以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジ ェ オ ス ミ ン	0.00001mg/ℓ以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2－メチルイソボルネオール	0.00001mg/ℓ以下	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.02mg/ℓ以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
フ ェ ノ ー ル 類	0.005mg/ℓ以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/ℓ以下	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7	0.8	0.6	0.7
P H 値	5.8以上8.6以下	8.08	7.22	7.62	7.91	7.29	7.58	7.71	7.29	7.55	7.82	7.33	7.60
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし			異常なし		
臭 気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし			異常なし		
色 度	5 度以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁 度	2 度以下	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満

8 配水量分析表

(単位：m³，%)

年 度 項 目	26 年 度		25 年 度		24 年 度	
	水 量	比 率	水 量	比 率	水 量	比 率
総 配 水 量	14,083,832	100.0	14,244,074	100.0	14,424,000	100.0
有 効 水 量	13,915,270	98.8	14,114,901	99.1	14,244,306	98.8
有 収 水 量	13,329,900	94.6	13,559,309	95.2	13,686,194	94.9
料 金 水 量	13,329,900	94.6	13,559,309	95.2	13,686,194	94.9
無 収 水 量	585,370	4.2	555,592	3.9	558,112	3.9
メーター不感水量	478,850	3.4	484,299	3.4	490,416	3.4
局 事 業 用 水 量	104,445	0.8	68,340	0.5	67,141	0.5
消 防 用 水 量	2,075	0.0	2,953	0.0	555	0.0
無 効 水 量	168,562	1.2	129,173	0.9	179,694	1.2

給
水
状
況



IV 料 金 調 定

- 1 料 金 表
- 2 水 道 料 金 調 定 収 入
- 3 メーター使用料金調定収入
- 4 年度別調定および料金収納状況表
(水道料金+メーター使用料金)
- 5 水道料金調定等件数一覧表
- 6 水道料金等収納種別件数一覧表
(納 付 書 等)
- 7 月 別 検 針 状 況 表
- 8 府下各市水道料金比較表
- 9 料 金 変 遷 表
- 10 手 数 料 一 覧 表

IV 料 金 調 定

1 料 金 表

(1) 水道料金表（1 か月）

（平成22年10月 1 日適用）

料 金 用 途	基 本 料 金		超 過 料 金	
	水 量	料 金	水 量	料 金
一 般 用	m ³ 10	円 900	11～20m ³	1 m ³ につき140円
			21～30	180
			31～50	220
			51～100	260
			101～300	300
			301以上	330
公 衆 浴 場 用	600	40, 776	601～3, 000	116
			3, 001以上	135
臨 時 用	10	5, 000	11以上	500

※ 上記の表により算定したそれぞれの額に消費税法(昭和63年法律第108号)の規定による消費税の額および地方税法(昭和25年法律第226号)の規定による地方消費税の額に相当する額を加えた額(1円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)とする。

(2) メーター使用料金、予納金および加入金表

口 径	メーター使用料金 (1 か月分)	予 納 金	加 入 金	
		臨 時 用	新設工事	増 径 工 事
mm	円	千円	円	増口径後の口径に係る加入金の額と、増 径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合 は、管理者が別に定める。
13	48	150	150,000	
20	87	150		
25	97	220	300,000	
40	194	管理者が別 に定める。	1,000,000	
50	388		1,700,000	
75	1,067		4,000,000	
100	1,359		8,000,000	
150	2,524		22,500,000	
200	3,883		管理者が別 に定める。	
実施年月日	H10. 4. 1	S 53. 1. 1	H13. 4. 1	

※ 上記の表に掲げる区分により定められたメーター使用料金・加入金それぞれの額に消費税法(昭和63年法律第108号)の規定による消費税の額および地方税法(昭和25年法律第226号)の規定による地方消費税の額に相当する額を加えた額(1円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額)とする。

2 水道料金調定収入

(消費税等込み)

種 別 月	調 定		収 入	
	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円
26年 4 月	26, 040	172, 163, 703	1, 343	3, 793, 593
5 月	29, 132	187, 494, 421	23, 003	152, 829, 053
6 月	26, 057	193, 264, 797	26, 305	175, 280, 950
7 月	29, 172	210, 737, 839	26, 208	191, 850, 313
8 月	26, 025	195, 802, 588	27, 198	208, 200, 883
9 月	29, 109	213, 447, 988	26, 193	194, 822, 309
10月	26, 105	183, 573, 294	29, 749	219, 157, 309
11月	29, 077	204, 443, 000	24, 752	179, 096, 974
12月	26, 156	179, 047, 724	29, 255	207, 675, 498
27年 1 月	29, 079	195, 039, 044	26, 321	180, 903, 235
2 月	26, 126	182, 994, 287	27, 972	191, 784, 287
3 月	29, 286	181, 674, 231	26, 545	184, 560, 207
計	331, 364	2, 299, 682, 916	294, 844	2, 089, 954, 611
前 年 度	330, 680	2, 285, 654, 149	293, 836	2, 073, 711, 019
比較増減	684	14, 028, 767	1, 008	16, 243, 592
%	(0. 2)	(0. 6)	(0. 3)	(0. 8)
備 考	() 内は対前年度増加率			

3 メーター使用料金調定収入

(消費税等込み)

種 別 月	調 定		収 入	
	件 数	金 額	件 数	金 額
	件	円	件	円
26年 4 月	23,549	3,748,476	1,098	176,121
5 月	24,623	4,139,162	21,006	3,356,594
6 月	23,602	3,885,969	22,731	3,828,013
7 月	24,654	4,257,207	23,700	3,907,667
8 月	23,569	3,873,219	23,410	4,032,249
9 月	24,622	4,252,384	23,793	3,916,666
10月	23,634	3,879,004	25,577	4,399,304
11月	24,564	4,241,458	22,493	3,703,359
12月	23,664	3,888,318	25,071	4,319,670
27年 1 月	24,582	4,252,442	23,872	3,938,900
2 月	23,682	3,890,281	24,120	4,159,208
3 月	24,748	4,267,386	24,033	3,958,249
計	289,493	48,575,306	260,904	43,696,000
前 年 度	289,567	47,270,683	260,533	42,463,103
比較増減	-74	1,304,623	371	1,232,897
%	(-0.0)	(2.8)	(0.1)	(2.9)
備 考	() 内は対前年度増加率			

料金調定

4 年度別調定および料金収納状況表（水道料金＋メーター使用料金）

項 目 年 度		調 定 額		収
		件 数（件）	金 額（円）	件 数（件）
26	過 年 度	36,249	225,311,969	33,963
	現 年 度	331,364	2,348,258,222	297,479
	計	367,613	2,573,570,191	331,442
25	過 年 度	36,779	225,020,915	34,313
	現 年 度	330,680	2,332,924,832	296,483
	計	367,459	2,557,945,747	330,796
24	過 年 度	35,305	230,347,377	32,981
	現 年 度	331,052	2,352,948,316	296,256
	計	366,357	2,583,295,693	329,237
23	過 年 度	34,897	234,411,791	32,737
	現 年 度	331,002	2,409,757,781	297,466
	計	365,899	2,644,169,572	330,203
22	過 年 度	35,494	243,553,796	33,764
	現 年 度	327,492	2,570,793,874	297,551
	計	362,986	2,814,347,670	331,315

(消費税等込み)

入 額	未 収 額		収 入 率 (%)
金 額 (円)	件 数 (件)	金 額 (円)	
217,781,726	2,286	7,530,243	96.7
2,130,117,808	33,885	218,140,414	90.7
2,347,899,534	36,171	225,670,657	91.2
216,025,156	2,466	8,995,759	96.0
2,114,474,197	34,197	218,450,635	90.6
2,330,499,353	36,663	227,446,394	91.1
221,231,799	2,324	9,115,578	96.0
2,135,690,322	34,796	217,257,994	90.8
2,356,922,121	37,120	226,373,572	91.2
224,414,480	2,160	9,997,311	95.7
2,186,739,886	33,536	223,017,895	90.7
2,411,154,366	35,696	233,015,206	91.2
234,268,900	1,730	9,284,896	96.2
2,348,563,155	29,941	222,230,719	91.4
2,582,832,055	31,671	231,515,615	91.8

5 水道料金調定等件数一覧表

検 針 月	調 定 関 係									D 再 通 知 件 数
	A	B	B／A	口座振替件数内訳				C	C／A	
	調 定 件 数	A 口 振 の 替 う 件 ち 座 数	口 座 振 替 率	銀 行	率	郵 便 局	率	A 納 付 書 件 ち 数	納 付 書 率	
	件	件	%	件	%	件	%	件	%	件
26年 4 月	26,040	17,496	67.19	14,200	81.16	3,296	18.84	8,544	32.81	2,360
5 月	29,132	19,222	65.98	16,106	83.79	3,116	16.21	9,910	34.02	2,380
6 月	26,057	17,543	67.33	14,221	81.06	3,322	18.94	8,514	32.67	2,341
7 月	29,172	19,250	65.99	16,091	83.59	3,159	16.41	9,922	34.01	2,461
8 月	26,025	17,517	67.31	14,192	81.02	3,325	18.98	8,508	32.69	2,679
9 月	29,109	19,304	66.32	16,142	83.62	3,162	16.38	9,805	33.68	2,324
10月	26,105	17,542	67.20	14,217	81.05	3,325	18.95	8,563	32.80	2,419
11月	29,077	19,280	66.31	16,111	83.56	3,169	16.44	9,797	33.69	2,291
12月	26,156	17,529	67.02	14,200	81.01	3,329	18.99	8,627	32.98	2,412
27年 1 月	29,079	19,285	66.32	16,112	83.55	3,173	16.45	9,794	33.68	2,373
2 月	26,126	17,528	67.09	14,205	81.04	3,323	18.96	8,598	32.91	2,339
3 月	29,286	19,250	65.73	16,092	83.59	3,158	16.41	10,036	34.27	2,316
計	331,364	220,746		181,889		38,857		110,618		28,695
月平均	27,614	18,396	66.65	15,157	82.34	3,238	17.66	9,218	33.35	2,391

再 通 知 関 係						停 水 関 係					
E	F	D/A	E/B	F/C		G	G/A	G/D	H	H/A	
D再 振替 うち数	D納 付書 うち数	再 通 知 率	口座 再振 替率	納再 送付 書率	納再 送付 書日	督 促 件 数	督 促 率	再不 通納 知率	停 水 件 数	停 水 率	停 水 月 日
件	件	%	%	%		件	%	%	件	%	
749	1,611	9.06	4.28	18.86	5/30	1,392	5.35	58.98	55	0.21	8/19
676	1,704	8.17	3.52	17.19	6/30	1,442	4.95	60.59	68	0.23	9/9
694	1,647	8.98	3.96	19.34	7/30	1,332	5.11	56.90	33	0.13	10/15
699	1,762	8.44	3.63	17.76	8/29	1,480	5.07	60.14	43	0.15	11/11
760	1,919	10.29	4.34	22.56	9/30	1,489	5.72	55.58	57	0.22	12/16
681	1,643	7.98	3.53	16.76	10/30	1,494	5.13	64.29	47	0.16	1/20
760	1,659	9.27	4.33	19.37	11/28	1,348	5.16	55.73	49	0.19	2/17
636	1,655	7.88	3.30	16.89	12/26	1,390	4.78	60.67	36	0.12	3/17
748	1,664	9.22	4.27	19.29	1/30	1,406	5.38	58.29	71	0.27	4/14
671	1,702	8.16	3.48	17.38	2/27	1,417	4.87	59.71	80	0.28	5/19
761	1,578	8.95	4.34	18.35	3/31	1,333	5.10	56.99	83	0.32	6/16
713	1,603	7.91	3.70	15.97	4/30	1,452	4.96	62.69	77	0.26	7/14
8,548	20,147					16,975			699		
712	1,679	8.69	3.89	18.31		1,415	5.13	59.21	58	0.21	

6 水道料金等収納種別件数一覧表（納付書等）

	水 道 料 金 等 収 納 種 別 内 訳							
	コンビニ 収 納	比 率	ゆうちょ 銀行収納	比 率	銀 行 ・ 市窓口等	比 率	小 計	比 率
	件	%	件	%	件	%	件	%
26 年 4 月	8,886	81.8	342	3.1	1,632	15.0	10,860	100
5 月	7,135	78.7	486	5.4	1,446	15.9	9,067	100
6 月	7,173	79.3	396	4.4	1,474	16.3	9,043	100
7 月	8,058	81.1	431	4.3	1,442	14.5	9,931	100
8 月	6,629	78.0	345	4.1	1,522	17.9	8,496	100
9 月	7,440	80.4	422	4.6	1,392	15.0	9,254	100
10 月	8,885	81.6	377	3.5	1,628	14.9	10,890	100
11 月	6,290	80.8	358	4.6	1,139	14.6	7,787	100
12 月	8,280	80.4	463	4.5	1,556	15.1	10,299	100
27 年 1 月	7,833	83.4	259	2.8	1,296	13.8	9,388	100
2 月	7,318	80.7	299	3.3	1,456	16.0	9,073	100
3 月	7,367	76.6	578	6.0	1,678	17.4	9,623	100
小 計	91,294		4,756		17,661		113,711	
月 平 均	7,608	80.2	396	4.2	1,472	15.6	9,476	100

収 納 業 務 委 託 料	口座振替手数料（税込）		
	銀行	収納件数1件につき	4.32 円
	ゆうちょ銀行(郵便局)	収納件数1件につき	10 円
	コンビニ取扱手数料（りそな決済サービスと一括契約）(税込)		
	電子計算手数料	基本料金1か月あたり	16,200 円
		収納件数1件につき	0 円
	取扱手数料	収納件数1件につき	55.08 円

◎ 納付場所（平成27年3月31日現在）

○ 収納取扱金融機関

銀行 — みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・りそな・京都
近畿大阪・池田泉州・南都・紀陽・関西アーバン・みなと

信用金庫 — 大阪・大阪厚生・大阪シティ・大阪商工・北おおさか
枚方・尼崎・京都

信用組合 — 大同・成協・のぞみ・近畿産業

労働金庫 — 近畿

農協 — 大阪東部

ゆうちょ銀行(郵便局) — 近畿二府四県のゆうちょ銀行(郵便局)

○ コンビニエンスストア

セブンイレブン・スリーエフ・ローソン・ファミリーマート・ミニストップ
サークルK・サンクス・ポプラ・生活彩家・くらしハウス・スリーエイト
セーブオン・コミュニティ・ストア・セイコーマート・北海道SPAR
ココストア・エブリワン・デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア
ヤマザキスペシャルパートナーショップ・ニューヤマザキデイリーストア
MMK設置店

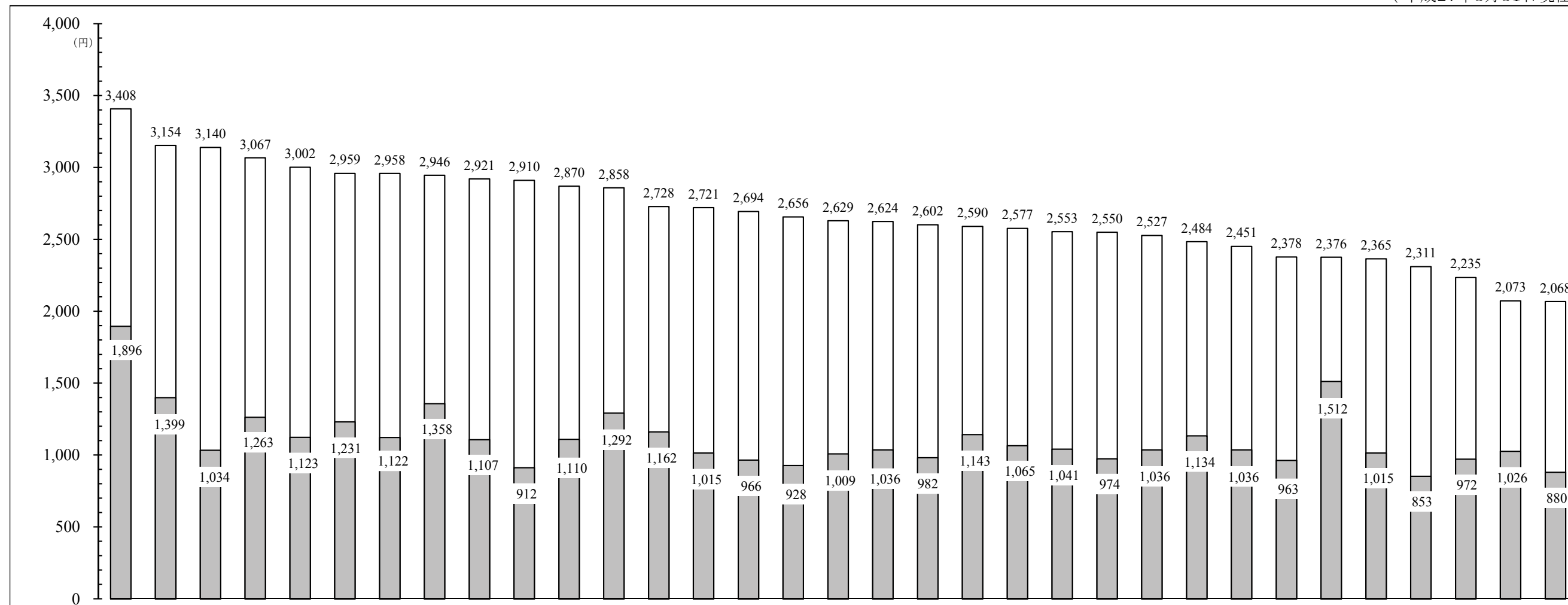
7 月 別 検 針 状 況 表

区分 月	検 針 件 数			左 の う ち 認 定 件 数				
	毎 月	隔 月	計	障 害	不 在	故 障	その他	計
26年 4 月	815	28,603	29,418	8	9	0	3	20
5 月	806	31,461	32,267	16	13	1	10	40
6 月	803	28,621	29,424	8	7	0	6	21
7 月	809	31,457	32,266	13	3	1	5	22
8 月	812	28,637	29,449	4	8	1	6	19
9 月	810	31,463	32,273	12	5	2	3	22
10月	816	28,635	29,451	7	8	2	8	25
11月	822	31,467	32,289	9	12	1	10	32
12月	820	28,678	29,498	5	6	3	4	18
27年 1 月	810	31,510	32,320	3	5	1	2	11
2 月	816	28,697	29,513	4	8	3	2	17
3 月	812	31,491	32,303	7	4	1	8	20
計	9,751	360,720	370,471	96	88	16	67	267
月 平 均	813	30,060	30,873	8	7	1	6	22

※備考 平成4年4月1日から検針業務全面委託

8 府下各市水道料金比較表 （一般家庭用・1か月・メーター口径20mm・メーター使用料金および消費税等を含む）

(平成27年3月31日現在)



金額 市名	泉南 市	阪南 市	泉大津 市	松原 市	門真 市	泉佐野 市	箕面 市	交野 市	河内長野 市	藤井寺 市	四條畷 市	高石 市	摂津 市	八尾 市	羽曳野 市	大阪狭山 市	柏原 市	岸和田 市	池田 市	守口 市	大東 市	寝屋川 市	東大阪 市	和泉 市	堺 市	豊中 市	富田林 市	茨木 市	貝塚 市	高槻 市	枚方 市	大阪 市	吹田 市
	料 金 体 系	口外	用外	用	用	用外	口	用	口外	口外	用外	用	用	口外	口外	用外	用外	口用外	用外	用外	用外	用外	用外	口用外	口外	口外	口外	口外	口用外	口外	用外	用外	口用外
料 金 改 定 実 施 時 期	H 23 ・ 4 ・ 1	H 16 ・ 4 ・ 1	H 24 ・ 4 ・ 1	H 23 ・ 10 ・ 1	H 22 ・ 10 ・ 1	H 21 ・ 4 ・ 1	H 25 ・ 7 ・ 1	H 15 ・ 4 ・ 1	H 20 ・ 4 ・ 1	H 9 ・ 6 ・ 1	H 22 ・ 10 ・ 1	H 22 ・ 5 ・ 1	H 22 ・ 10 ・ 1	H 22 ・ 10 ・ 1	H 26 ・ 10 ・ 1	H 15 ・ 8 ・ 1	H 22 ・ 6 ・ 1	H 26 ・ 1 ・ 1	H 22 ・ 8 ・ 1	H 22 ・ 10 ・ 1	H 23 ・ 10 ・ 1	H 23 ・ 3 ・ 1	H 26 ・ 4 ・ 1	H 22 ・ 10 ・ 1	H 22 ・ 11 ・ 1	H 22 ・ 9 ・ 1	H 22 ・ 10 ・ 1	H 14 ・ 4 ・ 1	H 22 ・ 10 ・ 1	H 25 ・ 10 ・ 1	H 9 ・ 6 ・ 1	H 22 ・ 10 ・ 1	
順 位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
基本水量	0	8	0	6	10	0	8	8	0	10	5・10	0	6	0	8	10	5	5	8	8	10	10	7	0	0	0	8	0	10	0	8	10	6

棒グラフ {  使用水量20m3の水道料金
 使用水量10m3の水道料金

料金体系 { 用—用途別
口—口径別

消費税転嫁方式 { 外 一外 税
空白一未転嫁及び内税

9 料 金 変 遷 表

(1) 水道料金変遷表

用途別	改定年月日 料 金	昭和 24年7月	28年4月	30年1月	34年9月	37年 9 月	41年 4 月			49年12月	51年11月	53年 1 月	53年10月	61年 1 月	平成 5 年 7 月	10年 4 月	13年 4 月	22年10月
							第 1 種	第 2 種	第 3 種									
家事 専 用 栓	基本水量(㎥)	10	10	10	10	10	(φ 13) (φ 20) (φ 25)			基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥	基本水量 10㎥
	基本料金(円)	100	140	180	230	300	一 般 用	8 280 40	15 600 40	20 800 40	基本料金 360円	基本料金 510円	基本料金 650円	基本料金 650円	基本料金 750円	基本料金 1000円	基本料金 970円	基本料金 970円
	超過料金(円/㎥)	10	14	18	23	30					超過料金(円/㎥)	超過料金(円/㎥)	超過料金(円/㎥)	超過料金(円/㎥)	超過料金(円/㎥)	超過料金(円/㎥)	超過料金(円/㎥)	超過料金(円/㎥)
家事用 共用栓	基本水量(㎥)	7	7	7	7	7	一 般 用	5 170 40	11～20㎥まで 50	11～20㎥まで 80	11～20㎥まで 90	11～20㎥まで 100	11～20㎥まで 110	11～20㎥まで 145	11～20㎥まで 140	11～20㎥まで 140	11～20㎥まで 140	11～20㎥まで 140
	基本料金(円)	70	100	125	160	210			21～30 60	21～30 100	21～30 110	21～30 120	21～30 130	21～30 170	21～30 165	21～30 200	21～30 200	21～30 180
	超過料金(円/㎥)	10	14	18	23	30			31～50 70	31～50 120	31～50 130	31～50 140	31～50 150	31～50 190	31～50 184	31～50 230	31～50 230	31～50 220
病 官 院 公 ・ 署 学 校	基本水量(㎥)	20	20	20	20	20	50			一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金(円)	160	280	360	460	600	2,000											
	超過料金(円/㎥)	8	14	18	23	30	40											
公衆 浴場 用	基本水量(㎥)	300	300	300	300	500	500			500	600	600	600	600	600	600	600	600
	基本料金(円)	2,500	3,500	4,800	6,900	14,000	18,500			20,000	25,000	27,000	27,000	33,000	42,000	40,776	40,776	40,776
	超過料金(円/㎥)	8	12	16	23	30	40			50	80	90	100	110	601～3000㎥ 3001以上 120 140	601～3000㎥ 3001以上 116 135	601～3000㎥ 3001以上 116 135	601～3000㎥ 3001以上 116 135
事 業 用	基本水量(㎥)	100	100	100	100	第 1 種	第 2 種	第 3 種	(φ30～φ50)	(φ75～φ100)	(φ125～φ150)	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金(円)	1,000	1,400	1,800	2,300	300	3,000	5,000	200	2,000	5,000							
	超過料金(円/㎥)	10	14	18	23	9,000	90,000	150,000	8,000	80,000	200,000							
プ ー ル 用	基本水量(㎥)	—	—	—	500	500	500			一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金(円)	—	—	—	11,500	14,000	公設プール 18,500 私設プール 30,000											
	超過料金(円/㎥)	—	—	—	23	30	40	70	※									
鑑 賞 用	基本水量(㎥)	5	5	5	5	5	5			一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ	一般用に同じ
	基本料金(円)	150	200	200	250	250	300											
	超過料金(円/㎥)	40	50	50	50	50	60											
臨 時 用	基本水量(㎥)	1	1	1	1	1	1			1	10	10	10	10	10	10	10	10
	基本料金(円)	40	40	40	40	40	60			150	1,500	2,500	2,500	3,000	4,000	3,883	5,000	5,000
	超過料金(円/㎥)	40	40	40	40	40	60			150	250	280	300	350	350	436	500	500

※私設プールは7， 8， 9月の3か月に適用し、他の月は公設プールと同じ

(2) 加入金変遷表

(昭和49年10月15日制定)

口 径	加 入 金 (新設工事)
mm	円
1 3	60,000
2 0	60,000
2 5	110,000
4 0	400,000
5 0	700,000
7 5	2,000,000
1 0 0	4,300,000
1 5 0	13,000,000
150mmを超えるもの	市長が別に定める

(昭和53年1月1日改定)

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
1 3	90,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、増径後の口径に係る加入金の額と60,000円との差額。
2 0	90,000	
2 5	170,000	
4 0	530,000	
5 0	920,000	
7 5	2,500,000	
1 0 0	5,000,000	
1 5 0	14,000,000	
150mmを超えるもの	市長が別に定める	

(昭和60年4月1日改定)

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
1 3	90,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、増径後の口径に係る加入金の額と60,000円との差額。
2 0	90,000	
2 5	170,000	
4 0	530,000	
5 0	920,000	
7 5	2,500,000	
1 0 0	5,000,000	
1 5 0	14,000,000	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

(平成5年7月1日改定)

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
2 0 以下	130,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
2 5	260,000	
4 0	840,000	
5 0	1,450,000	
7 5	3,500,000	
1 0 0	7,000,000	
1 5 0	19,600,000	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

料
金
調
定

(平成10年4月1日改定)

消費税抜き

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
2 0 以下	126,200	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
2 5	252,400	
4 0	815,500	
5 0	1,407,700	
7 5	3,398,000	
1 0 0	6,796,100	
1 5 0	19,029,100	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

(平成13年4月1日改定)

消費税抜き

口 径	加 入 金	
	新 設 工 事	増 径 工 事
mm	円	
2 0 以下	150,000	増径後の口径に係る加入金の額と、増径前の口径に係る加入金の額との差額。 ただし、13mmから20mm以上に増径の場合は、管理者が別に定める。
2 5	300,000	
4 0	1,000,000	
5 0	1,700,000	
7 5	4,000,000	
1 0 0	8,000,000	
1 5 0	22,500,000	
150mmを超えるもの	管理者が別に定める	

10 手数料一覧表

※大東市水道事業給水条例第31条

(平成10年4月1日改定)

種 類	口 径		単 位	金 額	備 考
1 設計手数料	給水管の最大口径	30mm未満	1 件	1,000円	
		75mm未満	1 件	2,000円	
		75mm以上	1 件	3,000円	
2 設計審査手数料	給水管の最大口径	30mm未満	1 件	1,000円	13mm以下で、給水栓 1 栓のみを追加する場合の工事については徴収しない。
		75mm未満	1 件	2,000円	
		75mm以上	1 件	3,000円	
3 竣工検査手数料 (補修を要する場合の再検査手数料についても、同様とする。)	給水管の最大口径	30mm未満	1 件	3,000円	13mm以下で、給水栓 1 栓のみを追加する場合の工事については徴収しない。
		75mm未満	1 件	5,000円	
		75mm以上	1 件	8,000円	
4 指定給水装置工事事業者 指定手数料			1 件	5,000円	
5 証書交付手数料			1 件	500円	
6 メーター試験手数料	メーターの口径	25mm以下	1 個	300円	
		40mm	1 個	2,000円	
		50mm	1 個	2,000円	
		75mm	1 個	6,000円	
		100mm以上	1 個	10,000円	

V 給 水 装 置 工 事 および修繕工事状況

- 1 給 水 装 置 工 事 実 績 表
- 2 量 水 器 関 係 工 事 実 績 表
- 3 修 繕 工 事 実 績 表
- 4 指 定 給 水 装 置 工 事 事 業 者

V 給水装置工事および修繕工事状況

1 給水装置工事实績表

(単位：件)

月	種別	新設工事	増口径	改設	合計	(穿孔)
26年	4月	31	8	12	51	(13)
	5月	16	7	12	35	(15)
	6月	23	8	4	35	(12)
	7月	20	9	5	34	(5)
	8月	9	10	6	25	(13)
	9月	15	10	8	33	(13)
	10月	27	14	5	46	(10)
	11月	14	8	3	25	(23)
	12月	19	12	7	38	(23)
	27年 1月	19	9	4	32	(14)
	2月	11	11	5	27	(7)
	3月	33	10	9	52	(7)
計		237	116	80	433	(155)

2 量水器関係工事实績表

(1) 開栓・閉栓等

(単位：件)

月	種別	新設開栓			既設開栓			閉栓			停水			合計		
		直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
26年	4月	0	50	50	0	364	364	0	406	406	0	63	63	0	883	883
	5月	0	47	47	0	269	269	0	433	433	0	42	42	0	791	791
	6月	0	68	68	0	261	261	0	361	361	0	63	63	0	753	753
	7月	0	52	52	0	257	257	0	334	334	0	47	47	0	690	690
	8月	0	45	45	0	233	233	0	308	308	0	55	55	0	641	641
	9月	0	56	56	0	230	230	0	264	264	0	68	68	0	618	618
	10月	0	63	63	0	291	291	0	325	325	0	33	33	0	712	712
	11月	0	59	59	0	211	211	0	200	200	0	43	43	0	513	513
	12月	0	78	78	0	229	229	0	253	253	0	57	57	0	617	617
	27年 1月	0	55	55	0	213	213	0	261	261	0	47	47	0	576	576
	2月	0	44	44	0	275	275	0	269	269	0	49	49	0	637	637
	3月	0	52	52	0	565	565	0	192	192	0	36	36	0	845	845
計		0	669	669	0	3,398	3,398	0	3,606	3,606	0	603	603	0	8,276	8,276

(2) 量水器取替

(単位：件)

月	種別	量水器取替		
		開栓	検満	合計
26年	4月	13	0	13
	5月	4	0	4
	6月	11	1,650	1,661
	7月	10	1,696	1,706
	8月	3	82	85
	9月	11	1,716	1,727
	10月	9	1,571	1,580
	11月	29	0	29
	12月	13	0	13
	27年 1月	20	0	20
	2月	30	0	30
	3月	53	0	53
計		206	6,715	6,921

3 修繕工事実績表

(1) 屋内・外修繕

(単位：件)

種別 月	給水栓取替			パッキン取替			給水栓ネジ込			止水栓取替		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
26年 4月	0	4	4	0	12	12	0	0	0	0	17	17
	0	3	3	0	7	7	0	0	0	0	22	22
	0	3	3	0	11	11	0	0	0	2	18	20
	0	5	5	0	24	24	0	0	0	1	18	19
	0	4	4	0	5	5	0	0	0	0	57	57
	0	1	1	0	4	4	0	0	0	0	28	28
	0	1	1	0	4	4	0	1	1	0	10	10
	0	5	5	0	6	6	0	0	0	0	14	14
	0	7	7	0	10	10	0	0	0	0	22	22
	0	7	7	0	10	10	0	0	0	1	15	16
	0	4	4	0	2	2	0	0	0	0	17	17
	0	3	3	0	6	6	0	0	0	0	15	15
計	0	47	47	0	101	101	0	1	1	4	253	257

種別 月	止水栓			メーター			VP・PP管			鉛管		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
26年 4月	1	6	7	0	1	1	0	8	8	1	9	10
	0	10	10	1	0	1	0	16	16	0	7	7
	0	3	3	0	0	0	1	14	15	0	1	1
	5	2	7	1	1	2	0	11	11	1	2	3
	2	26	28	0	13	13	1	9	10	0	4	4
	0	24	24	0	1	1	0	18	18	0	5	5
	0	29	29	0	4	4	0	5	5	0	5	5
	2	11	13	0	1	1	1	5	6	0	1	1
	1	8	9	0	9	9	0	15	15	0	4	4
	0	14	14	0	0	0	0	8	8	0	1	1
	0	8	8	1	1	2	1	13	14	0	3	3
	0	13	13	0	0	0	0	21	21	1	5	6
計	11	154	165	3	31	34	4	143	147	3	47	50

種別 月	鋼 管			そ の 他			合 計		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
26年 4月	0	0	0	2	14	16	4	71	75
	0	0	0	9	26	35	10	91	101
	0	0	0	3	9	12	6	59	65
	0	0	0	10	23	33	18	86	104
	0	0	0	11	18	29	14	136	150
	0	0	0	2	15	17	2	96	98
	0	0	0	2	5	7	2	64	66
	0	0	0	0	10	10	3	53	56
	0	0	0	0	7	7	1	82	83
	0	1	1	0	5	5	1	61	62
	0	1	1	0	3	3	2	52	54
	0	0	0	0	10	10	1	73	74
計	0	2	2	39	145	184	64	924	988

(2) 道路上漏水修繕

(単位：件)

種別 月	石 綿 管			鋳 鉄 管			V P ・ P P 管			鉛 管		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
26 年 4 月	0	0	0	0	2	2	0	4	4	0	0	0
5 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 月	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0
7 月	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	3	3
8 月	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	4	4
9 月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
10 月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
11 月	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0
12 月	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0
27 年 1 月	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0
2 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	2	2	0	25	25	0	7	7

種別 月	仕切弁			消火栓			合 計		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
26 年 4 月	0	0	0	1	0	1	1	6	7
5 月	0	1	1	0	2	2	0	3	3
6 月	0	12	12	4	7	11	4	21	25
7 月	0	7	7	2	7	9	2	24	26
8 月	0	1	1	0	1	1	0	8	8
9 月	0	0	0	0	1	1	0	2	2
10 月	0	4	4	0	3	3	0	8	8
11 月	0	4	4	0	2	2	0	9	9
12 月	0	3	3	0	1	1	0	6	6
27 年 1 月	0	0	0	0	1	1	0	4	4
2 月	0	1	1	0	8	8	0	9	9
3 月	0	0	0	0	1	1	0	1	1
計	0	33	33	7	34	41	7	101	108

給水装置工事
及び修繕工事状況

4 指定給水装置工事事業者

平成10年4月1日からの水道法改正で、市民サービス向上を目的とする規制緩和がなされ、平成26年度末現在、当市では361者を指定しており、その内訳は次の通りです。

都道府県・市町村別指定業者数（事業所所在地別）

平成26年度末現在

○大阪府……341 者

市町村名	大東市	大阪市	東大阪市	枚方市	寝屋川市	門真市	四條畷市
業者数	53	62	42	29	25	14	16

市町村名	守口市	堺市	高槻市	八尾市	交野市	岸和田市	松原市
業者数	14	15	12	9	5	4	6

市町村名	摂津市	吹田市	柏原市	羽曳野市	箕面市	藤井寺市	茨木市
業者数	3	4	3	3	2	2	4

市町村名	貝塚市	河内長野市	豊中市	富田林市	和泉市	泉大津市	泉佐野市
業者数	1	3	2	1	4	1	1

市町村名	豊能町
業者数	1

○兵庫県……6 者

市町村名	尼崎市	神戸市	西宮市
業者数	2	3	1

○奈良県……8 者

市町村名	奈良市	生駒市	大和郡山	葛城市
業者数	3	3	1	1

○京都府……4 者

市町村名	宇治市	八幡市	精華町	木津川市
業者数	1	1	1	1

○千葉県……1 者

市町村名	千葉市
業者数	1

○愛媛県……1 者

市町村名	松山市
業者数	1

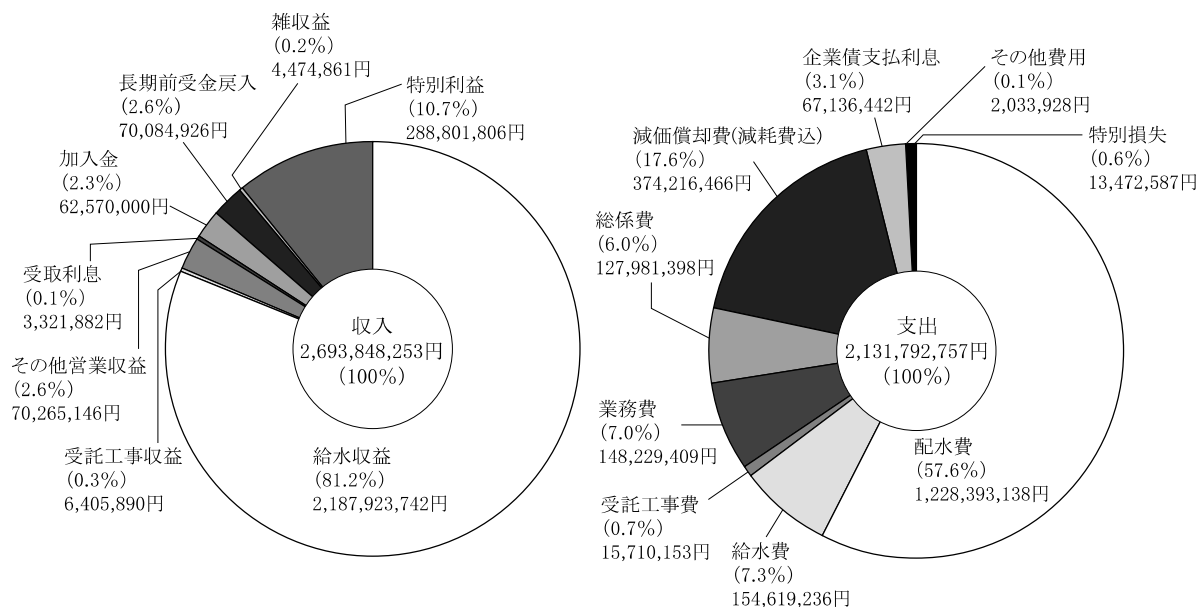
VI 財 務 狀 況

- 1 収益的・資本的収支構成図
- 2 収 益 的 収 支
- 3 資 本 的 収 支
- 4 貸 借 対 照 表
- 5 企 業 債 償 還 明 細 書
- 6 企 業 債 利 率 別 未 償 還 残 高
- 7 有 形 固 定 資 産 明 細 書
- 8 経 営 分 析
- 9 費 用 構 成 表
- 10 水 道 料 金 原 価 表
- 11 東 部 大 阪 各 市 決 算 比 較 表

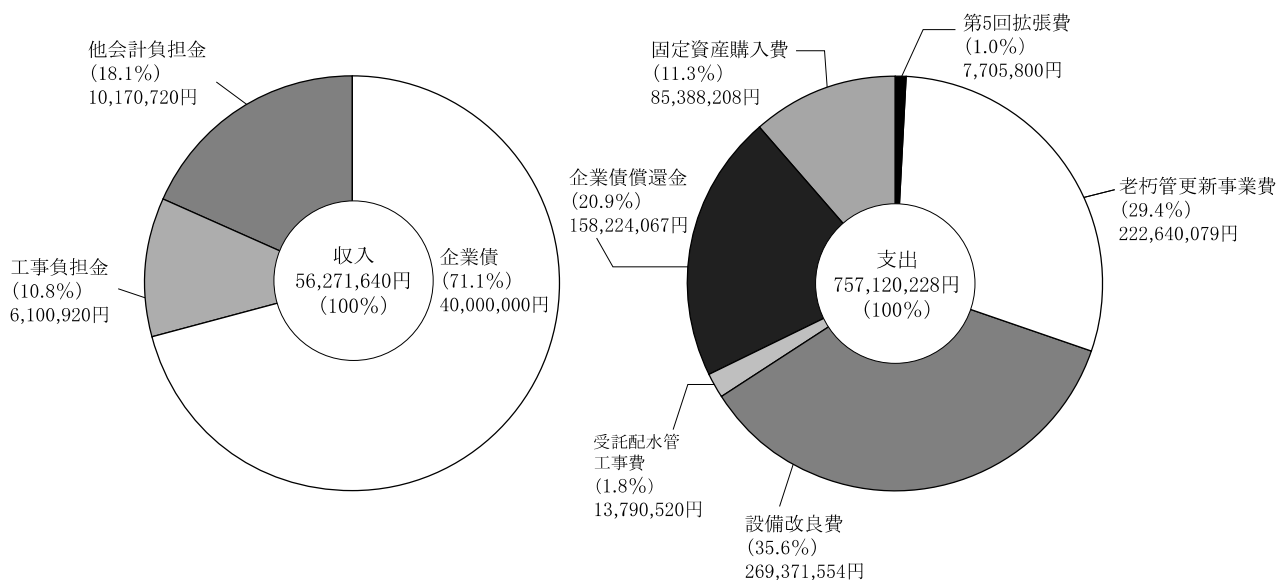
VI 財 務 状 況

1 収益的・資本的収支構成図

【収益的収支】(消費税抜き)



【資本的収支】(消費税込み)



2 収 益 の 収 支

年 度 科 目	26 年 度		25 年 度		24 年 度		23 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%	円	%
収 入	2,693,848,253	100.0	2,402,158,125	100.0	2,404,708,383	100.0	2,456,118,490	100.0
営 業 収 益	2,264,594,778	84.0	2,304,222,225	95.9	2,340,850,810	97.3	2,384,541,671	97.1
給 水 収 益	2,187,923,742	81.2	2,221,833,185	92.5	2,240,903,169	93.2	2,295,007,421	93.5
受託工事収益	6,405,890	0.2	11,611,394	0.5	17,404,225	0.7	32,217,407	1.3
その他営業収益	70,265,146	2.6	70,777,646	2.9	82,543,416	3.4	57,316,843	2.3
営 業 外 収 益	140,451,669	5.3	97,935,900	4.1	63,857,573	2.7	71,576,819	2.9
受 取 利 息	3,321,882	0.1	5,480,997	0.2	8,368,002	0.4	8,480,500	0.3
加 入 金	62,570,000	2.3	88,330,000	3.7	50,820,000	2.1	59,090,000	2.4
長期前受金戻入	70,084,926	2.6	—	—	—	—	—	—
雑 収 益	4,474,861	0.3	4,124,903	0.2	4,669,571	0.2	4,006,319	0.2
特 別 利 益	288,801,806	10.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
固定資産売却益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他特別利益	288,801,806	10.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
支 出	2,131,792,757	100.0	2,194,509,055	100.0	2,307,676,243	100.0	2,372,100,687	100.0
営 業 費 用	2,049,149,800	96.2	2,120,609,152	96.6	2,230,556,712	96.7	2,292,847,471	96.6
配 水 費	1,228,393,138	57.6	1,327,790,833	60.5	1,332,723,525	57.7	1,350,046,367	56.9
給 水 費	154,619,236	7.3	141,355,335	6.4	167,623,389	7.3	163,516,647	6.9
受託工事費	15,710,153	0.7	28,501,730	1.3	36,004,357	1.6	42,427,757	1.8
業 務 費	148,229,409	7.0	145,330,724	6.6	141,079,944	6.1	154,872,682	6.5
総 係 費	127,981,398	6.0	107,174,527	4.9	199,880,806	8.7	223,810,867	9.4
減 価 償 却 費	341,911,362	16.1	360,642,757	16.4	351,003,443	15.2	341,340,882	14.4
資 産 減 耗 費	32,305,104	1.5	9,813,246	0.5	2,241,248	0.1	16,832,269	0.7
その他営業費用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
営 業 外 費 用	69,170,370	3.2	73,899,903	3.4	77,119,531	3.3	79,253,216	3.4
支 払 利 息	67,136,442	3.1	70,327,512	3.2	73,068,368	3.2	75,501,858	3.2
雑 支 出	2,033,928	0.1	3,572,391	0.2	4,051,163	0.1	3,751,358	0.2
特 別 損 失	13,472,587	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他特別損失	13,472,587	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
当年度純利益	562,055,496		207,649,070		97,032,140		84,017,803	

※企業の経営成績を明らかにするために、当該事業年度に発生した全ての収益と費用について記載し、純

(消費税抜き)

22 年 度		す う 勢 比 率					備 考
金 額	構成比	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度	22 年度	
円	%	%	%	%	%	%	
2,681,551,604	100.0	100	90	90	92	100	
2,591,366,884	96.6	87	89	90	92	100	
2,448,475,722	91.3	89	91	92	94	100	{ 水道料金及びメーター使用料金収入
80,032,392	3.0	8	15	22	40	100	給水工事収入
62,858,770	2.3	112	113	131	91	100	{ 材料売却及び手数料収入
90,184,720	3.4	156	109	71	79	100	
8,439,888	0.3	39	65	99	100	100	預金利息
68,310,000	2.6	92	129	74	87	100	
—	—	—	—	—	—	—	
13,434,832	0.5	33	31	35	30	100	
0	0.0	皆増	—	—	—	—	
0	0.0	—	—	—	—	—	
0	0.0	皆増	—	—	—	—	
2,382,308,435	100.0	89	92	97	100	100	
2,297,253,848	96.4	89	92	97	100	100	
1,350,418,640	56.7	91	98	99	100	100	取水、配水、施設維持管理
139,348,741	5.8	111	101	120	117	100	給水施設の維持管理
87,951,121	3.7	18	32	41	48	100	{ 給水施設の新設・修繕の受託工事費用
158,632,726	6.7	93	92	89	98	100	{ 料金の調定、検針業務に関する費用
200,582,481	8.4	64	53	100	112	100	{ 事業活動の全般に関する費用
340,115,016	14.3	101	106	103	100	100	固定資産の減価償却費
20,205,123	0.8	160	49	11	83	100	{ 固定資産の除却及びたな卸資産減耗費
0	0.0	—	—	—	—	—	
85,054,587	3.6	81	87	91	93	100	
77,946,646	3.3	86	90	94	97	100	企業債利息
7,107,941	0.3	29	50	57	53	100	
0	0.0	皆増	—	—	—	—	
0	0.0	皆増	—	—	—	—	
299,243,169		188	69	32	28	100	

損益を表示したものです。

3 資 本 の 収 支

年 度 科 目	26 年 度		25 年 度		24 年 度		23 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%	円	%
資 本 の 収 入	56,271,640	100.0	84,498,672	100.0	86,541,601	100.0	122,217,943	100.0
企 業 債	40,000,000	71.1	40,000,000	47.4	50,000,000	57.8	50,000,000	40.9
工 事 負 担 金	6,100,920	10.8	19,544,822	23.1	11,675,446	13.5	49,259,455	40.3
他 会 計 負 担 金	10,170,720	18.1	12,953,850	15.3	11,180,400	12.9	15,024,000	12.3
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0.0	0	0.0	685,755	0.8	254,488	0.2
出 資 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補 助 金	0	0.0	12,000,000	14.2	13,000,000	15.0	7,680,000	6.3
資 本 の 支 出	757,120,228	100.0	689,715,083	100.0	469,675,837	100.0	586,622,747	100.0
建 設 改 良 費	598,896,161	79.1	541,827,754	78.5	333,592,510	70.9	458,354,437	78.1
第 5 回 拡 張 費	7,705,800	1.0	16,623,600	2.4	13,789,650	2.9	22,095,150	3.8
給 水 拠 点 確 保 事 業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
老 朽 管 更 新 事 業	222,640,079	29.4	233,976,643	33.9	183,806,094	39.1	175,313,207	29.9
設 備 改 良 費	269,371,554	35.6	259,097,400	37.6	56,595,000	12.0	47,309,850	8.0
受 託 配 水 管 工 事 費	13,790,520	1.8	22,890,000	3.3	11,746,350	2.5	52,216,500	8.9
量 水 器 費	0	0.0	2,950,290	0.4	16,402,658	3.5	31,034,345	5.3
固 定 資 産 購 入 費	85,388,208	11.3	6,289,821	0.9	51,252,758	10.9	130,385,385	22.2
企 業 債 償 還 金	158,224,067	20.9	147,887,329	21.5	136,083,327	29.1	128,268,310	21.9
出 資 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
収 支 差 引	△700,848,588		△605,216,411		△383,134,236		△464,404,804	

※施設の整備、拡充等に要した建設改良費、その資金としての企業債収入及び現有する施設に要した企業

(消費税込み)

22 年 度		す う 勢 比 率					備 考
金 額	構成比	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度	22 年度	
円	%	%	%	%	%	%	
148,993,003	100.0	38	57	58	82	100	
50,000,000	33.7	80	80	100	100	100	
74,093,206	49.7	8	26	16	66	100	受託工事収入
11,825,840	7.9	86	110	95	127	100	{ 新設消火栓設置に伴う負担金収入
73,957	0.0	—	—	927	344	100	
0	0.0	—	—	—	—	100	
13,000,000	8.7	—	92	100	59	100	
418,162,409	100.0	181	165	112	140	100	
284,722,923	68.1	210	190	117	161	100	
13,093,500	3.1	59	127	105	169	100	{ 施設建設費用 配水管布設工事費用
0	0.0	—	—	—	—	—	
131,477,523	31.4	169	178	140	133	100	
39,977,700	9.6	674	648	142	118	100	配水管の布設替工事費用
66,909,150	16.0	21	34	18	78	100	{ 配水管の移設等の受託工事費用
14,607,957	3.5	—	20	112	212	100	メーター購入費用
18,657,093	4.5	458	34	275	699	100	
133,439,486	31.9	119	111	102	96	100	企業債の元金償還金
0	0.0	—	—	—	—	—	
△269,169,406		260	225	142	173	100	

債の元金償還等を表示したものです。

4 貸 借 対 照 表

(1) 借 方

年 度 科 目	26 年 度		25 年 度		24 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%
固 定 資 産	10,188,943,992	72.5	9,928,464,955	72.4	9,781,983,486	72.5
有 形 固 定 資 産	10,188,126,992	72.5	9,927,647,955	72.4	9,781,166,486	72.5
土 地	703,262,219	5.0	703,262,219	5.1	703,262,219	5.2
建 物	428,636,953	3.1	257,630,312	1.9	263,548,979	2.0
構 築 物	7,955,202,730	56.6	8,048,430,527	58.7	8,112,078,345	60.1
機械および装置	914,644,426	6.5	615,813,356	4.5	613,943,683	4.5
車両および運搬具	9,760,341	0.1	10,500,914	0.1	10,067,025	0.1
工具器具および備品	100,554,941	0.7	41,467,196	0.3	55,270,235	0.4
建 設 仮 勘 定	76,065,382	0.5	250,543,431	1.8	22,996,000	0.2
無 形 固 定 資 産	0	0.0	0	0.0	0	0.0
電 話 加 入 権	0	0.0	0	0.0	0	0.0
投 資	817,000	0.0	817,000	0.0	817,000	0.0
投 資	817,000	0.0	817,000	0.0	817,000	0.0
流 動 資 産	3,864,073,668	27.5	3,784,075,929	27.6	3,711,549,306	27.5
現金および預金	3,598,180,282	25.6	3,533,352,692	25.8	3,463,765,852	25.7
未 収 金	260,806,727	1.9	246,468,981	1.8	243,401,007	1.8
未 収 金	268,025,560	—	246,468,981	—	243,401,007	—
貸 倒 引 当 金	△ 7,218,833	—	—	—	—	—
貯 蔵 品	5,086,659	0.0	4,254,256	0.0	4,382,447	0.0
前 払 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
保 管 有 価 証 券	0	0.0	0	0.0	0	0.0
借 方 合 計	14,053,017,660	100.0	13,712,540,884	100.0	13,493,532,792	100.0

※企業の財政状態を明らかにするために、保有する全ての資産、負債及び資本を総括的に表示したものです。

(消費税抜き)

23 年度		22 年度		す う 勢 比 率				
金 額	構成比	金 額	構成比	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度	22 年度
円	%	円	%	%	%	%	%	%
9,817,309,118	73.0	9,740,184,630	74.0	105	102	100	101	100
9,816,492,118	73.0	9,739,367,630	74.0	105	102	100	101	100
703,262,219	5.2	703,262,219	5.4	100	100	100	100	100
243,968,372	1.8	148,068,914	1.1	289	174	178	165	100
8,198,552,934	61.0	8,261,601,190	62.7	96	97	98	99	100
612,752,164	4.6	571,911,368	4.4	160	108	107	107	100
4,071,357	0.0	2,642,711	0.0	369	397	381	154	100
47,304,072	0.4	51,881,228	0.4	194	80	107	91	100
6,581,000	0.0	0	0.0	皆増	皆増	皆増	皆増	—
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
817,000	0.0	817,000	0.0	100	100	100	100	100
817,000	0.0	817,000	0.0	100	100	100	100	100
3,632,689,509	27.0	3,428,997,495	26.0	113	110	108	106	100
3,369,389,294	25.1	3,117,024,018	23.7	115	113	111	108	100
259,029,026	1.9	307,918,118	2.3	85	80	79	84	100
259,029,026	—	307,918,118	—	87	80	79	84	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—
4,271,189	0.0	3,855,359	0.0	132	110	114	111	100
0	0.0	200,000	0.0	0	0	0	0	100
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
13,449,998,627	100.0	13,169,182,125	100.0	107	104	102	102	100

財務
状
況

(2) 貸 方

科目	26 年 度		25 年 度		24 年 度	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	円	%	円	%	円	%
負 債	6,387,429,876	45.5	1,773,023,498	12.9	1,697,660,053	12.6
固 定 負 債	3,708,969,991	26.4	1,329,776,046	9.7	1,216,346,474	9.0
企 業 債	2,708,426,084	19.3	—	—	—	—
退職給付引当金	167,974,815	1.2	494,705,954	3.6	494,705,954	3.7
修 繕 引 当 金	832,569,092	5.9	835,070,092	6.1	721,640,520	5.3
流 動 負 債	886,147,322	6.3	443,247,452	3.2	481,313,579	3.6
企 業 債	162,188,263	1.2	—	—	—	—
賞 与 引 当 金	14,886,958	0.1	—	—	—	—
未 払 金	651,584,863	4.6	378,180,934	2.7	415,919,956	3.1
前 受 金	21,731	0.0	48,087	0.0	27,400	0.0
預 り 金	57,465,507	0.4	65,018,431	0.5	65,366,223	0.5
預り有価証券	0	0.0	0	0.0	0	0.0
繰 延 収 益	1,792,312,563	12.8	—	—	—	—
長 期 前 受 金	3,205,215,620	—	—	—	—	—
長期前受金収益 化 累 計 額	△1,412,903,057	—	—	—	—	—
資 本	7,665,587,784	54.5	11,939,517,386	87.1	11,795,872,739	87.4
資 本 金	4,559,515,873	32.4	7,548,354,287	55.0	7,356,241,616	54.5
資 本 金	4,559,515,873	32.4	7,548,354,287	55.0	7,356,241,616	54.5
剰 余 金	3,106,071,911	22.1	4,391,163,099	32.1	4,439,631,123	32.9
資 本 剰 余 金	11,991,000	0.1	3,201,955,815	23.4	3,158,072,909	23.4
利 益 剰 余 金	3,094,080,911	22.0	1,189,207,284	8.7	1,281,558,214	9.5
積 立 金	600,000,000	4.3	700,000,000	5.1	900,000,000	6.7
繰越利益剰余金	189,207,284	1.3	281,558,214	2.1	284,526,074	2.1
当年度純利益	562,055,496	4.0	207,649,070	1.5	97,032,140	0.7
その他未処分 利 益 剰 余 金	1,742,818,131	12.4	—	—	—	—
貸 方 合 計	14,053,017,660	100.0	13,712,540,884	100.0	13,493,532,792	100.0

(消費税抜き)

23 年 度		22 年 度		す う 勢 比 率				
金 額	構成比	金 額	構成比	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度	22 年度
円	%	円	%	%	%	%	%	%
1,700,564,833	12.7	1,497,461,279	11.3	427	118	113	114	100
1,199,241,395	8.9	1,136,595,020	8.6	326	117	107	106	100
—	—	—	—	皆増	—	—	—	—
494,705,954	3.7	472,407,862	3.6	36	105	105	105	100
704,535,441	5.2	664,187,158	5.0	125	126	109	106	100
501,323,438	3.8	360,866,259	2.7	246	123	133	139	100
—	—	—	—	皆増	—	—	—	—
—	—	—	—	皆増	—	—	—	—
439,264,877	3.3	301,383,687	2.3	216	125	138	146	100
50,367	0.0	490,912	0.0	4	10	6	10	100
62,008,194	0.5	58,991,660	0.4	97	110	111	105	100
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
—	—	—	—	皆増	—	—	—	—
—	—	—	—	皆増	—	—	—	—
—	—	—	—	皆増	—	—	—	—
11,749,433,794	87.3	11,671,720,846	88.7	66	102	101	101	100
7,402,324,943	55.1	7,380,593,253	56.1	62	102	100	100	100
7,402,324,943	55.1	7,380,593,253	56.1	62	102	100	100	100
4,347,108,851	32.2	4,291,127,593	32.6	72	102	103	101	100
3,122,582,777	23.2	3,050,619,322	23.2	0	105	104	102	100
1,224,526,074	9.0	1,240,508,271	9.4	249	96	103	99	100
840,000,000	6.2	640,000,000	4.8	94	109	141	131	100
300,508,271	2.2	301,265,102	2.3	63	93	94	100	100
84,017,803	0.6	299,243,169	2.3	188	69	32	28	100
—	—	—	—	皆増	—	—	—	—
13,449,998,627	100.0	13,169,182,125	100.0	107	104	102	102	100

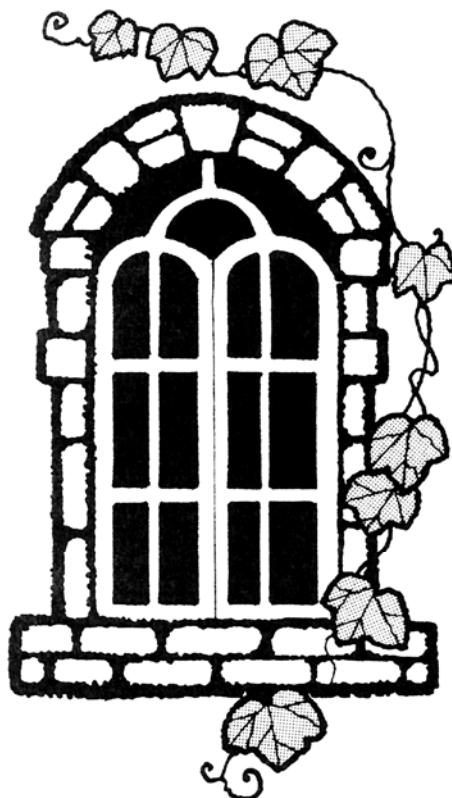
財務状況

5 企業債償還明細書

(単位：千円)

借入先	償還元金	償還利息等			償還元利合計	未償還残高
		利息	手数料	計		
財務省	87,980	40,743	0	40,743	128,723	1,781,449
地方公共団体金融機構	70,244	26,393	0	26,393	96,637	1,089,165
計	158,224	67,136	0	67,136	225,360	2,870,614

※企業債は、毎年9月、3月の2回において元利均等により償還しています。財務省の償還期間は30年、金融機構の償還期間は30年（20年度債までは、28年）となっており、利息分については借入の翌年より償還し、元金分については5年間据置後償還しています。



6 企業債利率別未償還残高

(単位：千円)

利 率 \ 借入先	財 務 省	地方公共団体金融機構	計
～1.0%未満	0	0	0
1.0%以上～2.0%未満	672,210	308,714	980,924
2.0%以上～3.0%未満	876,535	653,323	1,529,858
3.0%以上～4.0%未満	128,357	56,417	184,774
4.0%以上～5.0%未満	104,347	70,711	175,058
5.0%以上～	0	0	0
計	1,781,449	1,089,165	2,870,614

※平成26年度の借入利率は、財務省で1.20%、金融機構で1.20%になっています。なお、金融機構では借り入れておりません。

7 有形固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	703,262,219	0	0	703,262,219
事務所用地	900,472	0	0	900,472
施設用地	702,361,747	0	0	702,361,747
建物	478,126,091	188,664,000	29,372,602	637,417,489
事務所用建物	343,285,489	0	0	343,285,489
施設用建物	37,529,602	188,664,000	29,372,602	196,821,000
その他建物	0	0	0	0
建物附属設備	97,311,000	0	0	97,311,000
構築物	14,064,937,051	197,582,396	8,551,761	14,253,967,686
導水設備	891,676,634	0	0	891,676,634
送配水設備	13,146,281,336	197,582,396	8,551,761	13,335,311,971
その他構築物	26,979,081	0	0	26,979,081
機械及び装置	1,380,067,282	343,864,000	161,521,000	1,562,410,282
電気設備	1,086,152,217	208,419,000	127,113,000	1,167,458,217
ポンプ設備	105,267,000	135,445,000	34,408,000	206,304,000
塩素滅菌設備	16,730,000	0	0	16,730,000
量水器	156,833,730	0	0	156,833,730
その他機械及び装置	15,084,335	0	0	15,084,335
車両及び運搬具	35,798,200	942,156	981,639	35,758,717
工具器具及び備品	109,045,112	78,121,000	36,728,000	150,438,112
建設仮勘定	250,543,431	73,083,382	247,561,431	76,065,382
合計	17,021,779,386	882,256,934	484,716,433	17,419,319,887

(2) 投資

種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出資金	817,000	0	0	817,000

(単位：円・消費税抜き)

減価償却累計額			年度末償却未済高
増 加 額	減 少 額	累 計	
0	0	0	703,262,219
0	0	0	900,472
0	0	0	702,361,747
5,396,373	17,111,616	208,780,536	428,636,953
5,376,433	0	108,814,666	234,470,823
19,940	17,111,616	7,520,420	189,300,580
0	0	0	0
0	0	92,445,450	4,865,550
290,382,607	8,124,175	6,298,764,956	7,955,202,730
19,856,186	0	648,095,069	243,581,565
269,999,426	8,124,175	5,630,953,814	7,704,358,157
526,995	0	19,716,073	7,263,008
36,956,880	153,444,950	647,765,856	914,644,426
35,527,680	120,757,350	480,514,117	686,944,100
0	32,687,600	67,316,050	138,987,950
1,429,200	0	5,441,600	11,288,400
0	0	80,163,972	76,669,758
0	0	14,330,117	754,218
1,633,647	932,557	25,998,376	9,760,341
7,541,855	25,236,600	49,883,171	100,554,941
0	0	0	76,065,382
341,911,362	204,849,898	7,231,192,895	10,188,126,992

備考
地方公営企業等金融機構出資金

8 経 営 分 析

(1) 収 益 分 析

科 目 款	営業収益					
	給水収益	受託工事収益	その他営業収益	計	受取利息	加入金
水道事業収益	2,187,923,742	6,405,890	70,265,146	2,264,594,778	3,321,882	62,570,000

(2) 費 用 分 析

節	科 目	水道事業費用	構成比	配 水 費	給 水 費
給 料		103,561,230	4.9	19,862,232	17,940,780
手 当		57,864,165	2.7	12,284,981	9,294,076
報 酬		8,950,518	0.4	0	4,728,421
法 定 福 利 費		32,903,802	1.5	6,131,259	5,839,058
賞与引当金繰入額		26,920,163	1.3	2,498,153	2,356,680
退 職 給 付 費		6,965,655	0.3	0	0
小 計		237,165,533	11.1	40,776,625	40,159,015
修 繕 費		18,544,505	0.9	7,590,644	354,500
材 料 費		1,695,749	0.1	1,405,862	289,887
負 担 金		1,198,392	0.1	0	0
受 水 費		1,045,963,600	49.1	1,045,963,600	0
動 力 費		41,741,270	2.0	41,741,270	0
薬 品 費		110,000	0.0	110,000	0
委 託 料		237,547,474	11.1	65,021,875	68,809,693
工 事 請 負 費		45,217,000	2.1	21,130,000	21,692,000
路 面 復 旧 費		22,524,000	1.1	1,222,000	21,302,000
備 消 品 費		6,096,409	0.3	876,126	1,629,113
貸倒引当金繰入額		7,218,833	0.3	0	0
そ の 他		23,383,156	1.1	2,555,136	383,028
減 価 償 却 費		341,911,362	16.0	0	0
資 産 減 耗 費		32,305,104	1.5	0	0
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費		67,136,442	3.1	0	0
雑 支 出		2,033,928	0.1	0	0
小 計		1,894,627,224	88.9	1,187,616,513	114,460,221
合 計		2,131,792,757	100.0	1,228,393,138	154,619,236

(単位：円・消費税抜き)

営業外収益			特別利益			合 計
長期前受金戻入	雑収益	計	固定資産売却益	その他特別利益	計	
70,084,926	4,474,861	140,451,669	0	288,801,806	288,801,806	2,693,848,253

(単位：円・消費税抜き)

受 託 工 事 費	業 務 費	総 係 費	そ の 他 費 用
6,326,700	19,803,900	39,627,618	0
3,882,694	10,011,024	22,391,390	0
0	0	4,222,097	0
1,985,342	6,295,642	12,652,501	0
954,885	2,562,434	5,075,424	13,472,587
0	0	6,965,655	0
13,149,621	38,673,000	90,934,685	13,472,587
44,600	8,559,680	1,995,081	0
0	0	0	0
0	372,038	826,354	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	0	0	0
0	89,315,236	14,400,670	0
2,395,000	0	0	0
0	0	0	0
17,796	971,672	2,601,702	0
0	0	7,218,833	0
103,136	10,337,783	10,004,073	0
0	0	0	341,911,362
0	0	0	32,305,104
0	0	0	67,136,442
0	0	0	2,033,928
2,560,532	109,556,409	37,046,713	443,386,836
15,710,153	148,229,409	127,981,398	456,859,423

(3) 経営分析表

項 目	26年度	25年度	24年度	23年度	22年度	公 式
自己資本構成比率 (%)	67.3	65.3	64.5	63.7	63.9	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$
固定資産対長期資本比率 (%)	77.4	74.8	75.2	75.8	76.0	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本合計} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$
固定資産構成比率 (%)	72.5	72.4	72.5	73.0	74.0	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資産合計}} \times 100$
固定負債構成比率 (%)	26.4	31.5	32.0	32.6	33.4	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$
流動比率 (%)	436.1	853.7	771.1	724.6	950.2	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
総収益対総費用比率 (%)	126.4	109.5	104.2	103.5	112.6	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
営業収益対営業費用比率 (%)	110.5	108.7	104.9	104.0	112.8	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$
企業債償還元金対減価償却比率 (%)	46.3	41.0	38.8	37.6	39.2	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$
企業債償還元金対給水収益比率 (%)	7.2	6.7	6.1	5.6	5.4	$\frac{\text{企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$
企業債利息対給水収益比率 (%)	3.1	3.2	3.3	3.3	3.2	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$
企業債元利償還金対給水収益比率 (%)	10.3	9.8	9.3	8.9	8.6	$\frac{\text{企業債元利償還金}}{\text{給水収益}} \times 100$
職員給与費対給水収益比率 (%)	9.7	7.8	9.2	10.0	9.0	$\frac{\text{職員給与費 (受託工事費の給与を除く)}}{\text{給水収益}} \times 100$
現金比率 (%)	406.0	797.2	719.6	672.1	863.8	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$
固定資産回転率 (回)	0.22	0.23	0.24	0.24	0.26	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \times 1/2}$
経営資本営業利益率 (%)	1.5	1.4	0.8	0.7	2.2	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本 (純資産} - \text{建設仮勘定} - \text{投資)}} \times 100$

算 式 (26年度)	経 営 分 析 表 の 説 明
$\frac{9,457,900,347}{14,053,017,660} \times 100$	わが国の水道事業は、起債（借入金）によって施設を建設し、料金収入によって償還するという経営のたてまえからこの比率は低いが、あまり低すぎると、水道料金を算出する場合に借入金の元金償還金と支払利息のために水道料金が高くなる。
$\frac{10,188,943,992}{13,166,870,338} \times 100$	これは、固定資産に対する調達原資の適合関係を判断するために用いられ、この比率が 100%以上になれば、固定資産の調達原資の一部が短期資産で賄われていることになり、運転資金の不足に苦しめられていることとなる。
$\frac{10,188,943,992}{14,053,017,660} \times 100$	総資産中に固定資産がどれ位占めているかを表す比率であり、一般に設備投資型企業の場合には、この比率が 100%近くにも達する。
$\frac{3,708,969,991}{14,053,017,660} \times 100$	この比率は、自己資本構成比率と対応をなすものである。企業の経営状態をみると、自己資本構成比率が低く、固定負債構成比率が高ければ、その企業は常に負債の返済に追われ、又、金利負担により企業経営悪化の原因ともなる。
$\frac{3,864,073,668}{886,147,322} \times 100$	この比率は、短期債務に対して、これに応ずるべき流動資産が十分にあるかどうかその割合を明らかにするための比率であって、この比率が高ければ高いほど短期債務の支払いに十分な流動資産を有している。
$\frac{2,693,848,253}{2,131,792,757} \times 100$	この比率が 100%以下であることは収支が均衡しておらず赤字であることを示す。
$\frac{2,264,594,778}{2,049,149,800} \times 100$	この比率は営業活動による収益と費用の比で狭義の収益率を示す。この比率が 100%以下であれば、経営活動における収支の均衡が計られていないことになる。
$\frac{158,224,067}{341,911,362} \times 100$	固定資産に対する投資は、減価償却費で回収されるものであるということから、この比率が 100%以下であれば、100%を下回る額だけ内部資金が留保されたことになり、企業債元利償還金が資金不足の原因とされることはない。
$\frac{158,224,067}{2,187,923,742} \times 100$	企業債償還能力を示すものである。この比率が小さいほど企業債への依存度が小さく経営は安定している。
$\frac{67,136,442}{2,187,923,742} \times 100$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{225,360,509}{2,187,923,742} \times 100$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{211,695,009}{2,187,923,742} \times 100$	この比率が高ければ高いほど、固定費がかさみ、財政硬直化の原因となり経営悪化を意味する。
$\frac{3,598,180,282}{886,147,322} \times 100$	この比率は、企業の支払能力を測定するために用いられるもので、100%以上であることが望ましい。これは、現金が流動負債を弁済してもなお、その企業の支払能力に余力のあることを示すからである。
$\frac{2,258,188,888}{10,057,887,474}$	この比率が高ければ、固定資産が有効利用されていることを示し、低いことは固定資産が営業収益に比べ過大であること、すなわち固定資産への過大投資を意味するものである。
$\frac{215,444,978}{13,976,135,278} \times 100$	投下資本に対する利益の割合を示したもので、一般的には預金金利と比較する。

項 目	26年度	25年度	24年度	23年度	22年度	公 式
経 営 資 本 回 転 数 (回)	0.16	0.17	0.17	0.18	0.20	$\frac{\text{営 業 収 益}}{\text{経 営 資 本}}$
営業利益対営業収益率 (%)	9.5	8.0	4.7	3.8	11.3	$\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{営 業 収 益}} \times 100$

(4) 業 務 分 析 表

項 目	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度	22 年度	公 式
負 荷 率 (%)	90.2	87.8	89.0	85.6	87.5	$\frac{\text{一 日 平 均 配 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{一 日 最 大 配 水 量 (m}^3\text{)}} \times 100$
施 設 利 用 率 (%)	60.3	61.0	61.7	63.4	64.8	$\frac{\text{一 日 平 均 配 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{一 日 配 水 能 力 (m}^3\text{)}} \times 100$
最 大 稼 動 率 (%)	66.8	69.4	69.4	74.1	74.1	$\frac{\text{一 日 最 大 配 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{一 日 配 水 能 力 (m}^3\text{)}} \times 100$
配 水 管 使 用 効 率	55.7	56.5	57.8	60.0	61.2	$\frac{\text{年 間 総 配 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{導 送 配 水 管 延 長 (m)}}$
有 収 率 (%)	94.6	95.2	94.9	93.8	94.6	$\frac{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{年 間 総 配 水 量 (m}^3\text{)}} \times 100$
固 定 資 産 使 用 効 率	13.9	14.3	14.7	15.1	15.5	$\frac{\text{年 間 総 配 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{有 形 固 定 資 産 (万 円)}}$
供 給 単 価 (円)	160.76	160.54	160.46	161.48	167.91	$\frac{\text{水 道 料 金 (円)}}{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}$
給 水 原 価 (円)	158.75	159.74	165.98	167.17	160.25	$\frac{\text{総 費 用 - (受 託 工 事 費 + そ の 他 営 業 費 用 + 不 要 品 売 却 原 価) (円)}}{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}$
職 員 一 人 当 り 有 形 固 定 資 産 (万円)	39,073	41,365	36,227	33,850	32,465	$\frac{\text{有 形 固 定 資 産 (万 円)}}{\text{全 職 員 数 (人)}}$
職 員 一 人 当 り 給 水 人 口 (人)	5,167	5,660	5,016	4,690	4,548	$\frac{\text{給 水 人 口 (人)}}{\text{損 益 勘 定 職 員 (人)}}$
職 員 一 人 当 り 有 収 水 量 (m ³)	555,413	616,332	547,448	516,147	511,329	$\frac{\text{有 収 水 量 (m}^3\text{)}}{\text{損 益 勘 定 職 員 (人)}}$
職 員 一 人 当 り 営 業 収 益 (千円)	94,358	104,737	93,634	88,316	92,549	$\frac{\text{営 業 収 益 (千 円)}}{\text{損 益 勘 定 職 員 (人)}}$

算 式 (26年度)	経 営 分 析 表 の 説 明
$\frac{2,264,594,778}{13,976,135,278}$	投下資本の回収速度を示したもので、水道事業では、0.2回以上（5年に1回計資本が回収される）が好ましい。
$\frac{215,444,978}{2,264,594,778} \times 100$	この比率は営業利益の状況を示す比率であり、経営資本営業利益率を高めるためにはこの比率を高める必要がある。

算 式 (26年度)	
$\frac{38,586}{42,759} \times 100$	負荷率が100%近くになると、ピーク（需要期）とオフ・ピーク（非需要期）の差が縮まっていることを意味し、施設が1年を通じ、平均的に稼働していることを意味している。
$\frac{38,586}{64,000} \times 100$	この比率が高くなれば、施設の効率的な利用を意味し、低ければ施設が遊休していることとなる。
$\frac{42,759}{64,000} \times 100$	最大稼働率が100%を超えれば、配水能力が最大配水量に不足することを意味し、逆の場合には、配水能力に余裕がある。この比率が100%に近づいてきた場合には、数年後の予測最大配水量をもとにして、配水能力を増大するために、拡張改良計画が必要である。
$\frac{14,083,832}{252,978}$	物質的投下資本（配水管）が配水量にどれだけ貢献したのか投資効率を示す。
$\frac{13,329,900}{14,083,832} \times 100$	水道料金徴収の対象となる水量（有収水量）が総配水量に占める比率
$\frac{14,083,832}{1,015,894}$	固定資産に投下された資本の投資効率を示す。
$\frac{2,142,946,595}{13,329,900}$	有収水量1 m ³ あたりの水道料金収入
$\frac{2,116,082,604}{13,329,900}$	有収水量1 m ³ あたりの給水コスト
$\frac{1,015,894}{26}$	事業の規模に対する職員数の適否を検討することになり、労働生産性の良否を示す。
$\frac{124,000}{24}$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{13,329,900}{24}$	上記比率と同じ意味をもつ。
$\frac{2,264,595}{24}$	上記比率と同じ意味をもつ。

9 費用構成表

年 度 科 目		26 年 度		25 年 度		24 年 度	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
		千円	%	千円	%	千円	%
職 員 給 与 費	1. 給 料	103,561	4.9	95,791	4.4	110,722	4.8
	2. 手 当	57,864	2.7	61,676	2.8	72,885	3.2
	3. 報 酬	8,951	0.4	8,796	0.4	11,143	0.5
	4. 法定福利費	32,904	1.5	31,826	1.5	36,577	1.6
	5. 賞与引当金繰入額	26,920	1.3	—	—	—	—
	6. 退職給付費	6,966	0.3	0	0.0	87,472	3.8
	小 計	237,166	11.1	198,089	9.1	318,799	13.9
	7. 受 水 費	1,045,964	49.1	1,057,119	48.2	1,110,685	48.1
	8. 動 力 費	41,741	2.0	40,030	1.8	33,919	1.5
	9. 薬 品 費	110	0.0	170	0.0	90	0.0
	10. 修 繕 費	18,545	0.9	129,254	5.9	79,973	3.5
	11. 材 料 費	1,696	0.1	960	0.0	814	0.0
	12. 委 託 料	237,548	11.1	235,335	10.7	213,714	9.3
	13. 路面復旧費	22,524	1.1	17,330	0.8	27,252	1.2
	14. 工事請負費	45,217	2.1	42,602	1.9	62,853	2.7
	15. 減価償却費	341,911	16.0	360,643	16.4	351,003	15.2
	16. 資産減耗費	32,305	1.5	9,813	0.4	2,241	0.1
	17. 負担金補助金	1,198	0.1	1,054	0.1	1,476	0.1
	18. 材料売却原価	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	19. 支払利息及び 企業債取扱諸費	67,136	3.1	70,328	3.2	73,068	3.1
	20. 雑 支 出	2,034	0.1	3,572	0.2	4,051	0.1
	21. そ の 他	36,698	1.7	28,210	1.3	27,526	1.2
	合 計	2,131,793	100.0	2,194,509	100.0	2,307,464	100.0

(消費税抜き)

23 年 度		22 年 度		す う 勢 比 率				
金 額	構成比	金 額	構成比	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度	22 年度
千円	%	千円	%	%	%	%	%	%
119,194	5.0	117,693	4.9	88	81	94	101	100
80,793	3.4	80,592	3.4	72	77	90	100	100
9,674	0.4	9,541	0.4	94	92	117	101	100
39,250	1.7	38,322	1.6	86	83	95	102	100
—	—	—	—	皆増	—	—	—	—
116,555	4.9	95,607	4.0	7	0	91	122	100
365,466	15.4	341,755	14.3	69	58	93	107	100
1,143,069	48.2	1,159,224	48.7	90	91	96	99	100
34,456	1.4	34,006	1.4	123	118	100	101	100
120	0.0	150	0.0	73	113	60	80	100
61,235	2.6	45,157	1.9	41	286	177	136	100
1,524	0.1	1,331	0.1	127	72	61	115	100
205,417	8.6	221,047	9.3	107	106	97	93	100
16,061	0.7	11,877	0.5	190	146	229	135	100
75,216	3.2	88,027	3.7	51	48	71	85	100
341,341	14.4	340,115	14.3	101	106	103	100	100
16,832	0.7	20,205	0.8	160	49	11	83	100
1,315	0.1	1,088	0.0	110	97	136	121	100
0	0.0	0	0.0	—	—	—	—	—
75,502	3.2	77,947	3.3	86	90	94	97	100
3,751	0.1	7,108	0.3	29	50	57	53	100
30,795	1.3	33,272	1.4	110	85	83	93	100
2,372,100	100.0	2,382,309	100.0	89	92	97	100	100

10 水道料金原価表（受託工事費を除く）

年 度	26 年 度			25 年 度			24 年 度		
	有収水量（m ³ ）			13, 559, 309			13, 686, 194		
費 目	金額	割合	原価	金額	割合	原価	金額	割合	原価
	千円	%	円	千円	%	円	千円	%	円
人 件 費	224, 016	10. 6	16. 80	173, 770	8. 0	12. 82	294, 962	13. 0	21. 55
受 水 費	1, 045, 964	49. 4	78. 47	1, 057, 119	48. 8	77. 96	1, 110, 686	48. 9	81. 15
動 力 費	41, 741	2. 0	3. 13	40, 030	1. 8	2. 95	33, 919	1. 5	2. 48
委 託 料	237, 547	11. 2	17. 82	235, 335	10. 9	17. 36	213, 714	9. 4	15. 61
修 繕 費	18, 500	0. 9	1. 39	129, 226	6. 0	9. 53	79, 769	3. 5	5. 83
材 料 費	1, 696	0. 1	0. 13	960	0. 0	0. 07	814	0. 0	0. 06
諸 経 費	105, 266	5. 0	7. 90	88, 784	4. 1	6. 54	111, 495	4. 9	8. 15
減 価 償 却 費 等	374, 216	17. 7	28. 07	370, 456	17. 1	27. 32	353, 245	15. 6	25. 81
支 払 利 息	67, 136	3. 2	5. 04	70, 328	3. 2	5. 19	73, 068	3. 2	5. 34
損 益 勘 定 合 計	2, 116, 082	100. 0	158. 75	2, 166, 008	100. 0	159. 74	2, 271, 672	100. 0	165. 98
料金以外の収支差益	535, 192		40. 15	196, 843		12. 62	172, 684		12. 62

(消費税抜き)

23 年 度			22 年 度		
13,935,975			14,317,200		
金額	割合	原価	金額	割合	原価
千円	%	円	千円	%	円
346,103	14.8	24.84	318,247	13.9	22.23
1,143,069	49.1	82.02	1,159,224	50.4	80.97
34,456	1.5	2.47	34,006	1.5	2.38
205,417	8.8	14.74	220,683	9.6	15.41
61,235	2.6	4.39	45,130	2.0	3.15
1,524	0.1	0.11	1,331	0.1	0.09
104,194	4.5	7.48	77,469	3.4	5.41
358,173	15.4	25.70	360,320	15.7	25.17
75,502	3.2	5.42	77,947	3.4	5.44
2,329,673	100.0	167.17	2,294,357	100.0	160.25
163,359		11.72	189,620		13.24

11 東部大阪各市決算比較表

(施設および業務量)

市 名 項 目	単位	大東市	東大阪市	枚方市	八尾市	寝屋川市	守口市
現在給水人口	人	123,988	497,277	406,120	269,598	240,060	144,849
給水戸数	戸	55,535	257,017	171,174	127,008	108,578	69,968
配水能力	m ³ /日	64,000	281,080	206,800	153,000	129,000	65,200
年間総配水量	m ³	14,083,832	58,478,542	46,682,793	32,362,345	25,078,516	16,888,930
自己水	m ³	0	526,150	38,771,400	0	4,748,354	16,021,710
受水	m ³	14,083,832	57,952,392	7,911,393	32,362,345	20,330,162	867,220
企業団水	m ³	13,900,852	55,341,510	7,874,380	32,362,345	18,767,337	867,220
その他	m ³	182,980	2,610,882	37,013	0	1,562,825	0
年間総有収水量	m ³	13,329,900	54,795,713	43,484,314	30,402,843	24,120,807	15,823,084
有収率	%	94.6	93.7	93.1	93.9	96.2	93.7
一日最大配水量	m ³	42,759	178,470	141,900	102,345	76,641	50,820
一日平均配水量	m ³	38,586	160,215	127,898	88,664	68,708	46,271
家庭用10m ³ 当り金額	円	1,023	974	972	1,015	1,041	1,078
損益勘定職員 (管理者含む)	人	24	140	90	81	49	56
資本勘定職員	人	2	13	29	16	7	11
職員数合計	人	26	153	119	97	56	67

(収益的収支)

総収益	千円	2,693,848	10,820,602	7,118,175	6,128,324	3,996,469	2,667,329
総費用	千円	2,131,793	10,178,022	5,668,203	5,439,469	3,636,531	2,698,293
単年度損益	千円	562,055	642,580	1,449,972	688,855	359,938	△ 30,964
累積損益	千円	2,494,081	4,732,565	1,849,972	4,046,912	3,388,018	1,532,395

(資本的収支)

資本的収入	千円	56,272	809,185	1,794,533	853,819	1,101,558	519,343
資本的支出	千円	836,833	2,376,205	4,863,045	2,149,479	1,834,070	1,445,268
差引不足額	千円	780,561	1,567,020	3,068,512	1,295,660	732,512	925,925
補てん財源不足	千円	0	0	0	0	0	0

門真市	交野市	四條畷市	大東市=100 とした比較							
			東大阪市	枚方市	八尾市	寝屋川市	守口市	門真市	交野市	四條畷市
126,123	77,898	56,455	401	328	217	194	117	102	63	46
61,070	31,396	24,212	463	308	229	196	126	110	57	44
72,000	28,500	28,300	439	323	239	202	102	113	45	44
14,424,930	7,675,325	5,885,863	415	331	230	178	120	102	54	42
0	5,383,892	102,363	—	—	—	—	—	—	—	—
14,424,930	2,291,433	5,783,500	411	56	230	144	6	102	16	41
14,424,930	2,282,560	5,758,816	398	57	233	135	6	104	16	41
0	8,873	24,684	1,427	20	0	854	0	0	5	13
13,549,389	7,496,809	5,607,051	411	326	228	181	119	102	56	42
93.9	97.7	95.3	99	98	99	102	99	99	103	101
44,850	23,747	17,997	417	332	239	179	119	105	56	42
39,520	21,028	16,126	415	331	230	178	120	102	54	42
1,123	1,174	1,110	95	95	99	102	105	110	115	109
22	20	17	583	375	338	204	233	92	83	71
6	4	3	650	1,450	800	350	550	300	200	150
28	24	20	588	458	373	215	258	108	92	77

(消費税抜き)

2,887,561	1,436,612	1,155,222	402	264	227	148	99	107	53	43
2,349,729	1,307,503	1,149,829	477	266	255	171	127	110	61	54
537,832	129,109	5,393	114	258	123	64	△ 6	96	23	1
1,387,005	1,720,124	777,205	190	74	162	136	61	56	69	31

(消費税込み)

167,877	306,659	108,212	1,438	3,189	1,517	1,958	923	298	545	192
899,136	662,556	367,051	284	581	257	219	173	107	79	44
731,259	355,897	258,839	201	393	166	94	119	94	46	33
0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—

(業務分析)

市 名 項 目	単位	大 東 市	東大阪市	枚 方 市	八 尾 市	寝屋川市	守 口 市
負 荷 率	%	90.2	89.8	90.1	86.6	89.6	91.0
施 設 利 用 率	%	60.3	57.0	61.8	58.0	53.3	71.0
最 大 稼 働 率	%	66.8	63.5	68.6	66.9	59.4	77.9
配水管使用効率	m ³ /m	55.7	57.2	40.8	61.0	40.7	54.1
固定資産使用効率	m ³ /万円	13.8	17.5	7.7	13.8	17.4	9.1
供 給 単 価	円	164.1	158.5	140.0	172.8	152.3	156.2
給 水 原 価	円	152.5	164.2	116.6	158.4	144.2	163.3
※1 職員一人当り 有形固定資産	千円	391,851	210,490	511,522	244,026	257,067	339,062
※2 職員一人当り 給水人口	人	5,166	3,128	4,563	3,370	5,855	2,634
※2 職員一人当り 有収水量	m ³	555,413	344,627	488,588	380,036	588,312	287,692
※2 職員一人当り 営業収益	千円	94,091	57,679	68,643	67,369	92,569	46,308

※1 職員とは、管理者・再任用職員を除く全職員

※2 職員とは、管理者・再任用職員を除く損益勘定職員

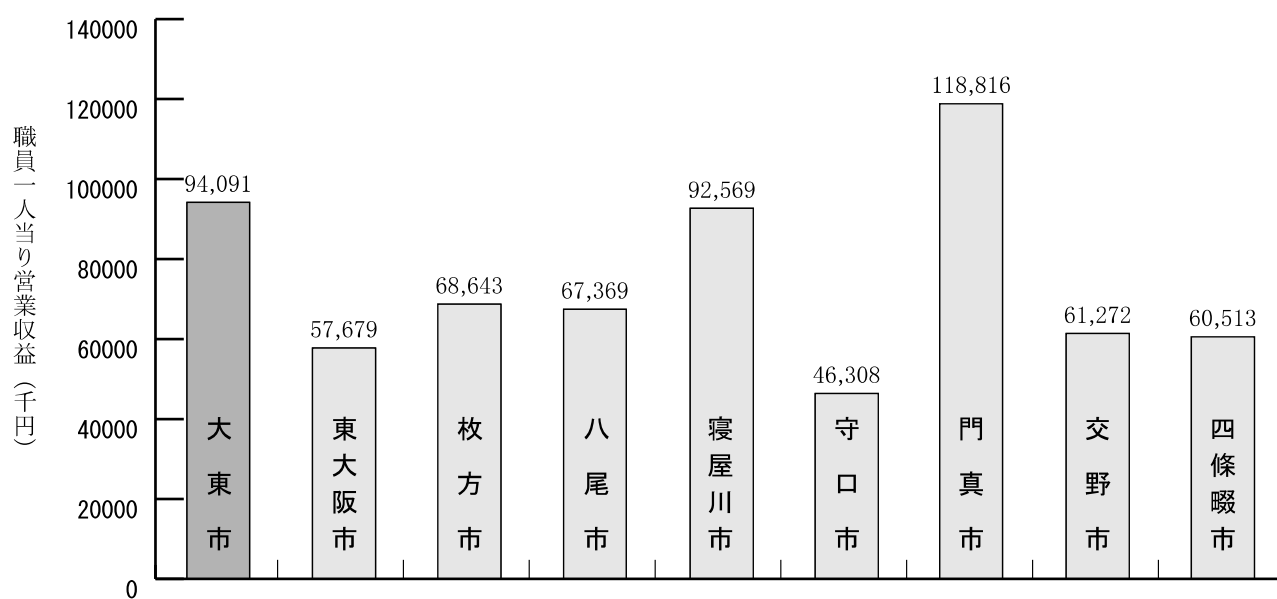
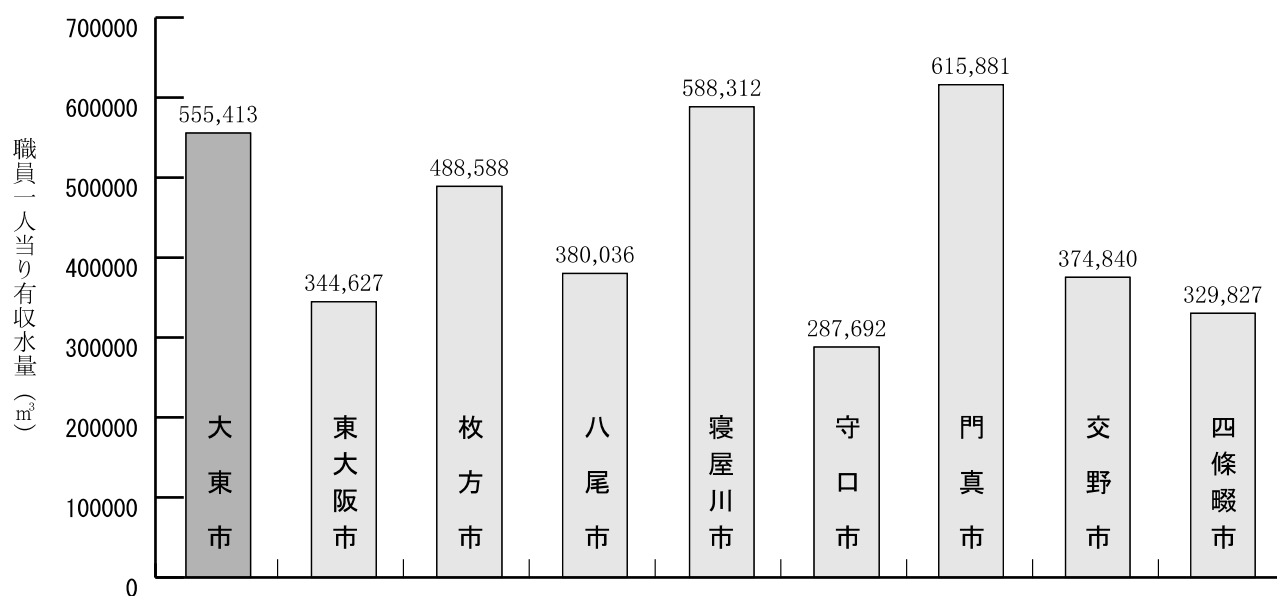
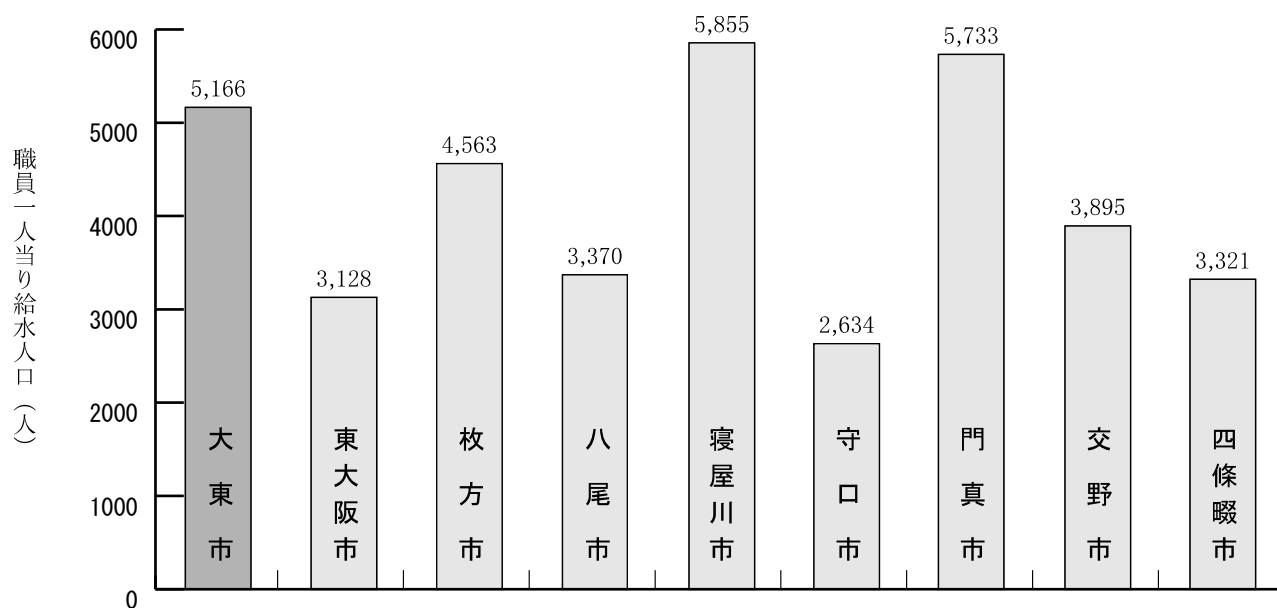
(経営分析)

固定資産構成比率	%	72.5	81.6	89.2	78.8	68.2	90.5
固定負債構成比率	%	26.4	40.0	29.7	40.5	42.3	52.4
固定資産対長期 資本比率	%	77.4	87.6	93.5	84.1	74.3	96.6
自己資本構成比率	%	67.3	53.1	65.7	53.3	49.5	41.3
流 動 比 率	%	436.1	269.2	236.9	338.4	386.5	133.6
営 業 収 支 比 率	%	111.1	104.1	119.0	116.2	114.3	117.2
企業債償還元金 対料金収入比率	%	7.4	10.0	22.7	13.1	18.5	30.9
企業債元利償還金 対料金収入比率	%	10.5	14.3	30.4	18.4	18.5	41.1
現 金 預 金 比 率	%	406.0	224.4	213.8	263.9	150.2	107.9
固定資産回転率	回	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1
職 員 給 与 費 対料金収入比率	%	10.0	15.9	12.6	11.1	9.0	18.1

門 真 市	交 野 市	四條畷市	大東市=100 とした比較							
			東大阪市	枚方市	八尾市	寝屋川市	守口市	門真市	交野市	四條畷市
88.1	88.5	89.6	100	100	96	99	101	98	98	99
54.9	54.6	57.0	95	102	96	88	118	91	91	95
62.3	61.7	63.6	95	103	100	89	117	93	92	95
65.8	31.8	29.4	103	73	110	73	97	118	57	53
14.6	6.1	10.0	127	56	100	126	66	106	44	72
186.9	157.2	172.6	97	85	105	93	95	114	96	105
154.5	164.8	191.6	108	76	104	95	107	101	108	126
353,666	626,675	294,602	54	131	62	66	87	90	160	75
5,733	3,895	3,321	61	88	65	113	51	111	75	64
615,881	374,840	329,827	62	88	68	106	52	111	67	59
118,816	61,272	60,513	61	73	72	98	49	126	65	64

73.9	77.9	84.3	113	123	109	94	125	102	107	116
34.6	56.6	37.6	152	113	153	160	198	131	214	142
79.2	88.3	90.9	113	121	109	96	125	102	114	117
58.7	31.6	55.1	79	98	79	74	61	87	47	82
389.5	570.3	216.1	62	54	78	89	31	89	131	50
124.6	109.0	101.3	94	107	105	103	105	112	98	91
10.2	18.4	18.5	135	307	177	250	418	138	249	250
14.8	33.2	24.7	136	290	175	176	391	141	316	235
339.5	536.6	185.9	55	53	65	37	27	84	132	46
0.3	0.1	0.2	150	50	100	150	50	150	50	100
8.2	17.1	22.6	159	126	111	90	181	82	171	226

職員一人当り比較表（東部大阪各市）

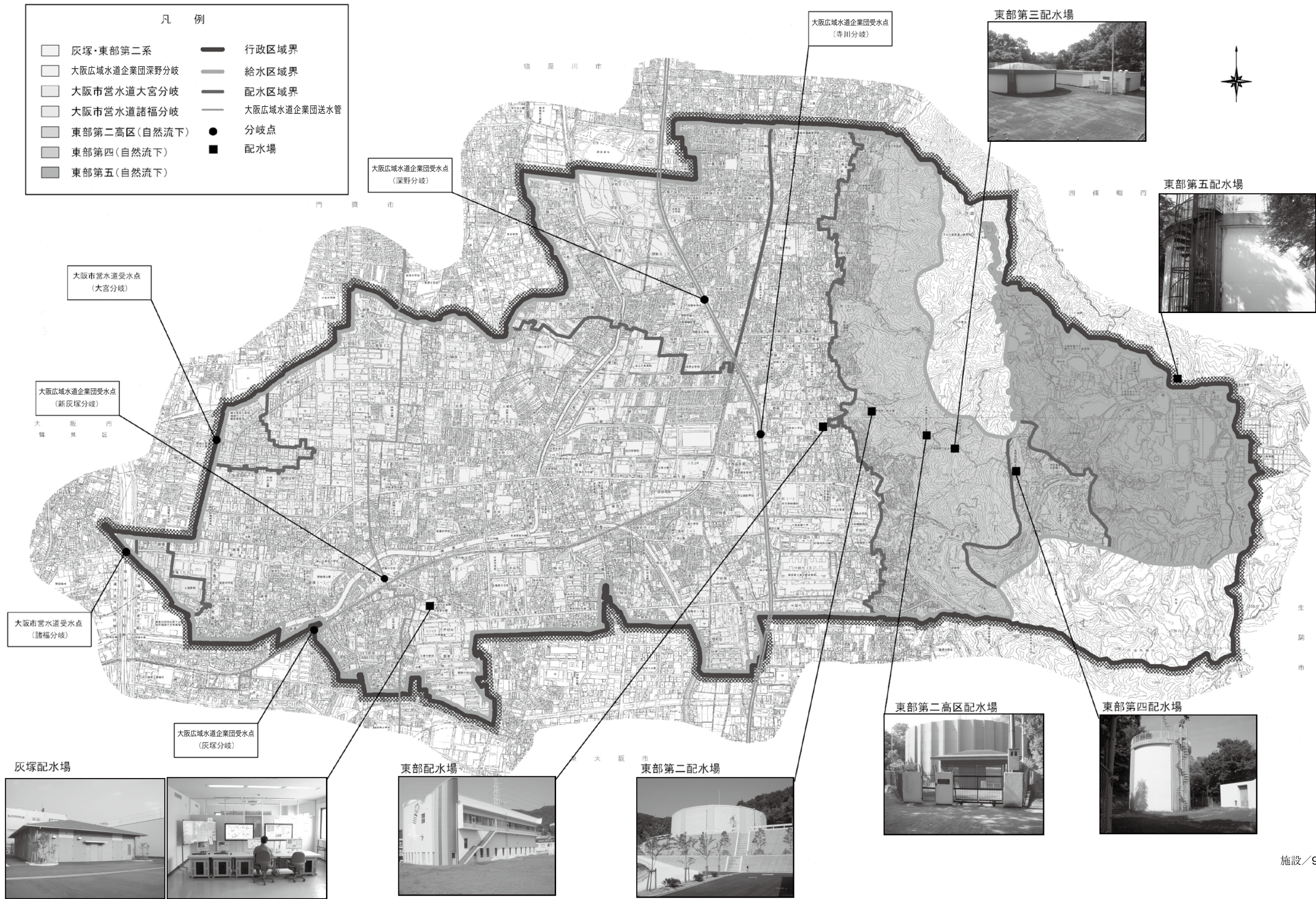


VII 施 設

- 1 施 設 位 置 図
- 2 施 設 概 要
- 3 水 源 別 計 画 水 量 表
- 4 管 路 用 地 等

VII 施設

1 施設位置図

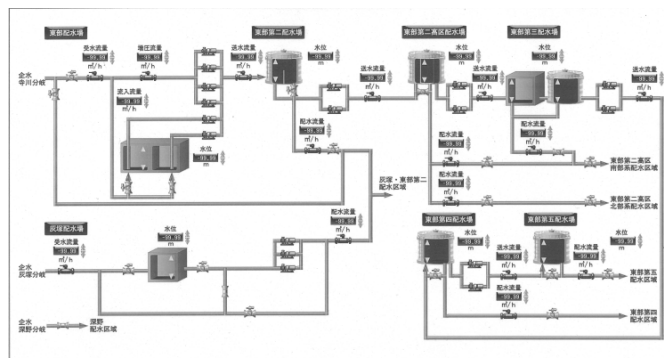


2 施 設 概 要

(1) 中央管理センター

灰塚配水場管理棟3階の中央管理センターにて、市内の全水道施設が集中管理されています。

設備全体フロー監視画面



機器構成	数量	概 略 仕 様	設備年月日
大 型 監 視 表 示 装 置	2 台	52型液晶ディスプレイ自立型	H20. 10. 1
配 水 場 用 監 視 装 置		システム LAN (ローカルエリアネットワーク) 同軸 C P U間リンク方式、相互バックアップ機能付	H20. 10. 1
灰 塚 用	1 台	工業用 P C 24インチ液晶モニター O Aデスク型	
東 部 用	1 台	工業用 P C 24インチ液晶モニター O Aデスク型	
プ リ ン タ 装 置	2 台	カラーレーザープリンター (L B P)	H20. 10. 1
情 報 処 理 装 置		テレメーター装置 N T T専用回線 3.4KHz	H20. 10. 1
N o. 1	1 面	東部・東部第二・東部第二高区・東部第三配水場	
N o. 2	1 面	東部第四・東部第五配水場	
デ ー ター ロ グ ー 装 置		プログラマブルロジックコントローラー (P L C)	H20. 10. 1
N o. 1	1 台	二重化	
N o. 2	1 台	二重化	
自 所 入 出 力 装 置	1 面	プログラマブルロジックコントローラー (P L C) 灰塚場内通信用 (光ファイバー線)	H20. 10. 1
配水場用 I T V 監視装置		N T T 広域 I P 網 B フレッツ 100Mbps 光回線	H20. 10. 1
東 部 用	1 台	17インチ液晶モニター O Aデスク型 電動ドーム型 カメラ 2 台 赤外線センサー13対向	
東部第二用	1 台	17インチ液晶モニター O Aデスク型 電動ドーム型 カメラ 3 台 赤外線センサー18対向	
中 央 分 電 盤	1 面		H20. 10. 1
無 停 電 電 源 装 置	1 台	10KVA	H20. 10. 1
リ モ ー ト 監 視 通 信 装 置	1 面	リモート監視センター通報用	H20. 10. 1
水質監視モニター監視装置	1 台	DM T 700 形 17型液晶モニター L P - S 5300	H25. 3. 31

(2) 灰 塚 配 水 場



所 在 地 大東市灰塚四丁目 1 番 1 号
 面 積 10,707.29㎡ (管理棟 517.99㎡含む)
 水 源 企業団水 (灰塚分岐)
 配 水 方 式 ポンプ圧送式

配 水 ポ ン プ

配水ポンプ室	444.38㎡ 鉄筋コンクリート平屋建 1 棟					
型 式	吐出量	全揚程	口 径	出 力	台 数	設備年月日
両吸込 渦巻ポンプ変速	8.34m³/分	40m	250/150mm	75Kw	3	H27. 3. 31
備 考						

配 水 池

構 造	巾	長 さ	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	24.3m	29.3m	6.4m	4,500 m³	1	S58. 3. 21
備 考	水位計・投込型 (圧力式) H. W. L = T P + 8.7m L. W. L = T P + 2.3m (4,500m³)					

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電磁式	電磁流量計 LF130形 700m³/時	400mm	1	H25. 4. 30	企業団水 (受水)
電磁式	電磁流量計 FMR-404U 形 2,000m³/時	400mm	1	H27. 3. 31	大 東 市 (配水)

電 気 設 備

内 容				設備年月日
屋 内 変 電 室	変圧器容量 (三相)	6,600/440V	500KVA	H27. 3. 31
	〃 (三相)	440/210V	30KVA	H27. 3. 31
	〃 (单相)	440/210-105V	30KVA	H27. 3. 31
備 考				

(3) 東 部 配 水 場



所 在 地 大東市野崎三丁目 1 番20号
 面 積 5,575.17㎡
 水 源 企業団水（寺川分岐）
 配 水 方 式 H20. 6 より受水送水施設に変更

管 理 棟

送水ポンプ室	鉄筋コンクリート造、地上2階、地下1階（ポンプ井） 建築面積479㎡ 延べ床面積963.3㎡					
型 式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
増 圧 ポ ン プ	10.6m³/分	35m	300/200mm	90Kw	4	H20. 5. 1
加 圧 ポ ン プ	10.5m³/分	62m	300/200mm	160Kw	2	H20. 5. 1
備 考						

吊 揚 機

クレーン	型 式	台 数	設備年月日
	天井式ホイストクレーン 2.8ton	1	S51. 7. 1

配 水 池

構 造	巾	長 さ	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	50m	29m	4.4m	5,800m³	1	S51. 7. 1
〃	58.3m	31.2m	4.4m	7,800m³	1	S53. 9.18
備 考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 9.4m L. W. L = T P + 5.0m					

吸 水 井

構 造	巾	長 さ	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	11.3m	14.8m	4.4m	700m³	2	S51. 7. 1
備 考	ポンプ室の地下					

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電 磁 式	電磁流量計				企業団水
	2,500m³/時	600mm	1	S25. 5.29	（受 水）
	電磁流量計				大 東 市
	FMR 204U形 3,000m³/時	400mm	1	H11. 3.30	（受 水）
	電磁流量計				〃
	FMR 204U形 3,000m³/時	400mm	1	H10. 3.28	（送 水）
	電磁流量計				〃
	FMR 204AU形 3,000m³/時	400mm	1	H20. 5. 1	（増圧流量）

電 気 設 備

内 容				設備年月日
屋 内 変 電 室	変圧器容量（三相）	6,600/440V	750KVA	H20. 7. 1
	〃 （三相）	6,600/210V	30KVA	H20. 7. 1
	〃 （単相）	6,600/105V	75KVA	H20. 7. 1
備 考				

(4) 東部第二配水場



所在地 大東市野崎三丁目11番12号
 面積 5,567.72㎡
 水源 企業団水（寺川分岐）
 配水方式 自然流下方式

管 理 棟

送水ポンプ室	鉄筋コンクリート造 建築面積171.17㎡ 延床面積160.57㎡					
型 式	吐出量	全揚程	口 径	出 力	台 数	設備年月日
多 段 渦 巻 ポ ン プ	3.0㎥/分	110m	150/150mm	90Kw	2	H 6. 7. 1
備 考						

配 水 池

構 造	直 径	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
プレストレスト・ コンクリート造	32.2m	10m	8,000㎥	1 (2槽)	H20. 5. 1
備 考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 58.50m L. W. L = T P + 48.50m				

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電磁式	電磁流量計 FMR 204A形 3,000㎥/時	500mm	1	H20. 5. 1	(配 水)
超音波式	超音波流量計 FUR-2 S形 600㎥/時	150mm	1	H20. 5. 1	(送 水)

電 気 設 備

内 容				設備年月日
屋 内 変 電 室	変圧器容量（三相）	6,600/440V	500KVA	H 6. 7. 1
	〃 （三相）	6,600/210V	20KVA	H 6. 7. 1
	〃 （単相）	6,600/105V	10KVA	H 6. 7. 1
備 考				

(5) 東部第二高区配水場



所在地 大東市大字寺川714番地
面積 4,976㎡
水源 企業団水（寺川分岐）
配水方式 自然流下方式

送水ポンプ

送水ポンプ室	48.4㎡ 鉄筋コンクリート造					
型式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	1.0m³/分	42m	100mm	15Kw	2	H 6. 1. 15

配水池

構造	直径	深さ	容量	池数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	28.2m	10m	6,000m³	1	H 6. 3. 31
備考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 148.0m L. W. L = T P + 138.0m				

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 FMR-8W形 600m³/時	250mm	1	H 6. 7. 1	(配水)
電磁式	電磁流量計 FMR-8W形 300m³/時	150mm	1	H 6. 7. 1	(配水)
電磁式	電磁流量計 FMR-7W形 180m³/時	80mm	1	H 6. 7. 1	(送水)

消毒設備

薬品	型式	出力	台数
次亜塩素酸ナトリウム	0~36ml/分 1.0Mpa	0.1Kw	2
備考	タンク容量 100ℓ P. E 製 H24. 2. 21		

(6) 東部第三配水場



所在地 大東市野崎1127番地の2
面積 5,940㎡
水源 企業団水（寺川分岐）
配水方式 自然流下方式（休止中）

送水ポンプ

送水ポンプ室	53.3㎡ 鉄筋コンクリート造					
型式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	1.1㎥/分	132m	80mm	45Kw	2	H20. 2. 13

配水池

構造	巾	長さ	深さ	容量	池数	設備年月日
鉄筋コンクリート造	8.0m	12.5m	4.0m	400㎥	1	S56. 11. 11
プレストレスト コンクリート造	内径14.0m		4.0m	600㎥	1	S61. 3. 4
備考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 173.5m L. W. L = T P + 169.5m					

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 300㎥/時	100mm	1	S57. 2. 9	(配水：休止中) (送水)
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 180㎥/時	80mm	1	S57. 2. 9	

消毒設備

薬品	型式	出力	台数
次亜塩素酸ナトリウム	0~36ml/分 1.0Mpa	0.1Kw	2
備考	タンク容量 1000 P. E製 H23. 9. 17		

電気設備

内	容	設備年月日
屋外変電室	変圧器容量（三相） 6,600/220V 150KV A	H 8. 3. 15
	〃 （单相） 6,600/110V 10KV A	H 8. 3. 15
備考		

(7) 東部第四配水場



所在地	大東市大字龍間1535番地
面積	6,978.17㎡（進入道路382.80㎡含む）
水源	企業団水（寺川分岐）
配水方式	自然流下方式

送水ポンプ

送水ポンプ室	48.4㎡ 鉄筋コンクリート造					
型式	吐出量	全揚程	口径	出力	台数	設備年月日
多段渦巻ポンプ	0.5m³/分	72m	80mm	15Kw	2	S58. 3. 31

配水池

構造	直径	深さ	容量	池数	設備年月日
プレストレスト コンクリート造	8.0m	8.0m	400m³	1	S56. 12. 18
備考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 271.5m L. W. L = T P + 263.5m				

流量計

型式	構造	口径	台数	設備年月日	備考
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 160m³/時	80mm	1	S57. 2. 9	(配水)
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 180m³/時	80mm	1	S58. 3. 31	(送水)

消毒設備

薬品	型式	出力	台数
次亜塩素酸ナトリウム	0～36ml/分 1.0Mpa	0.1Kw	2
備考	タンク容量 100ℓ P. E 製 H23. 9. 27		

(8) 東部第五配水場



所 在 地 四條畷市南野2130番地
 面 積 8,023m²
 水 源 企業団水（寺川分岐）
 配 水 方 式 自然流下方式

配 水 池

構 造	直 径	深 さ	容 量	池 数	設備年月日
プレストレストコンクリート造	11.7m	3.8m	400m ³	1	S58. 3. 31
備 考	水位計・投込型（圧力式） H. W. L = T P + 327.2m L. W. L = T P + 323.4m				

流 量 計

型 式	構 造	口 径	台 数	設備年月日	備 考
電磁式	電磁流量計 FMR-6W形 160m ³ /時	80mm	1	S58. 3. 31	(配 水)

(9) 水質監視モニター



水質監視モニター

型式	所在地	通信網	設置場所	系 統	設備年月日
AN700A	三箇一丁目322番1号	光回線	三箇小学校内	東部第二配水系中間	H25. 3. 31
	新田中町6番	〃	新田中央公園内	東部第二配水系末端	H27. 3. 31
	〃	〃	〃	大阪市水系末端	〃

測定項目（東部第二配水系中間・末端）

項 目	測 定 方 式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	1.0mg/ℓ	0.4mg/ℓ
濁 度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色 度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH 以下	8.00	6.00
水 圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.3MPa
備 考					

測定項目（大阪市水系末端）

項 目	測 定 方 式	測定範囲	定量下限値	上限設定値	下限設定値
残留塩素	水流ビーズ洗浄式 ポーラログラフ方式	0～1mg/ℓ	0.05mg/ℓ以下	0.6mg/ℓ	0.1mg/ℓ
濁 度	散乱光方式	0～2度	0.1度以下	0.5度	—
色 度	透過光測定方式	0～10度	0.2度以下	1.0度	—
P H	ガラス電極方式	2～12PH	0.1PH 以下	8.50	6.00
水 圧	半導体センサ方式	0～1MPa	—	—	0.2MPa
備 考					

3 水源別計画水量表

配水場分岐名	区 分	水 源	計 画 最 大 給水量 (m ³)	給 水 区 分
灰 塚 配 水 場		企 業 団 水 道	62,000	平 野 地 帯
東 部 配 水 場		〃		
東 部 第 二 配 水 場		〃		平 野 地 帯
東 部 第 二 高 区 配 水 場		〃		山 岳 地 帯
東 部 第 三 配 水 場		〃		山 岳 地 帯
東 部 第 四 配 水 場		〃		〃
東 部 第 五 配 水 場		〃		
深 野 分 岐		〃	2,000	
大 宮 分 岐		大 阪 市 営 水 道		新 田 地 区
諸 福 分 岐		〃		諸 福 地 区
合 計			64,000	

4 管路用地等

施 設 名	面積 (m ²)	所 在 地	備 考
管 路 用 地 等	4,076	大東市南郷町、太子田二丁目、 新田西町、野崎四丁目、灰塚二 丁目、氷野一丁目、深野五丁目、 赤井三丁目、野崎二丁目、大字 龍間	

VIII 広 報

1 広報だいとう掲載記事

1 広報だいとう掲載記事

26年 6 月

悪質な訪問販売に ご注意ください

水道局職員や水道局から依頼を受けているように装ったりする訪問販売が多発しています。言葉巧みに個人情報や聞き出し、高額な作業代金を請求したりする悪質なケースもありますので、ご注意ください。高齢者を狙った事例が増えています。特にご注意ください。

水道局職員は「職員証」、水道局から委託を受けた者は「証明書」を携帯しています。不審に思われたときは、これらの提示を求めるか、水道局にお問い合わせください。

閩水道局総務課 ☎ 871・1191

漏水調査に ご協力ください

水道局では、貴重な水資源を無駄にしないため、6月中旬～10月下旬に市内全域で漏水調査を実施する予定です。水道局発行の証明書を左胸に着ける漏水調査員が、道路および各家庭の水道メーター付近で作業を行います。ご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。

なお、調査員が作業中に家庭内に上がり込むことはありません。

悪質業者にご注意！

水道局職員を装い、ご家庭内の水道管洗浄作業および器具などを販売する悪質な業者がいます。水道局では、このようなことは一切行っていませんので、対応には十分ご注意ください。

閩水道局施設課 ☎ 871・1195

6月1日～7日 水道週間 「おいしいな だいじな水 ごくごくり」

水道週間を機に、水道水をいま一度見直してみませんか。

大東市の水道水は、安全でよりおいしい水「高度浄水処理水」をお届けしています。毎年開催している「利き水会」でも多くの人から「水道水はおいしい」という声をいただいています。

懸賞作品を募集

〈作文の部〉小学生低学年（20字以上）、小学生高学年（200字以上）、中学生（600字以上）

〈図画の部〉小・中学生「水道に関するもの」
〈習字の部〉小学生低学年「みず」、小学生高学年「水道週間」

〈標語の部〉水道に関するもの

7月10日（消印有効）までに〒132-0074 東京都千代田区九段南4-8-9 水道会館内 日本水道新聞社・水道週間懸賞募集係

閩水道局総務課 ☎ 871・1191



26年10月

第4回「来て見て体験」村野浄水場

「水とふれ 水を知り 水に学ぼう」
11月2日（日）午前10時～午後4時（雨天決行） 村野浄水場（枚方市村野高見台） 閩浄水場の見学や水づくり体験、企業団の紹介、吹奏楽部の演奏、参加団体によるヨーヨー釣りや交通安全シミュレーター、ゆるキャラとのふれあいなどの催し、白バイ・ミニバトカー・給水車の展示（記念撮影可）など、子どもも楽しめるブースを多数出展予定

池京阪電車交野線都津駅から無料バスを運行。当日は公共交通機関をご利用ください。詳しくは大阪広域水道企業団ホームページをご覧ください
閩村野浄水場 ☎ 072・840・52266
<http://www.wss-osaka.jp/gaiyou/murano/event.html>

利き水会

「おいしい水で安全！」大阪の水道水
11月3日（祝）午前9時30分～午後3時 閩総合文化センター前 閩水道水と市販ミネラルウォーターの飲み比べ。参加者には抽選でプレゼントあり
閩水道局総務課 ☎ 871・1191

水道事業業務表

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

給水区域内総人口	124,526 人
給 水 人 口	124,516 人
普 及 率	99.9%
年 間 総 配 水 量	14,244,074m ³ (100.0%)
企業団水道受水分	14,066,343m ³ (98.8%)
大阪市営水道受水分	177,731m ³ (1.2%)

平成25年度の経営状況は、前年度決算と比べると収入面では、営業収益で配水量の減少に伴う料金収入の減少や、移設工事収益の減少などにより3663万円減少しましたが、営業外収益では加入金の増加により3408万円増加したため、収益全体では55万円(0.1%)の減少にとどまりました。

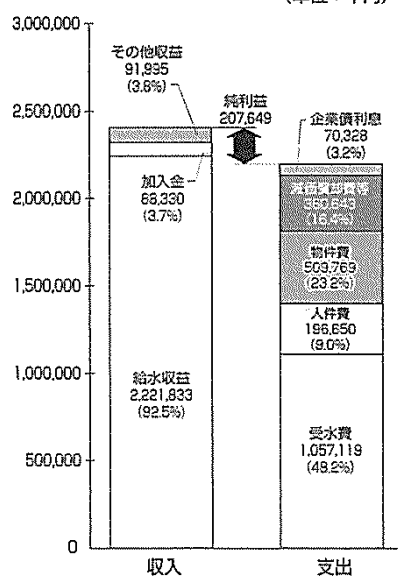
一方、支出面では、配水量の減少に伴う受水費の減少や受託工事費の減少などにより営業費用が1億317万円減少し、営業外費用で減少した32万円と合わせて、支出全体で1億1317万円(49%)の減少となりました。

単年度収支は、収益的収入が24億26万円、収益的支出が21億9451万円となり、この結果、平成25年度は2億649万円

損益計算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位：千円)

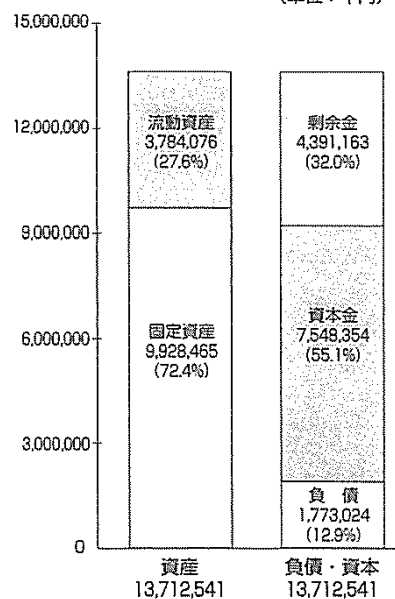


$$\boxed{\text{収入計}} \quad 2,402,158 \text{千円} - \boxed{\text{支出計}} \quad 2,194,509 \text{千円} = \boxed{\text{純利益}} \quad 207,649 \text{千円}$$

貸借対照表

(平成26年3月31日)

(単位：千円)



の純利益となりました。

建設改良事業は、平成21年度から計画的に進めている老朽管更新事業において1923戸の更新を行いました。また、平成25年度から2か年の継続事業として着手した灰塚配水場ポンプ室築造工

事の進捗率は、39.4%です(平成25年度末現在)。

今後、より一層の効率化と経費節減などを図り、市民の皆さんへの安定給水の推進に努めてまいります。

岡水道局総務課 ☎ 871-1191

水道事業の平成25年度業務状況

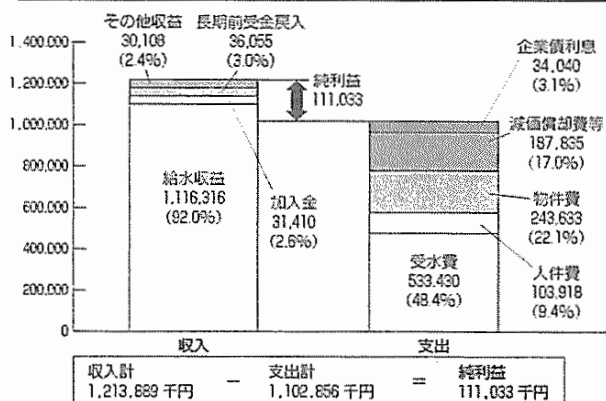


お知らせします

水道事業の上半期業務状況

平成26年度の上半期の業務状況および対前年度上半期比較は、次のとおりです。（平成26年4月1日～9月30日）

損益計算書（平成26年4月1日～9月30日）（単位：千円）



◎概要

平成26年度の上半期も配水量は減少傾向が続いています。これに伴い、料金収入が減少しましたが、加入金の増加と、今年度から会計制度の変更に伴い新たな営業外収益を計上したことにより、上半期の純利益は、111,033 千円となりました。

◎配水量および給水量 ※給水量＝有収水量

配水量は7,188,597㎡で、前年度に比べて0.9%（67,679㎡）の減少、給水量も6,762,104㎡で前年度に比べて2.3%（162,363㎡）の減少となりました。給水量は平成11年度以来16年連続の減少となっています。

◎用途別給水量

用途別でも、前年度と比べて全ての用途で減少し、一般家庭用で2.5%（144,027㎡）、官公署・学校・病院用で1.5%（6,417㎡）、浴場用で9.8%（2,535㎡）、事業用で0.8%（4,892㎡）、臨時用で47.5%（4,492㎡）それぞれ減少しました。

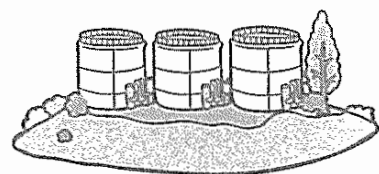
◎経常収支

収入面では、前年度と比べ営業収益が給水量の減少により2.7%（31,671 千円）減少し、一方営業外収益は、加入金の増加（13,681 千円）と会計制度の変更に伴い発生した収益（36,055 千円）を合わせて242.9%（49,261 千円）増加し、収益全体では1.5%（17,590 千円）増の1,213,889 千円となりました。

支出面では、受水費などの減少により営業費用が0.7%（7,193 千円）減少、営業外費用も企業債利息などの減少により5.2%（1,793 千円）減少し、費用全体では0.8%（8,986 千円）減の1,089,383 千円となりました。

また今年度は、会計制度の変更に伴う経過的な処理のため特別損失として13,473 千円を執行し、その結果、上半期の純利益は111,033 千円となりました。

関水道局総務課 ☎871・1191



水道事業業務表（平成26年4月1日～9月30日）

項目	平成26年度	平成25年度	増減	増減率
給水区域内総人口	124,502 人	124,949 人	△ 447 人	△ 0.4 %
給水人口	124,492 人	124,939 人	△ 447 人	△ 0.4 %
上半期総配水量	7,188,597 ㎡	7,256,276 ㎡	△ 67,679 ㎡	△ 0.9 %
内 企業団水道	7,093,187 ㎡	7,165,292 ㎡	△ 72,105 ㎡	△ 1.0 %
訳 大坂市営水道	95,410 ㎡	90,984 ㎡	4,426 ㎡	4.9 %

水道料金

水道料金などの収納、水道使用開始・閉栓（中止）届けなどの業務は12月26日（金）まで、金融機関への水道料金の払い込みは12月30日（火）までです。

ただし、納付書などの裏面に記載しているコンビニエンスストアでは、休みの期間でもお支払いいただけます。

関水道局お客さまセンター ☎871・1193

平成26年度版
大東市水道事業概要

(限定160部)

発 行 平成27年10月

編 集 大東市上下水道局総務課

〒574-0043 大阪府大東市灰塚四丁目1番1号

電 話……………072-871-1191

F A X……………072-871-1600

E-mail ………d_suido@city.daito.lg.jp

